


鈴鹿工業高専学生支援センター改修工事

図面リスト					
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
L-01	表紙・図面リスト	—	A-30	3階天井伏図	1/100
L-02	案内図・配置図	1/1000	A-31	部分詳細図1	1/10
特-01	特記仕様書1	—	A-32	部分詳細図2	1/5, 10, 20
特-02	特記仕様書2	—	A-33	部分詳細図3	1/5, 10, 20, 50, 70
特-03	特記仕様書3	—	A-34	部分詳細図4	1/5, 20
特-04	特記仕様書4	—	A-35	外構図	1/200
A-01	仕上表	—	A-36	立面図(モルタル浮き・クラック補修図)	1/100
A-02	1階平面図	1/100	A-37	屋根伏図(モルタル浮き・クラック補修図)	1/100
A-03	2階平面図	1/100			
A-04	3階平面図	1/100			
A-05	屋根伏図	1/100			
A-06	立面図1	1/100			
A-07	立面図2	1/100			
A-08	矩計図(改修前)	1/30			
A-09	矩計図(改修後)	1/30			
A-10	階段詳細図	1/50	S-01	鋼板内蔵コンクリート構造による補強工法 特記仕様書 その1	—
A-11	1階平面詳細図1(改修後)	1/50	S-02	鋼板内蔵コンクリート構造による補強工法 特記仕様書 その2	—
A-12	1階平面詳細図2(改修後)	1/50	S-03	部材リスト	1/20
A-13	2階平面詳細図1(改修後)	1/50	S-04	補強詳細図1	1/50
A-14	2階平面詳細図2(改修後)	1/50	S-05	補強詳細図2	1/50
A-15	3階平面詳細図1(改修後)	1/50			
A-16	3階平面詳細図2(改修後)	1/50			
A-17	展開図(改修前)	1/50			
A-18	1階展開図1(改修後)	1/50			
A-19	1階展開図2(改修後)	1/50			
A-20	2階展開図1(改修後)	1/50			
A-21	2階展開図2(改修後)	1/50			
A-22	2階展開図3(改修後)	1/50			
A-23	3階展開図1(改修後)	1/50			
A-24	3階展開図2(改修後)	1/50			
A-25	建具表1(ケーブラン・既設)	1/50			
A-26	建具表2(新設)	1/50			
A-27	建具表3(新設)	1/50			
A-28	1階天井伏図	1/100			
A-29	2階天井伏図	1/100			

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高専学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高専学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					L-01
図面名称	表紙・図面リスト				縮尺
					—
 株式会社 トクオ 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫					検 図 製 図

<5.2.3> 材料 <5.3.3> 材料 <5.3.2> 性能及び構造 <5.3.4> 形状及び仕上げ <5.4.2> 性能及び構造 <5.6.3> 材料 <5.6.4> 形状及び仕上げ <5.6.5> 工法 <5.7.2> 材質、形状及び寸法 <5.7.4> 鍵 <5.13.2> 材料 <5.13.3> ガラス溝の寸法、形状等 <5.13.5> ガラスブロック積み	防虫網 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ステンレス(SUS316)製 線径(mm) ○0.25以上 網目(メッシュ) ・16~18 24																													
	外部に面する樹脂製建具の性能等級 <table border="1"> <tr> <th>性能等級</th> <th>A種</th> <th>B種</th> <th>C種</th> </tr> <tr> <td>耐風圧性</td> <td>・S-4</td> <td>・S-5</td> <td>・S-6</td> </tr> <tr> <td>気密性</td> <td>・A-4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水密性</td> <td>・W-4</td> <td>・W-5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>枠の見込み寸法(mm)</td> <td>・60</td> <td>・70</td> <td>・80</td> </tr> </table>	性能等級	A種	B種	C種	耐風圧性	・S-4	・S-5	・S-6	気密性	・A-4			水密性	・W-4	・W-5		枠の見込み寸法(mm)	・60	・70	・80									
	性能等級	A種	B種	C種																										
	耐風圧性	・S-4	・S-5	・S-6																										
	気密性	・A-4																												
	水密性	・W-4	・W-5																											
	枠の見込み寸法(mm)	・60	・70	・80																										
	外部に面する樹脂製建具の遮音性能等級 <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>T-A種</th> <th>T-B種</th> </tr> <tr> <td>遮音性</td> <td>・S-4</td> <td>・S-5</td> </tr> </table>	種別	T-A種	T-B種	遮音性	・S-4	・S-5																							
	種別	T-A種	T-B種																											
	遮音性	・S-4	・S-5																											
外部に面する樹脂製建具の断熱性能等級 <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>H-A種</th> <th>H-B種</th> </tr> <tr> <td>遮熱性</td> <td>・H-4</td> <td>・H-5</td> </tr> </table>	種別	H-A種	H-B種	遮熱性	・H-4	・H-5																								
種別	H-A種	H-B種																												
遮熱性	・H-4	・H-5																												
外部に面する鋼製建具の耐風圧性																														
ステンレス鋼板 ・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1 ・SUS430																														
表面仕上げ ・HL仕上げ																														
曲げ加工 ・普通曲げ ・角出し曲げ(補強あり)																														
建具用金物 <table border="1"> <tr> <th>スイングドア、スイングサッシの金物の種類</th> <th>バケット(mm)</th> <th>製作所</th> </tr> <tr> <td>・モノロック</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・本締り付モノロック</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○シリンドア箱錠 (レバーハンドルを含む)</td> <td>64mm以上</td> <td>美和ロック機</td> </tr> <tr> <td>○シリンドア本締り錠</td> <td>64mm以上</td> <td>美和ロック機</td> </tr> <tr> <td>○空錠</td> <td>64mm以上</td> <td>美和ロック機</td> </tr> <tr> <td>○押棒、押板</td> <td>—</td> <td>市販品(見本による)</td> </tr> </table>	スイングドア、スイングサッシの金物の種類	バケット(mm)	製作所	・モノロック			・本締り付モノロック			○シリンドア箱錠 (レバーハンドルを含む)	64mm以上	美和ロック機	○シリンドア本締り錠	64mm以上	美和ロック機	○空錠	64mm以上	美和ロック機	○押棒、押板	—	市販品(見本による)									
スイングドア、スイングサッシの金物の種類	バケット(mm)	製作所																												
・モノロック																														
・本締り付モノロック																														
○シリンドア箱錠 (レバーハンドルを含む)	64mm以上	美和ロック機																												
○シリンドア本締り錠	64mm以上	美和ロック機																												
○空錠	64mm以上	美和ロック機																												
○押棒、押板	—	市販品(見本による)																												
マスターキー ○作製する ・作製しない グランドマスター ○作製する ・作製しない マスターキーは既存グランドマスターに合わせる。																														
強化ガラス 材料板ガラスの種類 材料板ガラス フロート強化ガラス ○フロートガラス ・熱線吸収フロートガラス ・磨き板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス 板強化ガラス 熱線吸収板ガラス 材料板ガラスの種類 厚さ(mm) 色調 ・熱線吸収フロート板ガラス ・ブルー ・グレー ・ブロンズ ・グリーン 熱線反射板ガラス <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材料板ガラスの種類</th> <th>日射熱透過率の区分</th> <th>反射皮膜の使い方</th> <th>色調</th> <th>映像調整</th> </tr> <tr> <td>・熱線反射ガラス</td> <td>・フロートガラス</td> <td>・1種</td> <td>・内面</td> <td>・ブルー</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・2種</td> <td></td> <td>・グレー</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・3種</td> <td>・外面</td> <td>・ブロンズ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・高性能熱線反射ガラス</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・シルバー</td> <td></td> </tr> </table> 素材が強化又は倍強度ガラスの場合の製作所	種類	材料板ガラスの種類	日射熱透過率の区分	反射皮膜の使い方	色調	映像調整	・熱線反射ガラス	・フロートガラス	・1種	・内面	・ブルー	・行う			・2種		・グレー				・3種	・外面	・ブロンズ		・高性能熱線反射ガラス				・シルバー	
種類	材料板ガラスの種類	日射熱透過率の区分	反射皮膜の使い方	色調	映像調整																									
・熱線反射ガラス	・フロートガラス	・1種	・内面	・ブルー	・行う																									
		・2種		・グレー																										
		・3種	・外面	・ブロンズ																										
・高性能熱線反射ガラス				・シルバー																										
ガラス溝の寸法、形状等 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>ガラス厚(mm)</th> <th>面クリアランス</th> <th>エッジクリアランス</th> <th>掛り代</th> </tr> <tr> <td>○強化ガラス</td> <td>4mm, 5mm</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・倍強度ガラス</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	ガラス厚(mm)	面クリアランス	エッジクリアランス	掛り代	○強化ガラス	4mm, 5mm				・倍強度ガラス																			
種類	ガラス厚(mm)	面クリアランス	エッジクリアランス	掛り代																										
○強化ガラス	4mm, 5mm																													
・倍強度ガラス																														
ガラスブロック 寸法及び厚さ(mm) 表面形状 色調 化粧目地の色 シーリングの種類 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>・クリア</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・乳白</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			・クリア					・乳白																						
		・クリア																												
		・乳白																												

防火シャッター 工法 音声発生装置は、シャッターが降下を開始すると同時にスイッチが入り、閉鎖して停止するまで、継続して危険を知らせる音声を発するものとする。なお、この装置は、防火シャッターに接近して、柱、壁、天井等に設置する。 注意灯は、シャッターが降下を開始すると同時にスイッチが入り、閉鎖して停止するまで、継続して注意灯を点灯するものとする。また、点灯方式は点滅方式または回転方式とする。 シャッターへの危険表示は、シャッター両面の下部部分(全体の高さの1/2以下の位置)に、降下中の危険を知らせる文字、イラスト等を目立つように塗料による描き込み、またはシール等の貼り付けを行う。	6章 内装改修工事 <6.2.2> 工法 合成樹脂塗床材の除去 ・機械的除去工法 ・目荒し工法 <6.5.2> 木材 日本農林規格品 ・用いる ・用いない 製材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種名</th> <th>寸法</th> <th>材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 代用樹種の使用 ・禁止する ・禁止しない 造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種名</th> <th>寸法</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 造作用単板積層材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法</th> <th>表面処理</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> その他のボード <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>規格、区分等</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・MDF</td> <td></td> <td>・3 ・7 ・9 ・12 ・15 ・18 ・21 ・24 ・30</td> </tr> <tr> <td>パーティクルボード</td> <td>・単板張りパーティクルボード ・無研磨板</td> <td>・10 ・12 ・15 ・18 ・20 ・30 ・35 ・40</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・化粧パーティクルボード</td> <td>・10 (難燃) ・12 (難燃) ・15 (難燃) ・18 (難燃) ・20 (難燃) ・25 (難燃) ・30 (難燃) ・35 (難燃) ・40 (難燃)</td> </tr> </table> 防虫処理 ・行う 適用範囲 防蟻処理 ・行う 適用範囲 防蟻処理は、非有機リン系とする。 防虫・防蟻処理の方法 工場における加圧式とし、十分に乾燥を行う。 ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に 対し、現場にて防虫・防蟻を塗布することとする。 防虫処理 ・行う 適用範囲 <6.8.2> 材料 下記以外のビニル床シートは、種類FS、柄は無地、厚さ2.0mmとする。 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>性能</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>柄</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 下記以外のビニル床タイルは、厚さ2.0mmとする。 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>寸法(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ホモニアスビニル床タイル</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンポジションビニル床タイル(敷貫)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ビニル床シート及びビニル床タイル用接着剤は、ホルムアルデヒド不検出のもので、有機溶剤の含有の少ないものとする。 誘導用・注意喚起用床材 視覚障害者用タイル <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・塩化ビニル系</td> <td>・300×300</td> <td>・20</td> </tr> <tr> <td>・レジンコンクリート系</td> <td>・300×300</td> <td>・30</td> </tr> </table> ゴム床タイル <table border="1"> <tr> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>色柄</th> <th>製造所・製品名</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	樹種名	寸法	材面の品質	含水率						施工箇所	樹種名	寸法	見付け材面の品質	含水率						施工箇所	寸法	表面処理	防虫処理					種類	規格、区分等	厚さ(mm)	・MDF		・3 ・7 ・9 ・12 ・15 ・18 ・21 ・24 ・30	パーティクルボード	・単板張りパーティクルボード ・無研磨板	・10 ・12 ・15 ・18 ・20 ・30 ・35 ・40		・化粧パーティクルボード	・10 (難燃) ・12 (難燃) ・15 (難燃) ・18 (難燃) ・20 (難燃) ・25 (難燃) ・30 (難燃) ・35 (難燃) ・40 (難燃)	種類	性能	厚さ(mm)	柄	施工箇所						種類	厚さ(mm)	寸法(mm)	施工箇所	・ホモニアスビニル床タイル				・コンポジションビニル床タイル(敷貫)				種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	・塩化ビニル系	・300×300	・20	・レジンコンクリート系	・300×300	・30	寸法(mm)	厚さ(mm)	色柄	製造所・製品名				
施工箇所	樹種名	寸法	材面の品質	含水率																																																																												
施工箇所	樹種名	寸法	見付け材面の品質	含水率																																																																												
施工箇所	寸法	表面処理	防虫処理																																																																													
種類	規格、区分等	厚さ(mm)																																																																														
・MDF		・3 ・7 ・9 ・12 ・15 ・18 ・21 ・24 ・30																																																																														
パーティクルボード	・単板張りパーティクルボード ・無研磨板	・10 ・12 ・15 ・18 ・20 ・30 ・35 ・40																																																																														
	・化粧パーティクルボード	・10 (難燃) ・12 (難燃) ・15 (難燃) ・18 (難燃) ・20 (難燃) ・25 (難燃) ・30 (難燃) ・35 (難燃) ・40 (難燃)																																																																														
種類	性能	厚さ(mm)	柄	施工箇所																																																																												
種類	厚さ(mm)	寸法(mm)	施工箇所																																																																													
・ホモニアスビニル床タイル																																																																																
・コンポジションビニル床タイル(敷貫)																																																																																
種類	寸法(mm)	厚さ(mm)																																																																														
・塩化ビニル系	・300×300	・20																																																																														
・レジンコンクリート系	・300×300	・30																																																																														
寸法(mm)	厚さ(mm)	色柄	製造所・製品名																																																																													

<6.9.2> 材料 襪もみりたぐい <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>バイル形状</th> <th>帯電性</th> <th>製造所・製品名</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>・カットバイル</td> <td>・人体帯電圧 3KV以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>・ルーフバイル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>・カット、ルーフ併用</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> タフテッドカーベット <table border="1"> <tr> <th>バイル形状</th> <th>バイル長さ(mm)</th> <th>帯電性</th> <th>工法</th> <th>製造所・製品名</th> </tr> <tr> <td>・カットバイル</td> <td></td> <td>・人体帯電圧 3KV以下</td> <td>・全面接着工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ルーフバイル</td> <td></td> <td></td> <td>・グルリッパ工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・バッドバイル</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・カット、ルーフ併用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 抗菌加工の有無 ・有 ・無 ドルパンチカーベット <table border="1"> <tr> <th>厚さ(mm)</th> <th>帯電性</th> <th>製造所・製品名</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・人体帯電圧 3KV以下</td> <td></td> </tr> </table> 抗菌加工の有無 ・有 ・無 タイルカーベット <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>バイル形状</th> <th>寸法(mm)</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>電気抵抗(Ω)</th> <th>製造所・製品名</th> </tr> <tr> <td>種</td> <td>・カットバイル</td> <td>・500×500</td> <td>・6.5</td> <td>・適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A種</td> <td>・ルーフバイル</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 合成樹脂塗床材 <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>弾性ウレタン樹脂系</th> <th>工法・仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td>・厚膜型塗床材</td> <td>・エポキシ樹脂系</td> <td>・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ ・薄膜流し展べ工法 ・厚保膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法 ・薄膜型塗床材</td> </tr> </table> フローリングの種類 <table border="1"> <tr> <th>単層フローリング</th> <th>樹種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>大きさ(mm)</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>・フローリングボード</td> <td>・なら</td> <td></td> <td></td> <td>・モルタル埋込工法 ・根太張り工法 ・直張り工法 ・接着工法</td> </tr> <tr> <td>・フローリングブロック</td> <td>・なら</td> <td>・15</td> <td>・303×303</td> <td>・接着工法</td> </tr> <tr> <td>・モザイクカーペット</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 複合フローリング <table border="1"> <tr> <th>複合1種フローリング</th> <th>樹種</th> <th>種別</th> <th>防湿処理</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>・複合2種フローリング</td> <td>・なら</td> <td>・A種</td> <td></td> <td>・モルタル埋込工法</td> </tr> <tr> <td>・複合3種フローリング</td> <td></td> <td>・B種</td> <td></td> <td>・根太張り工法</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・C種</td> <td>・行う</td> <td>・直張り工法 ・接着工法</td> </tr> </table> 畳敷き 種別 ・A種 ・B種 ○C種 ・D種 D種の場合の畳床 ・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N	種別	バイル形状	帯電性	製造所・製品名	・A種	・カットバイル	・人体帯電圧 3KV以下		・B種	・ルーフバイル			・C種	・カット、ルーフ併用			バイル形状	バイル長さ(mm)	帯電性	工法	製造所・製品名	・カットバイル		・人体帯電圧 3KV以下	・全面接着工法		・ルーフバイル			・グルリッパ工法		・バッドバイル					・カット、ルーフ併用					厚さ(mm)	帯電性	製造所・製品名		・人体帯電圧 3KV以下		種別	バイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	電気抵抗(Ω)	製造所・製品名	種	・カットバイル	・500×500	・6.5	・適用しない		A種	・ルーフバイル					種別	弾性ウレタン樹脂系	工法・仕上げの種類	・厚膜型塗床材	・エポキシ樹脂系	・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ ・薄膜流し展べ工法 ・厚保膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法 ・薄膜型塗床材	単層フローリング	樹種	厚さ(mm)	大きさ(mm)	工法	・フローリングボード	・なら			・モルタル埋込工法 ・根太張り工法 ・直張り工法 ・接着工法	・フローリングブロック	・なら	・15	・303×303	・接着工法	・モザイクカーペット					複合1種フローリング	樹種	種別	防湿処理	工法	・複合2種フローリング	・なら	・A種		・モルタル埋込工法	・複合3種フローリング		・B種		・根太張り工法			・C種	・行う	・直張り工法 ・接着工法	<6.10.2> 材料 <6.11.2> 材料 <6.12.2> 材料
種別	バイル形状	帯電性	製造所・製品名																																																																																																													
・A種	・カットバイル	・人体帯電圧 3KV以下																																																																																																														
・B種	・ルーフバイル																																																																																																															
・C種	・カット、ルーフ併用																																																																																																															
バイル形状	バイル長さ(mm)	帯電性	工法	製造所・製品名																																																																																																												
・カットバイル		・人体帯電圧 3KV以下	・全面接着工法																																																																																																													
・ルーフバイル			・グルリッパ工法																																																																																																													
・バッドバイル																																																																																																																
・カット、ルーフ併用																																																																																																																
厚さ(mm)	帯電性	製造所・製品名																																																																																																														
	・人体帯電圧 3KV以下																																																																																																															
種別	バイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	電気抵抗(Ω)	製造所・製品名																																																																																																											
種	・カットバイル	・500×500	・6.5	・適用しない																																																																																																												
A種	・ルーフバイル																																																																																																															
種別	弾性ウレタン樹脂系	工法・仕上げの種類																																																																																																														
・厚膜型塗床材	・エポキシ樹脂系	・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ ・薄膜流し展べ工法 ・厚保膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法 ・薄膜型塗床材																																																																																																														
単層フローリング	樹種	厚さ(mm)	大きさ(mm)	工法																																																																																																												
・フローリングボード	・なら			・モルタル埋込工法 ・根太張り工法 ・直張り工法 ・接着工法																																																																																																												
・フローリングブロック	・なら	・15	・303×303	・接着工法																																																																																																												
・モザイクカーペット																																																																																																																
複合1種フローリング	樹種	種別	防湿処理	工法																																																																																																												
・複合2種フローリング	・なら	・A種		・モルタル埋込工法																																																																																																												
・複合3種フローリング		・B種		・根太張り工法																																																																																																												
		・C種	・行う	・直張り工法 ・接着工法																																																																																																												

<6.13.2> 材料 セットボード、その他ボード及び合板張り <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>種類</th> <th>規格、区別等</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>○セッコウボード(GB-R)</td> <td></td> <td></td> <td>○9.5(準不燃) ○12.5(不燃) ・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) ・12.5(不燃) ・15.0(不燃)</td> </tr> <tr> <td>○ノンゾセッコウボード(GB-S)</td> <td></td> <td></td> <td>・12.5(不燃) ○12.5(準不燃) ・9.5</td> </tr> <tr> <td>○セッコウラスボード(GB-L)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○強化セッコウボード(GB-F)</td> <td></td> <td></td> <td>・12.5(不燃) ○15.0(不燃)</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層セッコウボード(GB-NC)</td> <td>仕様なし</td> <td></td> <td>・9.5(不燃) ・9.5(不燃)</td> </tr> <tr> <td>○化粧セッコウボード(GB-D)</td> <td>普通 ○トラバーチン</td> <td></td> <td>○9.5(準不燃) ・9.5(準不燃) ・12.5(不燃)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特殊</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード(RW-B)</td> <td>1号</td> <td></td> <td>・25</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード(GW-B)</td> <td>2号 32K</td> <td></td> <td>・25(ガラスクロス包)</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール化粧吸音ボード(R)</td> <td>内部用 普通</td> <td></td> <td>・9.0(不燃)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>立体模様</td> <td></td> <td>・12.0(不燃)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>軒天用 普通</td> <td></td> <td>・9.0(不燃)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>立体模様</td> <td></td> <td>・12.0(不燃)</td> </tr> <tr> <td>○0.8けい積カルシウム板(0.8FK)</td> <td></td> <td></td> <td>・6.0</td> </tr> <tr> <td>特殊合板</td> <td>・天然木化粧合板</td> <td>・なら ・しおし</td> <td>化粧単板 ・0.3未満 板 ・4.2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○特殊加工化粧合板</td> <td>・メラミン化粧合板</td> <td>・4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○リリキ化粧合板</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セメント系</td> <td>・木毛セメント板</td> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>・15 ・20 ・普通木毛セメント板</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・木片セメント板</td> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>・25 ・30 ・普通木毛セメント板</td> </tr> <tr> <td>・スタンダードボード</td> <td>・未研磨板</td> <td>・研磨板</td> <td>・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td> </tr> <tr> <td>・テーパーボード</td> <td>・未研磨板</td> <td>・研磨板</td> <td>・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td> </tr> <tr> <td>・内装用化粧ハードボード</td> <td></td> <td></td> <td>・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td> </tr> <tr> <td>・外装用化粧ハードボード</td> <td></td> <td></td> <td>・5 ・7</td> </tr> <tr> <td>・A級インシュレーションボード</td> <td>・素板</td> <td></td> <td>・9 ・12</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材 ・挿入収納内装材</td> <td></td> <td>・15 ・18</td> </tr> <tr> <td>・シーリングボード</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・MDF</td> <td></td> <td></td> <td>・3 ・7 ・9 ・12 ・15 ・18 ・21 ・24 ・30</td> </tr> <tr> <td>パーティクルボード</td> <td>・単板張りパーティクルボード</td> <td>・無研磨板</td> <td>・10 ・12 ・15 ・18 ・20 ・30 ・35 ・40</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・化粧パーティクルボード</td> <td>・単板オーバレイ</td> <td>・10 (難燃) ・12 (難燃) ・15 (難燃) ・18 (難燃) ・20 (難燃) ・25 (難燃) ・30 (難燃) ・35 (難燃) ・40 (難燃)</td> </tr> </table> 壁紙張り <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>製造所・製品名</th> <th>防火性能の級別</th> </tr> <tr> <td>多目的学習支援室</td> <td>サンゲツ、東リ</td> <td>・1級 ○2級</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1級 ・2級</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1級 ・2級</td> </tr> </table> 壁紙及び接着剤は、ホルムアルデヒド放出量の少ないものとする。 <6.16.3> <6.16.4> 陶磁器質 タイル張り <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状・寸法(mm)</th> <th>まじり</th> <th>色</th> <th>工法</th> <th>製造所・製品名</th> </tr> <tr> <td>玄関ポーチ</td> <td>100角</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>LIXIL 名古屋 タイル</td> </tr> </table> ※施工箇所の下線は、耐凍害性があるものを示す。 試験張り ・行う ・行わない 見本焼き ・行う ・行わない	名称	種類	規格、区別等	厚さ(mm)	○セッコウボード(GB-R)			○9.5(準不燃) ○12.5(不燃) ・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) ・12.5(不燃) ・15.0(不燃)	○ノンゾセッコウボード(GB-S)			・12.5(不燃) ○12.5(準不燃) ・9.5	○セッコウラスボード(GB-L)				○強化セッコウボード(GB-F)			・12.5(不燃) ○15.0(不燃)	・不燃積層セッコウボード(GB-NC)	仕様なし		・9.5(不燃) ・9.5(不燃)	○化粧セッコウボード(GB-D)	普通 ○トラバーチン		○9.5(準不燃) ・9.5(準不燃) ・12.5(不燃)		特殊			・ロックウール吸音ボード(RW-B)	1号		・25	・グラスウール吸音ボード(GW-B)	2号 32K		・25(ガラスクロス包)	・ロックウール化粧吸音ボード(R)	内部用 普通		・9.0(不燃)		立体模様		・12.0(不燃)		軒天用 普通		・9.0(不燃)		立体模様		・12.0(不燃)	○0.8けい積カルシウム板(0.8FK)			・6.0	特殊合板	・天然木化粧合板	・なら ・しおし	化粧単板 ・0.3未満 板 ・4.2		○特殊加工化粧合板	・メラミン化粧合板	・4.0			○リリキ化粧合板		セメント系	・木毛セメント板	・硬質木毛セメント板	・15 ・20 ・普通木毛セメント板		・木片セメント板	・硬質木毛セメント板	・25 ・30 ・普通木毛セメント板	・スタンダードボード	・未研磨板	・研磨板	・2.5 ・3.5 ・5 ・7	・テーパーボード	・未研磨板	・研磨板	・2.5 ・3.5 ・5 ・7	・内装用化粧ハードボード			・2.5 ・3.5 ・5 ・7	・外装用化粧ハードボード			・5 ・7	・A級インシュレーションボード	・素板		・9 ・12		・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材 ・挿入収納内装材		・15 ・18	・シーリングボード				・MDF			・3 ・7 ・9 ・12 ・15 ・18 ・21 ・24 ・30	パーティクルボード	・単板張りパーティクルボード	・無研磨板	・10 ・12 ・15 ・18 ・20 ・30 ・35 ・40		・化粧パーティクルボード	・単板オーバレイ	・10 (難燃) ・12 (難燃) ・15 (難燃) ・18 (難燃) ・20 (難燃) ・25 (難燃) ・30 (難燃) ・35 (難燃) ・40 (難燃)	施工箇所	製造所・製品名	防火性能の級別	多目的学習支援室	サンゲツ、東リ	・1級 ○2級			・1級 ・2級			・1級 ・2級	施工箇所	形状・寸法(mm)	まじり	色	工法	製造所・製品名	玄関ポーチ	100角	○	○	○	LIXIL 名古屋 タイル	<6.14.2> 材料 <6.16.3> <6.16.4> 陶磁器質 タイル張り
名称	種類	規格、区別等	厚さ(mm)																																																																																																																																														
○セッコウボード(GB-R)			○9.5(準不燃) ○12.5(不燃) ・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) ・12.5(不燃) ・15.0(不燃)																																																																																																																																														
○ノンゾセッコウボード(GB-S)			・12.5(不燃) ○12.5(準不燃) ・9.5																																																																																																																																														
○セッコウラスボード(GB-L)																																																																																																																																																	
○強化セッコウボード(GB-F)			・12.5(不燃) ○15.0(不燃)																																																																																																																																														
・不燃積層セッコウボード(GB-NC)	仕様なし		・9.5(不燃) ・9.5(不燃)																																																																																																																																														
○化粧セッコウボード(GB-D)	普通 ○トラバーチン		○9.5(準不燃) ・9.5(準不燃) ・12.5(不燃)																																																																																																																																														
	特殊																																																																																																																																																
・ロックウール吸音ボード(RW-B)	1号		・25																																																																																																																																														
・グラスウール吸音ボード(GW-B)	2号 32K		・25(ガラスクロス包)																																																																																																																																														
・ロックウール化粧吸音ボード(R)	内部用 普通		・9.0(不燃)																																																																																																																																														
	立体模様		・12.0(不燃)																																																																																																																																														
	軒天用 普通		・9.0(不燃)																																																																																																																																														
	立体模様		・12.0(不燃)																																																																																																																																														
○0.8けい積カルシウム板(0.8FK)			・6.0																																																																																																																																														
特殊合板	・天然木化粧合板	・なら ・しおし	化粧単板 ・0.3未満 板 ・4.2																																																																																																																																														
	○特殊加工化粧合板	・メラミン化粧合板	・4.0																																																																																																																																														
		○リリキ化粧合板																																																																																																																																															
セメント系	・木毛セメント板	・硬質木毛セメント板	・15 ・20 ・普通木毛セメント板																																																																																																																																														
	・木片セメント板	・硬質木毛セメント板	・25 ・30 ・普通木毛セメント板																																																																																																																																														
・スタンダードボード	・未研磨板	・研磨板	・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																																																																														
・テーパーボード	・未研磨板	・研磨板	・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																																																																														
・内装用化粧ハードボード			・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																																																																														
・外装用化粧ハードボード			・5 ・7																																																																																																																																														
・A級インシュレーションボード	・素板		・9 ・12																																																																																																																																														
	・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材 ・挿入収納内装材		・15 ・18																																																																																																																																														
・シーリングボード																																																																																																																																																	
・MDF			・3 ・7 ・9 ・12 ・15 ・18 ・21 ・24 ・30																																																																																																																																														
パーティクルボード	・単板張りパーティクルボード	・無研磨板	・10 ・12 ・15 ・18 ・20 ・30 ・35 ・40																																																																																																																																														
	・化粧パーティクルボード	・単板オーバレイ	・10 (難燃) ・12 (難燃) ・15 (難燃) ・18 (難燃) ・20 (難燃) ・25 (難燃) ・30 (難燃) ・35 (難燃) ・40 (難燃)																																																																																																																																														
施工箇所	製造所・製品名	防火性能の級別																																																																																																																																															
多目的学習支援室	サンゲツ、東リ	・1級 ○2級																																																																																																																																															
		・1級 ・2級																																																																																																																																															
		・1級 ・2級																																																																																																																																															
施工箇所	形状・寸法(mm)	まじり	色	工法	製造所・製品名																																																																																																																																												
玄関ポーチ	100角	○	○	○	LIXIL 名古屋 タイル																																																																																																																																												

鈴鹿工業高等専門学校			図面名称 特記仕様書3	縮尺 ー
工事名称 鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事	業務名称 鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務	検 図 製 図	事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 担当	図面番号
 株式会社 トクオ			特一〇三	
一般建築士事務所 鹿嶋知事登録(い-23)7407号 一般建築士(第285977号) 中村 知夫				

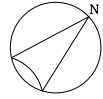
7章 塗装改修工事																												
<7.1.3> 材料	塗料は、ホルマリン不検出のものとし、有機溶剤の含有の少ないものとする。 防火材料の指定 ○屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所は防火材料とする。																											
8章 耐震改修工事																												
<8.1.5> 鉄骨製作工場	工場性能評価グレード _____ 以上の工場																											
<8.2.1> 鉄筋	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>径 (mm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○SD295A</td> <td>D13 D16</td> <td>梁</td> </tr> <tr> <td>○SD345</td> <td>D19</td> <td>梁</td> </tr> <tr> <td>・SR235</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類の記号	径 (mm)	適用箇所	○SD295A	D13 D16	梁	○SD345	D19	梁	・SR235																	
種類の記号	径 (mm)	適用箇所																										
○SD295A	D13 D16	梁																										
○SD345	D19	梁																										
・SR235																												
<8.2.2> 溶接金綱	<table border="1"> <thead> <tr> <th>編目の形状、寸法</th> <th>鉄線の径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	編目の形状、寸法	鉄線の径																									
編目の形状、寸法	鉄線の径																											
<8.2.6> 型枠の材料	床型枠用鋼製デッキプレート 使用箇所 _____ 備考 _____ 製造所 _____																											
<8.2.8> 鋼材	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材質</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・棒鋼</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○平鋼</td> <td>SN400B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・形鋼 (H形)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・形鋼 (その他)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鋼板 (中・厚)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鋼板 (薄)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・軽量形鋼</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・角形鋼管</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	材質	備考	・棒鋼			○平鋼	SN400B		・形鋼 (H形)			・形鋼 (その他)			・鋼板 (中・厚)			・鋼板 (薄)			・軽量形鋼			・角形鋼管		
種別	材質	備考																										
・棒鋼																												
○平鋼	SN400B																											
・形鋼 (H形)																												
・形鋼 (その他)																												
・鋼板 (中・厚)																												
・鋼板 (薄)																												
・軽量形鋼																												
・角形鋼管																												
<8.3.4> 継手及び定着	継手方法等 <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>継手方法</th> <th>径 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱、梁の主筋</td> <td>○ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>○重ね継手</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 主筋又は耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さ ○40d ・45d ・ 耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さ _____ 柱に取り付けるはりの引張り鉄筋の定着長さ ・40d ・45d ・ 柱に取り付けるはりの引張り鉄筋以外鉄筋の定着長さ _____	部位	継手方法	径 (mm)	柱、梁の主筋	○ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手		その他	○重ね継手																			
部位	継手方法	径 (mm)																										
柱、梁の主筋	○ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手																											
その他	○重ね継手																											
<8.3.8> ガス圧接	圧接完了後の試験 ○超音波探傷試験																											
<8.16.2> 耐火被覆材の種類及び性能	種別 ・ラス張りモルタル塗り ・耐火材吹付け (・乾式工法 ・半乾式工法 ・半湿式工法 ・湿式工法) ・耐火板張り工法 所要性能 <table border="1"> <thead> <tr> <th>所要性能</th> <th>構造区分</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	所要性能	構造区分	適用箇所																								
所要性能	構造区分	適用箇所																										
<8.19.3> 既存部分の処理	目荒し <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>平均深さ (mm)</th> <th>打継ぎ面に対する目荒らし面積の割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存躯体</td> <td>5～10mm</td> <td>95～100%</td> </tr> </tbody> </table>	部位	平均深さ (mm)	打継ぎ面に対する目荒らし面積の割合 (%)	既存躯体	5～10mm	95～100%																					
部位	平均深さ (mm)	打継ぎ面に対する目荒らし面積の割合 (%)																										
既存躯体	5～10mm	95～100%																										
<8.19.8> コンクリートの打込み	○流込み工法 ・圧入工法																											
<8.21.5> 溶接金綱巻き工法及び溶接フープ巻き工法	打込の工法の種類 ・流込み工法 ・圧入工法																											

9章 環境配慮改修工事																																														
<9.1.1> 一般事項	アスベスト含有建材の処理の工事 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事種別</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○除去処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・封じ込め処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・囲い込み処理</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 施工調査 目視又は設計図書による施工調査は、次の事項について行い、調査結果をとりまとめ、図面等により記録し、監督職員に提出する。 1. アスベスト含有建材使用部位の確認 2. アスベスト含有建材の厚さ等の確認 3. アスベスト含有建材使用数量の確認 4. 施工範囲等の確認 分析によるアスベスト含有の調査は、 ・行う 調査対象室 _____ 調査対象建材 _____ 分析によるアスベスト含有の調査は、「改訂 既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2006 (日本建築センター H18.10)」(以下「センター指針」という。)の「3.3.3資料採取による現地調査」に基づき行う。 ただし、アスベスト含有の分析方法は、JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。それ以外の分析方法とする場合は、監督職員と協議する。	工事種別	適用箇所	○除去処理		・封じ込め処理		・囲い込み処理																																						
工事種別	適用箇所																																													
○除去処理																																														
・封じ込め処理																																														
・囲い込み処理																																														
<9.1.2> 除去工事共通事項	アスベスト粉じん濃度測定 処理作業室、処理作業室以外の室内又は室外、負圧・除じん装置の排出吹き出し口、敷地境界において、アスベスト粉じん濃度の測定を行う。 1. アスベスト粉じん濃度の測定場所、測定点及び測定時期は下表による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定名称</th> <th>測定場所</th> <th>測定点</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理作業前</td> <td>測定1</td> <td>処理作業室内</td> <td>各2点又は3点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定2</td> <td>処理作業室以外の室内又は室外</td> <td>計2点</td> <td>大気</td> </tr> <tr> <td>処理作業中</td> <td>測定3</td> <td>処理作業室内</td> <td>各2点又は3点</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定4</td> <td>負圧・除じん装置の排出吹き出し口</td> <td>出口吹出し風速 1m/sec以下の位置 各2点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>測定5</td> <td>処理作業室敷地境界</td> <td>4方向 各1点 (敷地境界)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>測定6</td> <td>処理作業室内</td> <td>各2点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業終了後 シート撤去後</td> <td>測定7</td> <td>処理作業室内</td> <td>各2点又は3点</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>1週間以内</td> <td>測定8</td> <td>処理作業室以外の室内又は室外</td> <td>計2点</td> <td>大気</td> </tr> </tbody> </table>	測定時期	測定名称	測定場所	測定点	備考	処理作業前	測定1	処理作業室内	各2点又は3点			測定2	処理作業室以外の室内又は室外	計2点	大気	処理作業中	測定3	処理作業室内	各2点又は3点	※		測定4	負圧・除じん装置の排出吹き出し口	出口吹出し風速 1m/sec以下の位置 各2点			測定5	処理作業室敷地境界	4方向 各1点 (敷地境界)		処理作業後 (シート養生中)	測定6	処理作業室内	各2点		作業終了後 シート撤去後	測定7	処理作業室内	各2点又は3点	※	1週間以内	測定8	処理作業室以外の室内又は室外	計2点	大気
測定時期	測定名称	測定場所	測定点	備考																																										
処理作業前	測定1	処理作業室内	各2点又は3点																																											
	測定2	処理作業室以外の室内又は室外	計2点	大気																																										
処理作業中	測定3	処理作業室内	各2点又は3点	※																																										
	測定4	負圧・除じん装置の排出吹き出し口	出口吹出し風速 1m/sec以下の位置 各2点																																											
	測定5	処理作業室敷地境界	4方向 各1点 (敷地境界)																																											
処理作業後 (シート養生中)	測定6	処理作業室内	各2点																																											
作業終了後 シート撤去後	測定7	処理作業室内	各2点又は3点	※																																										
1週間以内	測定8	処理作業室以外の室内又は室外	計2点	大気																																										
<9.1.3> アスベスト含有吹付け材の除去	2. アスベスト粉じん濃度の測定に当たっては、アスベスト粉じん濃度測定計画書を作成し監督職員に提出する。 3. 下記の内容に基づくアスベスト粉じん濃度測定結果報告書を作成し、監督職員に提出する。 1) 工事名称 2) 測定結果 3) 測定時間 4) 測定位置 (測定高さと共に図示する。) 5) 測定時の作業内容 6) サンプリング条件 (網目・直径、吸引時間、吸引空気量) 7) マウンティング方法 8) 顕微鏡視野面積、計数視野数 9) 計数アスベスト繊維について 10) 測定時 (各測定場所毎) の温度、湿度、風圧 11) その他必要な事項																																													
<9.1.4> アスベスト含有保温材等の除去	アスベスト含有建材飛散防止処理施工計画書 施工調査の結果に基づき、アスベスト粉じんの飛散防止対策を盛り込んだアスベスト含有建材飛散防止処理施工計画書を「センター指針」の「5.3.2施工計画書の作成」に基づき作成する。 施工におけるアスベスト粉じん飛散防止措置等 施工におけるアスベスト粉じん飛散防止措置等は、関係法令によるほか、<9.1.3>、<9.1.4>及び<9.1.5>に示すものうち、特に次の事項については「センター指針」の「5.2.4飛散防止措置等」に基づき実施する。 1) 粉じん飛散抑制剤の使用 2) 粉じん飛散防止処理剤の使用 3) 負圧・除じん装置の設置 4) 隔離シートの撤去																																													
<9.1.5> アスベスト含有成形板の除去	処理工事 1. アスベスト含有成形板の撤去工事は、<9.1.5>によるほか、「非飛散性アスベスト廃棄物の適正処理について」(平成17年3月30日付環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課適正処理・不法投棄対策室長 環境産発第050330010) 別添の「非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針」(以下「技術指針」という。)の「第3章 撤去」及び次の事項に基づき実施する。																																													

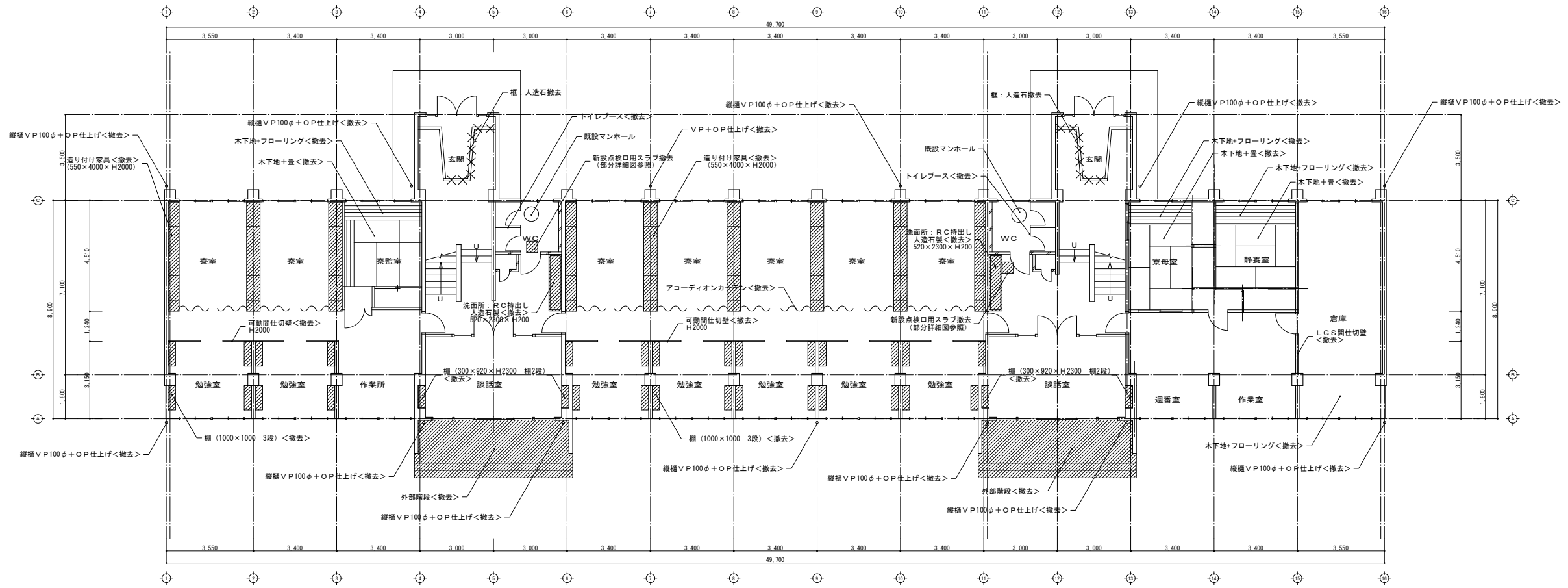
<9.1.2> 除去工事共通事項	材料 粉じん飛散防止処理剤、粉じん飛散抑制剤は散布特性、浸透潤滑性、耐久性、防・耐火性、防音性を考慮して適切なものを選定し、関係資料を監督職員に提出する。 アスベスト廃棄物の処理 1. 「アスベスト廃棄物」の処理に当たっては、関係法令、地方公共団体・特定行政庁の指導等によるほか、「建設廃棄物処理マニュアル ((財) 日本産業廃棄物処理振興センター H13.7) 」に基づいて実施する。 2. アスベスト廃棄物をやむを得ず一時的に構内に保管する場合の保管場所等については、監督職員と協議する。 3. アスベスト廃棄物の構外搬出作業に当たって、作業実施予定日時等を事前に監督職員と協議する。 アスベスト含有建材飛散防止処理施工記録 1. 施工記録報告書を作成し、監督職員に提出する。 2. 施工記録報告書は下記の事項により作成する。 1) 施工計画書 2) 工事記録及び工事写真 3) 産業廃棄物処理記録 4) 施工調査等記録 5) 作業者の作業記録 6) 建物の使用に当たっての注意事項 7) 異状があった場合の連絡先等 8) 処理工事期間 9) 処理工事業者名 10) 処理工事の場所・部位 11) 飛散防止処理剤の種類と使用量等 12) 囲い込み材料の使用量等 13) その他必要な事項																				
<9.1.3> アスベスト含有吹付け材の除去	工事管理者 1. 処理工事に係る総合的技術管理者を選任する。 なお、工事管理者は、アスベスト含有建材飛散防止処理施工等にかかわる指導、及び管理を行う能力を有し、建設業法で規定する主任技術者又は監理技術者の資格を有する者とする。 2. 工事管理者と現場代理人及び石綿作業主任者はこれを兼ねることができる。 アスベスト含有吹付け材の処理を行う範囲は図示による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>室名</th> <th>処理を行うアスベスト含有吹付け材の仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	室名	処理を行うアスベスト含有吹付け材の仕様																		
室名	処理を行うアスベスト含有吹付け材の仕様																				
<9.1.4> アスベスト含有保温材等の除去	アスベスト含有吹付け材の処理 ・密封処理 (二重袋梱包) ・セメント固化 アスベスト含有保温材等の処理を行う範囲は図示による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>室名</th> <th>処理を行うアスベスト含有保温材等の仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	室名	処理を行うアスベスト含有保温材等の仕様																		
室名	処理を行うアスベスト含有保温材等の仕様																				
<9.1.5> アスベスト含有成形板の除去	アスベスト含有成形板の処理を行う範囲は図示による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>室名</th> <th>処理を行うアスベスト含有成形板の仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> アスベスト含有成形板の集積・運搬等 アスベスト含有成形板の集積・運搬等は、<9.1.5>によるほか、「技術指針」の「第4章 収集運搬」及び次の事項に基づき実施する。 アスベスト含有成形板の処分等 アスベスト含有成形板の処分等は、<9.1.5>によるほか、「技術指針」の「第5章 中間処理」、「第6章 最終処分」及び次の事項に基づき実施する。	室名	処理を行うアスベスト含有成形板の仕様																		
室名	処理を行うアスベスト含有成形板の仕様																				
<9.2.2> 材料	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種別</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ビーズ法[※]リフレフォーム</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・押出法[※]リフレフォーム</td> <td>・保温板2種b</td> <td>・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・保温板3種b</td> <td>・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○硬質ウレタンフォーム</td> <td></td> <td>30</td> <td>屋上</td> </tr> </tbody> </table> 上記保温材は、特定フロンを含まないものとする。	種類	種別	厚さ (mm)	施工箇所	・ビーズ法 [※] リフレフォーム				・押出法 [※] リフレフォーム	・保温板2種b	・25			・保温板3種b	・25		○硬質ウレタンフォーム		30	屋上
種類	種別	厚さ (mm)	施工箇所																		
・ビーズ法 [※] リフレフォーム																					
・押出法 [※] リフレフォーム	・保温板2種b	・25																			
	・保温板3種b	・25																			
○硬質ウレタンフォーム		30	屋上																		
<9.2.3> 材料	断熱材現場発泡工法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種別</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ビーズ法[※]リフレフォーム</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・押出法[※]リフレフォーム</td> <td>・保温板2種b</td> <td>・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・保温板3種b</td> <td>・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタンフォーム</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 上記保温材は、特定フロンを含まないものとする。	種類	種別	厚さ (mm)	施工箇所	・ビーズ法 [※] リフレフォーム				・押出法 [※] リフレフォーム	・保温板2種b	・25			・保温板3種b	・25		・硬質ウレタンフォーム			
種類	種別	厚さ (mm)	施工箇所																		
・ビーズ法 [※] リフレフォーム																					
・押出法 [※] リフレフォーム	・保温板2種b	・25																			
	・保温板3種b	・25																			
・硬質ウレタンフォーム																					

<9.5.3> 断熱材現場発泡工法	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○A種1</td> <td>・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A種2</td> <td>○80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A種3</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 上記保温材は、特定フロンを含まないものとする。	種類	厚さ (mm)	施工箇所	○A種1	・25		・A種2	○80		・A種3																		
種類	厚さ (mm)	施工箇所																											
○A種1	・25																												
・A種2	○80																												
・A種3																													
10章 石工事																													
(10.2.1) 石材	天然石 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>種類 (産地、名称)</th> <th>表面仕上げの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>玄関巾木</td> <td>湿式</td> <td>花崗岩</td> <td>水研ぎ処理</td> </tr> <tr> <td>男子便所</td> <td>湿式</td> <td>汚垂れ石 (TOTO: ナイトレゾル)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	工法	種類 (産地、名称)	表面仕上げの種類	玄関巾木	湿式	花崗岩	水研ぎ処理	男子便所	湿式	汚垂れ石 (TOTO: ナイトレゾル)																	
施工箇所	工法	種類 (産地、名称)	表面仕上げの種類																										
玄関巾木	湿式	花崗岩	水研ぎ処理																										
男子便所	湿式	汚垂れ石 (TOTO: ナイトレゾル)																											
21章 排水工事																													
(21.2.2) 側溝、排水樹等	排水樹ふた <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>形式</th> <th>適用荷重 (安全荷重 (kgf))</th> <th>鍵の有無</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート製</td> <td></td> <td></td> <td>無</td> <td>外構</td> </tr> </tbody> </table> グレーチング <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>形式</th> <th>用途</th> <th>適用荷重</th> <th>メウバ・ビッチ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼製</td> <td>・受枠付</td> <td>・溝ふた (横断用) ・溝ふた (側溝用) ・ますふた用 ・U字溝用</td> <td>・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用</td> <td>普通</td> <td>細目</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>・受枠付</td> <td>・溝ふた (横断用) ・溝ふた (側溝用) ・ますふた用 ・U字溝用</td> <td>・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	形式	適用荷重 (安全荷重 (kgf))	鍵の有無	施工箇所	コンクリート製			無	外構	種類	形式	用途	適用荷重	メウバ・ビッチ	備考	鋼製	・受枠付	・溝ふた (横断用) ・溝ふた (側溝用) ・ますふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	普通	細目	ステンレス製	・受枠付	・溝ふた (横断用) ・溝ふた (側溝用) ・ますふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用		
種類	形式	適用荷重 (安全荷重 (kgf))	鍵の有無	施工箇所																									
コンクリート製			無	外構																									
種類	形式	用途	適用荷重	メウバ・ビッチ	備考																								
鋼製	・受枠付	・溝ふた (横断用) ・溝ふた (側溝用) ・ますふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	普通	細目																								
ステンレス製	・受枠付	・溝ふた (横断用) ・溝ふた (側溝用) ・ますふた用 ・U字溝用	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用																										
22章 舗装工事																													
(22.2.3) 材料	路床 盛土用材料 ・A種 ○B種 ・C種 ・D種																												
(22.2.5) 試験	路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・行う 路床締固め度の試験 ・行う																												
(22.4.4) 配合その他	加熱アスファルト混合物の種類 表層 ○密粒度アスファルト混合物 ○(13) ・(13F) ・総粒度アスファルト混合物 ・(13) ・(13F) 基層 ○粗粒度アスファルト混合物 (20)																												
(22.4.5) 工法	シールコート ・行う																												
(22.4.6) 試験	アスファルト混合物の抽出試験 ・行う																												
(22.5.3) 材料	早強セメント ・使用する																												
(22.5.6) 試験	コンクリート版厚さ試験 ・行う																												
(22.6.2) 舗装の構成及び仕上げ	カラー舗装の種類 ○アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物 ・樹脂系混合物 ・ニート工法 ・塗布工法																												
(22.7.6) 試験	透水性アスファルト混合物の抽出試験 ・行う																												
(22.9.3) 材料	インターロッキングブロック舗装 <table border="1"> <thead> <tr> <th>材質、種類</th> <th>形状、寸法</th> <th>表面加工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	材質、種類	形状、寸法	表面加工																									
材質、種類	形状、寸法	表面加工																											

鈴鹿工業高等専門学校		図面名称	特記仕様書 4	縮尺	—			
工事名称	鈴鹿工業高等学生支援センター改修工事	業務名称	鈴鹿工業高等学生支援センター改修設計業務					
 株式会社 トクオ <small>一般建築士事務所 鹿嶋県知事登録 (い-23) 7407号 一般建築士 (第285977号) 中村 知夫</small>	検	図	製	図	事務部長			
					総務課長	課長補佐	施設係長	担当
					特-04			

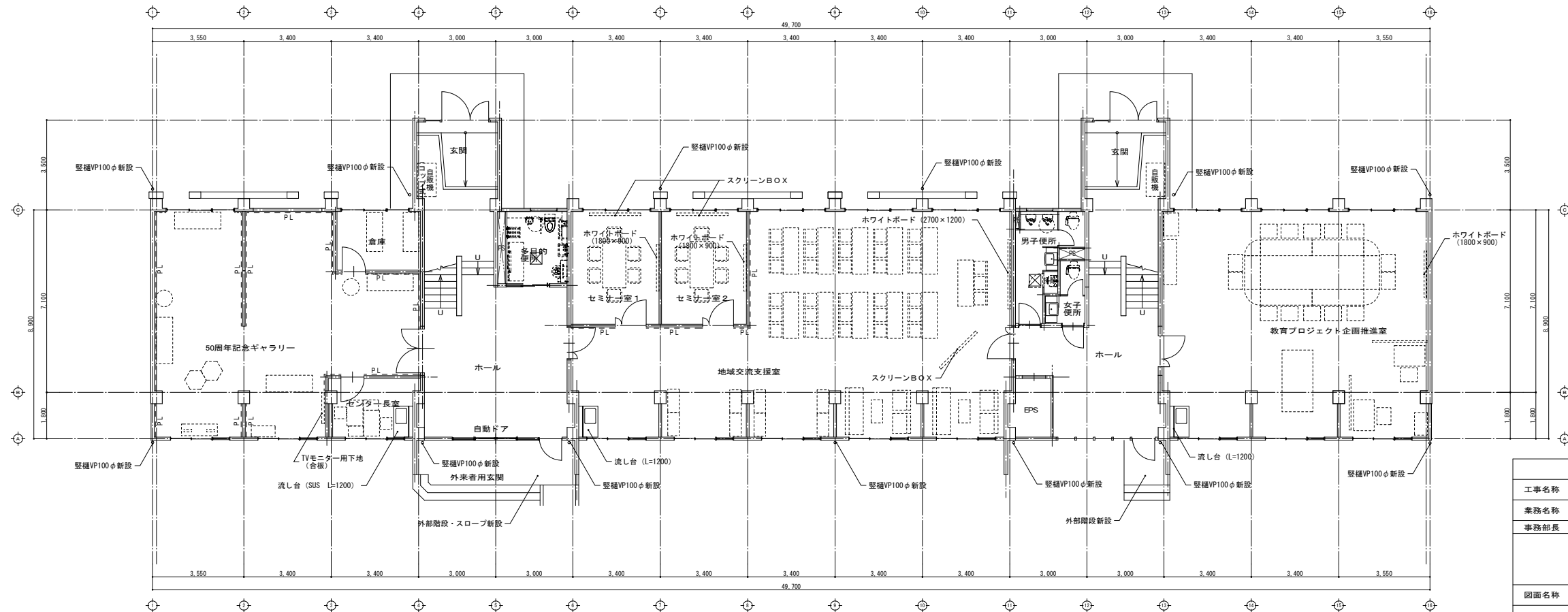


改修前



既設 1階平面図 1/100

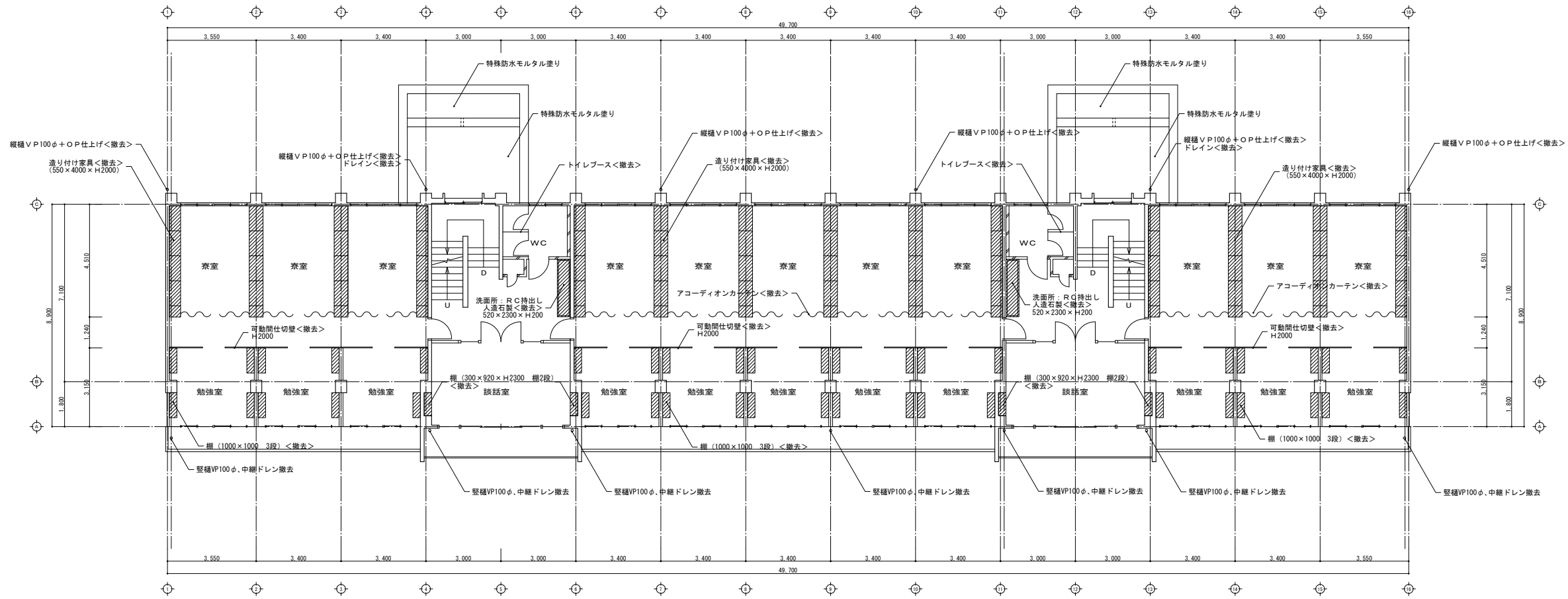
改修後



改修 1階平面図 1/100

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-02
図面名称	1階平面図	縮尺	1/200 (A3) 1/100 (A1)	検 図	製 図
<small>一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫</small>					

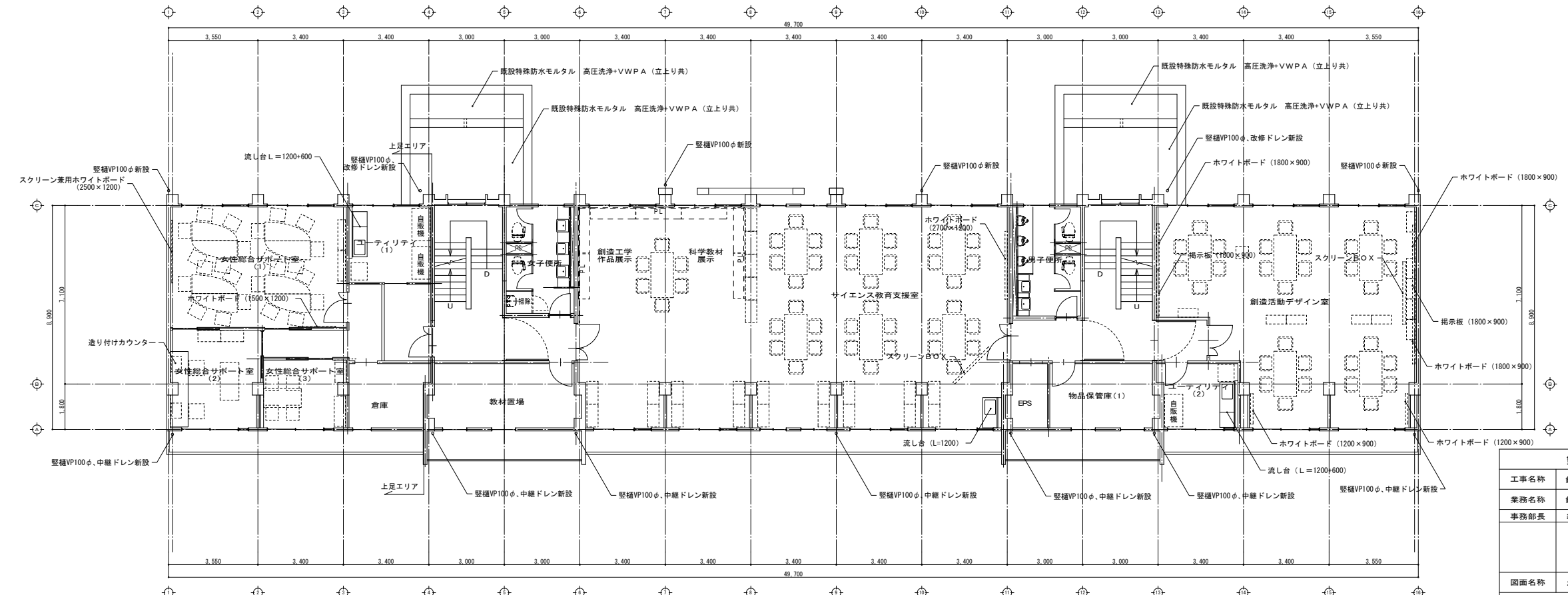
改修前



既設 2階平面図 1/100

凡例
 撤去範囲を示す。
 Cを撤去範囲を示す。
 []は、現況のままを示す。
 < >は、撤去を示す。
 内部の乾式壁は全て撤去とする。

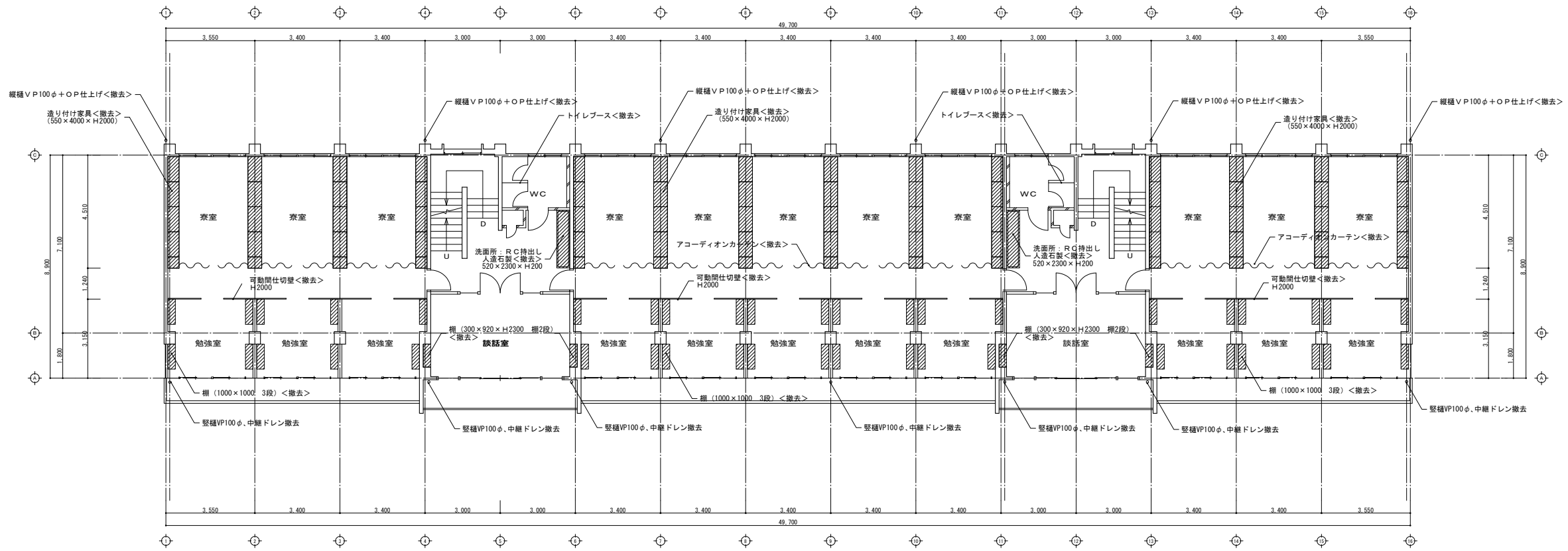
改修後



改修 2階平面図 1/100

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-03
図面名称	2階平面図	縮尺	1/200 (A3) 1/100 (A1)	検 図	製 図
一級建築士事務所 建設知識登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫					

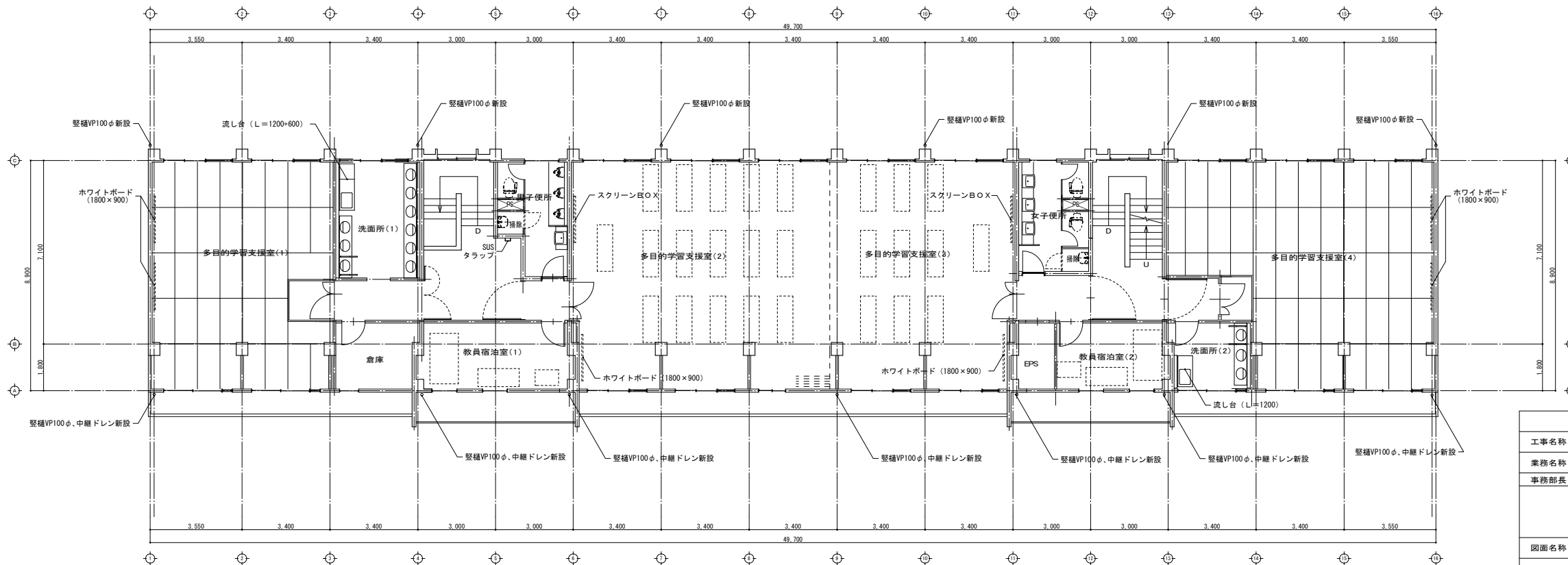
改修前



既設 3階平面図 1/100

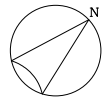
- 凡例
- 撤去範囲を示す。
 - Cは撤去範囲を示す。
 - []は、現況のままを示す。
 - < >は、撤去を示す。
 - 内部の乾式壁は全て撤去とする。

改修後

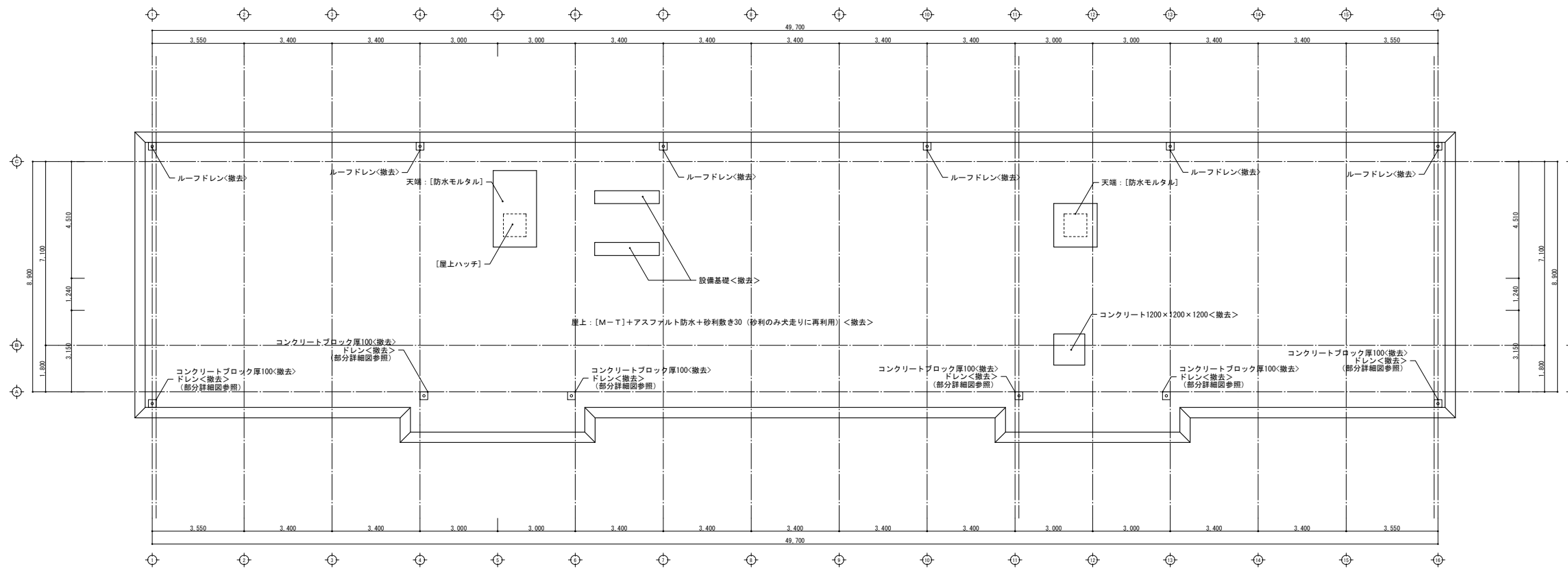


改修 3階平面図 1/100

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-04
図面名称	3階平面図		縮尺	1/200 (A3) 1/100 (A1)	検 図 製 図
株式会社 トクオ					
<small> 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫 </small>					

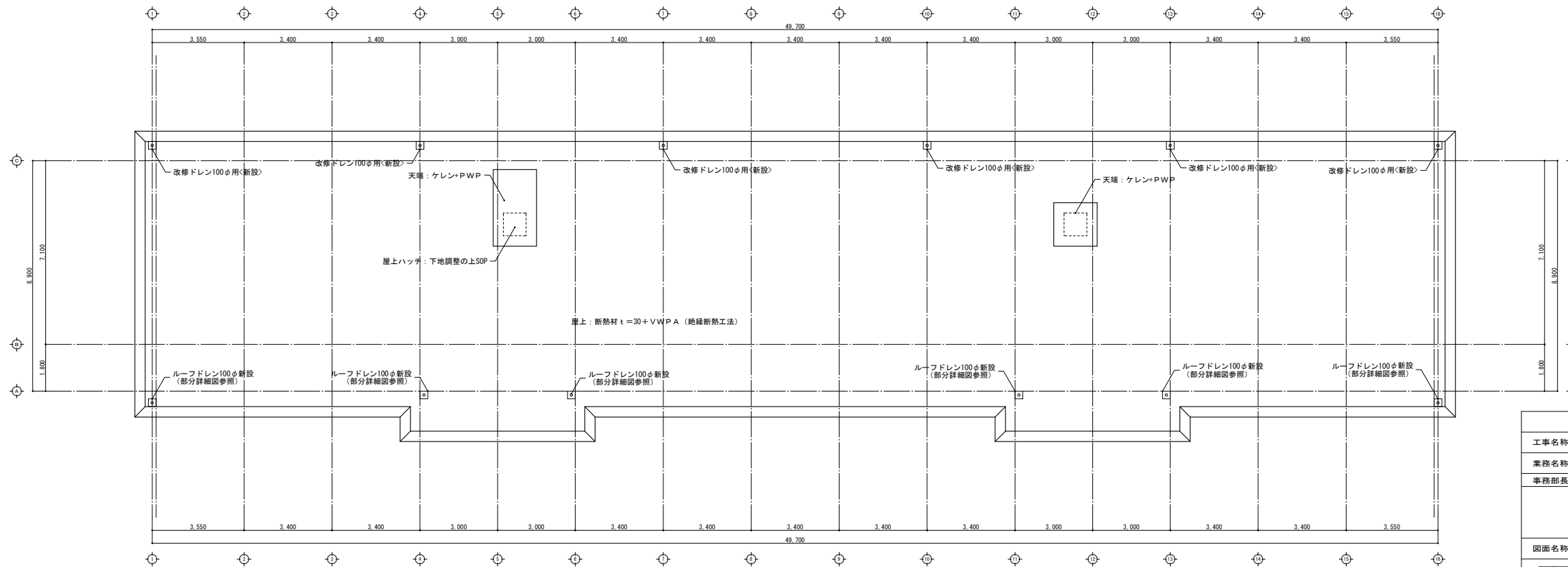


改修前




既設 3階平面図 1/100

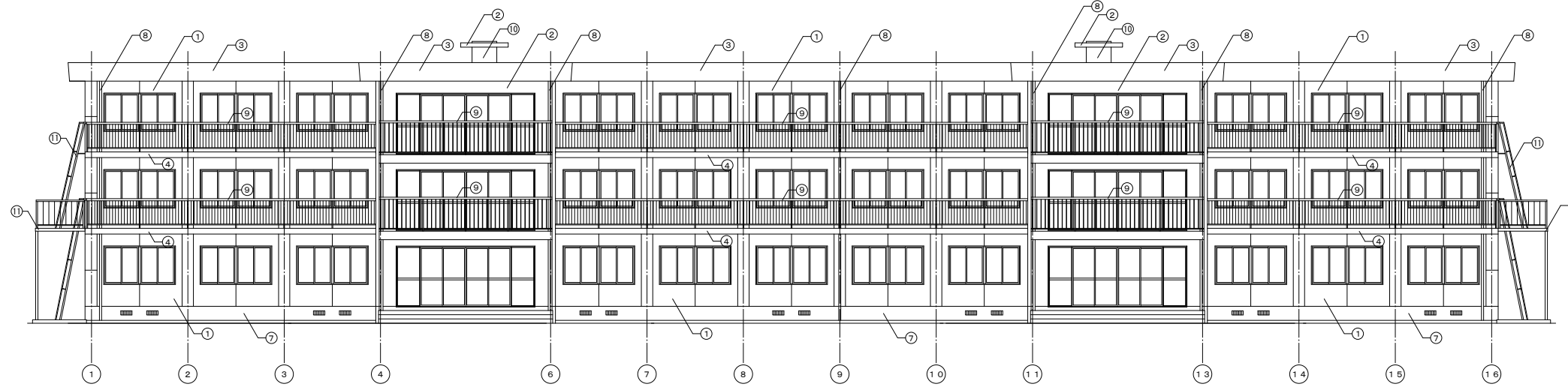
改修後



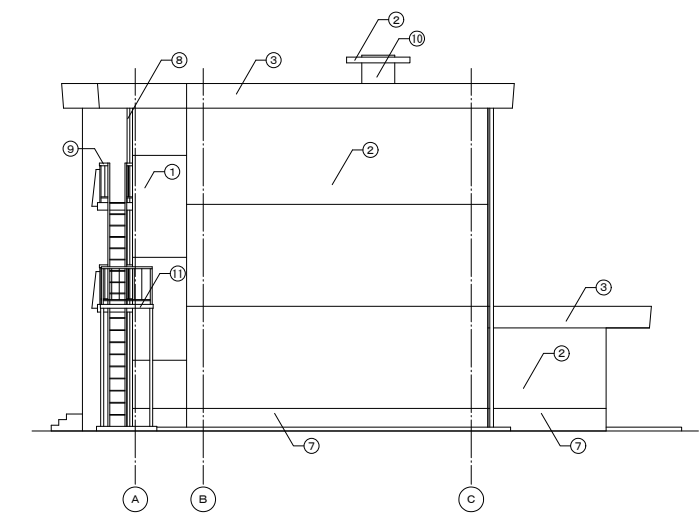
改修 3階平面図 1/100

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-05
図面名称	屋根伏図	縮尺	1/200 (A3) 1/100 (A1)	検 図	製 図
					
<small>一級建築士事務所 愛知県登録番号 (イ-23) 7407号 一級建築士 (第285977号) 中村 知夫</small>					

改修前



改修前 南立面図 1/100

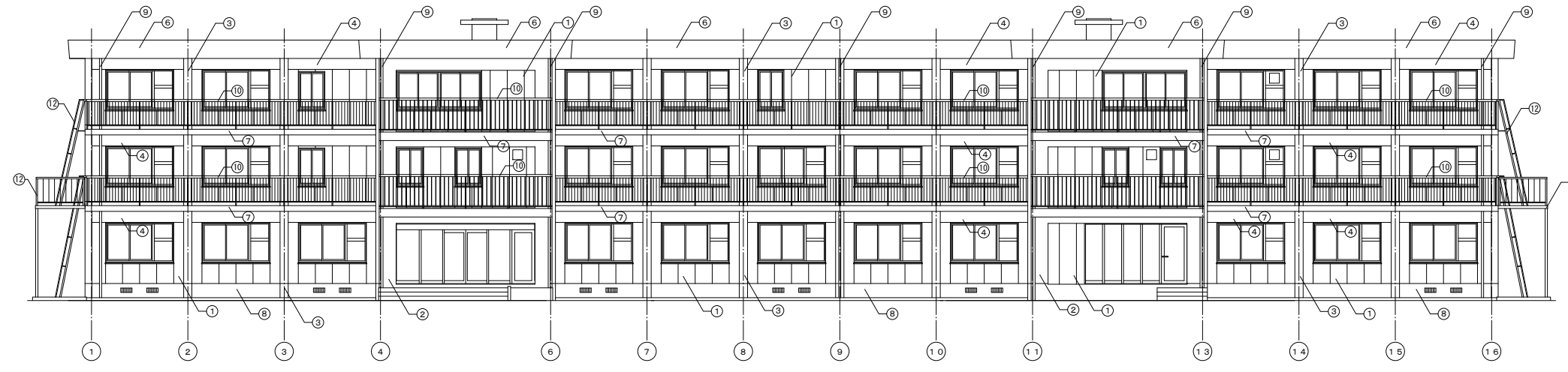


既設 東立面図 1/100

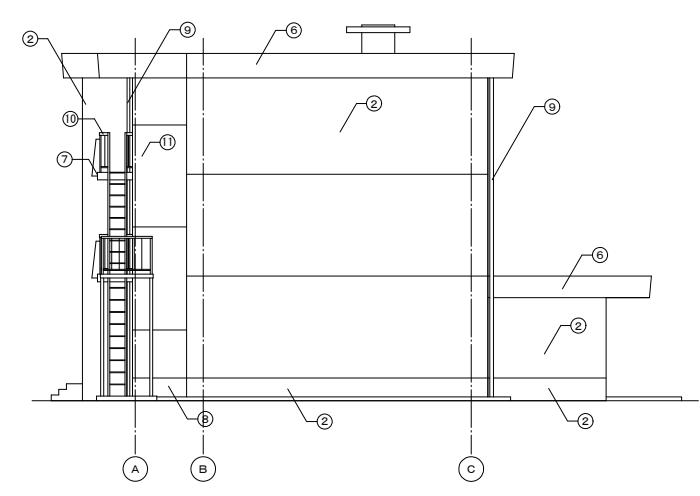
凡例
() 撤去
[] 現況のまま

改修前 凡例			
①	外壁 ラスシート+M-T+リシン吹付 (撤去)	⑥	外壁梁 [M-T+ガンリシン吹付]
②	外壁 [M-T+ガンリシン吹付]	⑦	巾木 M-T 刷毛引 (撤去 (南面のみ))
③	庇鼻 [M-T+リシン吹付]	⑧	縦樋 VP100φ OP (撤去)
④	庇見付 [M-T+リシン吹付]	⑨	手摺 [スチール製手摺 OP]
⑤	外壁柱 [M-T+ガンリシン吹付]	⑩	M-T
		⑪	スチール OP
		⑫	-
		⑬	-
		⑭	-
		⑮	-

改修後



改修後 南立面図 1/100



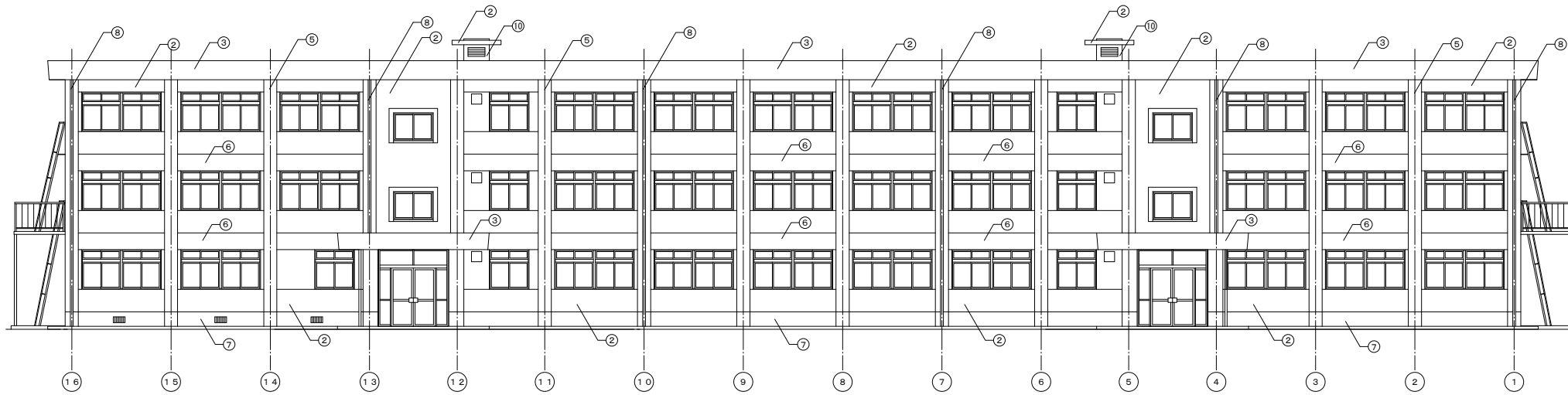
既設 東立面図 1/100

改修後 凡例			
①	外壁 ALC厚100+防水型複層塗材E	⑥	庇鼻 下地調整の上、防水型複層塗材E
②	外壁 下地調整の上、防水型複層塗材E	⑦	庇見付 下地調整の上、防水型複層塗材E
③	外壁柱 防火サイディング厚16+防水型複層塗材E	⑧	巾木 M-T 刷毛引+防水型複層塗材E (南面のみ)
④	外壁梁 防火サイディング厚16+防水型複層塗材E	⑨	縦樋 VP(カラー)100φ
⑤	補強躯体 コンクリート打放し補修+防水型複層塗材E	⑩	手摺 スチール製手摺 ケレン+DP
		⑪	メタルラス+M 防水型複層塗材E
		⑫	ケレン+DP
		⑬	-
		⑭	-
		⑮	-

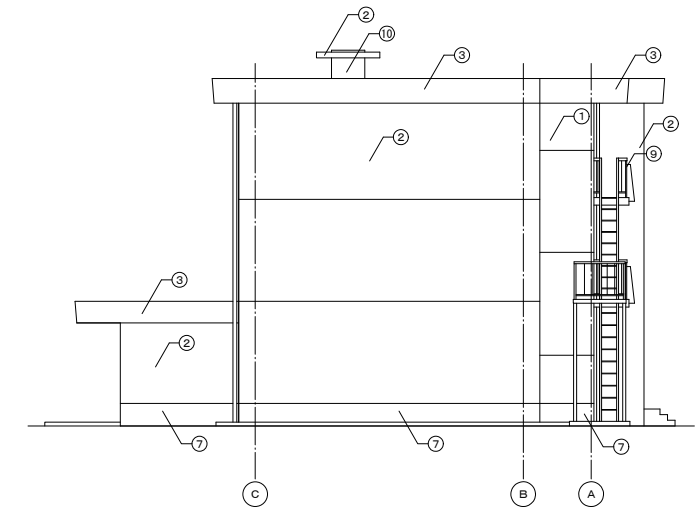
鈴鹿工業高等専門学校

工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修工事			
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修設計業務			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当
図面名称	立面図 1	縮尺	1/200 (A3) 1/100 (A1)	図面番号
				A-06
トクオ				検 図 製 図
<small>一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-23) 7407号 一級建築士 (第285977号) 中村 知夫</small>				

改修前



改修前 北立面図 1/100

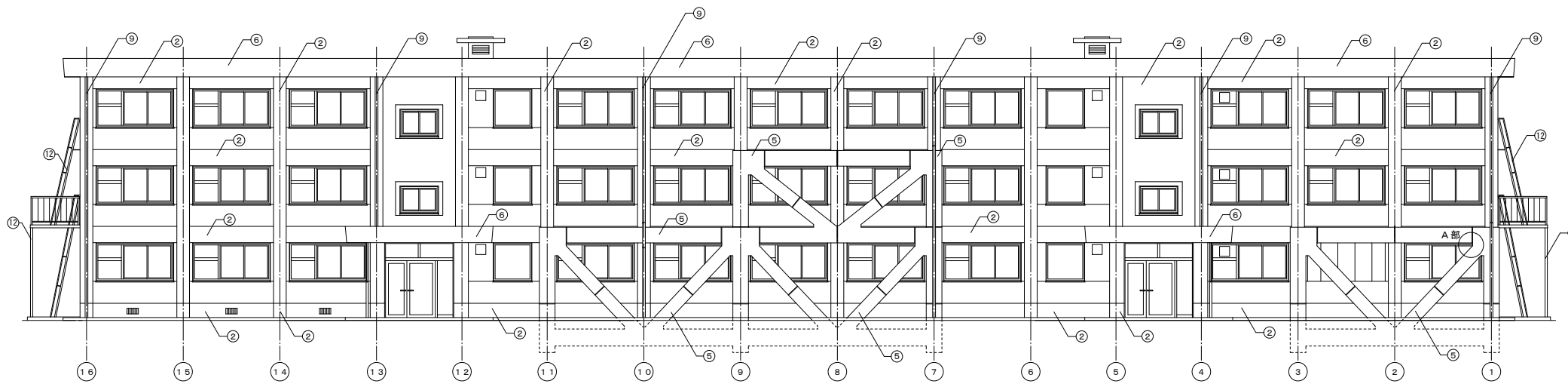


既設 西立面図 1/100

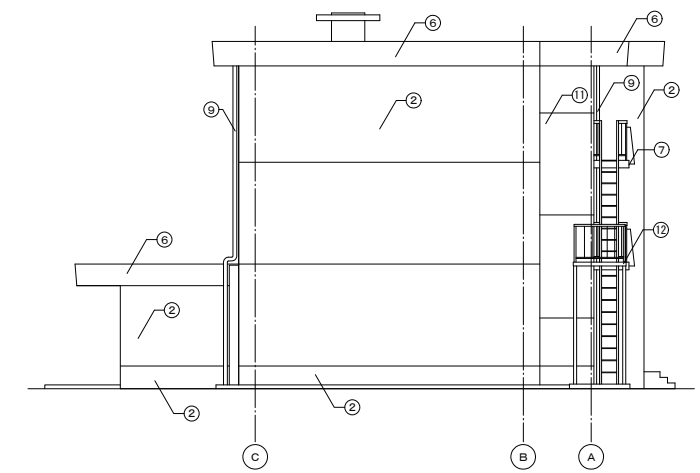
凡例
() 撤去
[] 現況のまま

改修前 凡例			
①	外壁 ラスシート+M+T+リシン吹付 (撤去)	⑥	外壁梁 [M+T+ガンリシン吹付]
②	外壁 [M+T+ガンリシン吹付]	⑦	巾木 M-T 刷毛引 (撤去 (南面のみ))
③	庇鼻 [M+T+リシン吹付]	⑧	縦樋 VP100φ OP (撤去)
④	庇見付 [M+T+リシン吹付]	⑨	手摺 [スチール製手摺 OP]
⑤	外壁柱 [M+T+ガンリシン吹付]	⑩	M-T
		⑪	スチール OP
		⑫	-
		⑬	-
		⑭	-
		⑮	-

改修後

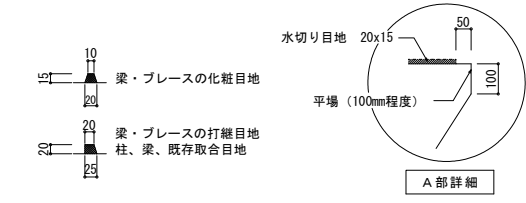


改修後 北立面図 1/100



既設 西立面図 1/100

改修後 凡例			
①	外壁 ALC厚100+防水型複層塗材E	⑥	庇鼻 下地調整の上、防水型複層塗材E
②	外壁 下地調整の上、防水型複層塗材E	⑦	庇見付 下地調整の上、防水型複層塗材E
③	外壁柱 防火サイディング厚16+防水型複層塗材E	⑧	巾木 M-T 刷毛引+防水型複層塗材E (南面のみ)
④	外壁梁 防火サイディング厚16+防水型複層塗材E	⑨	縦樋 VP(カラー)100φ
⑤	補強躯体 コンクリート打放し補修+防水型複層塗材E	⑩	手摺 スチール製手摺 ケレン+DP
		⑪	メタルラス+M 防水型複層塗材E
		⑫	ケレン+DP
		⑬	-
		⑭	-
		⑮	-



鈴鹿工業高等専門学校

工事名称 鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事

業務名称 鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務

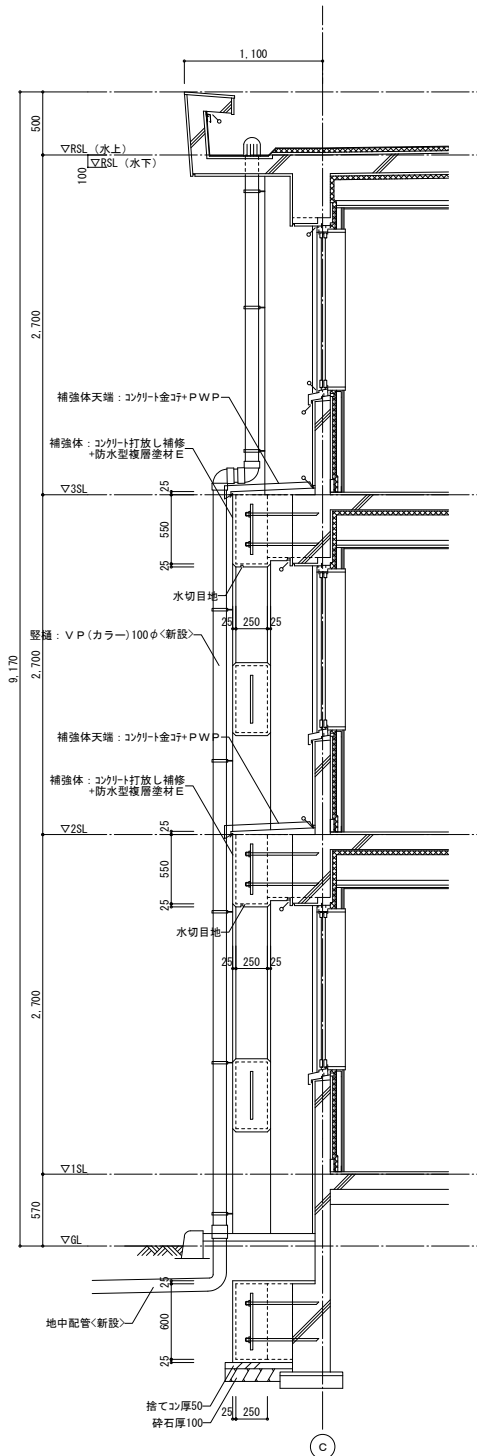
事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 担当 図面番号

図面名称 立面図2 縮尺 1/200 (A3) 1/100 (A1)

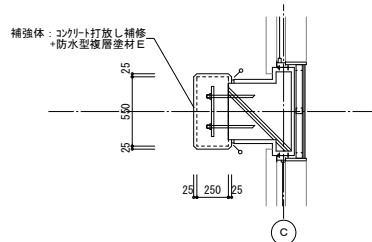
株式会社 トクオ

一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号
一級建築士(第285977号) 中村 知夫

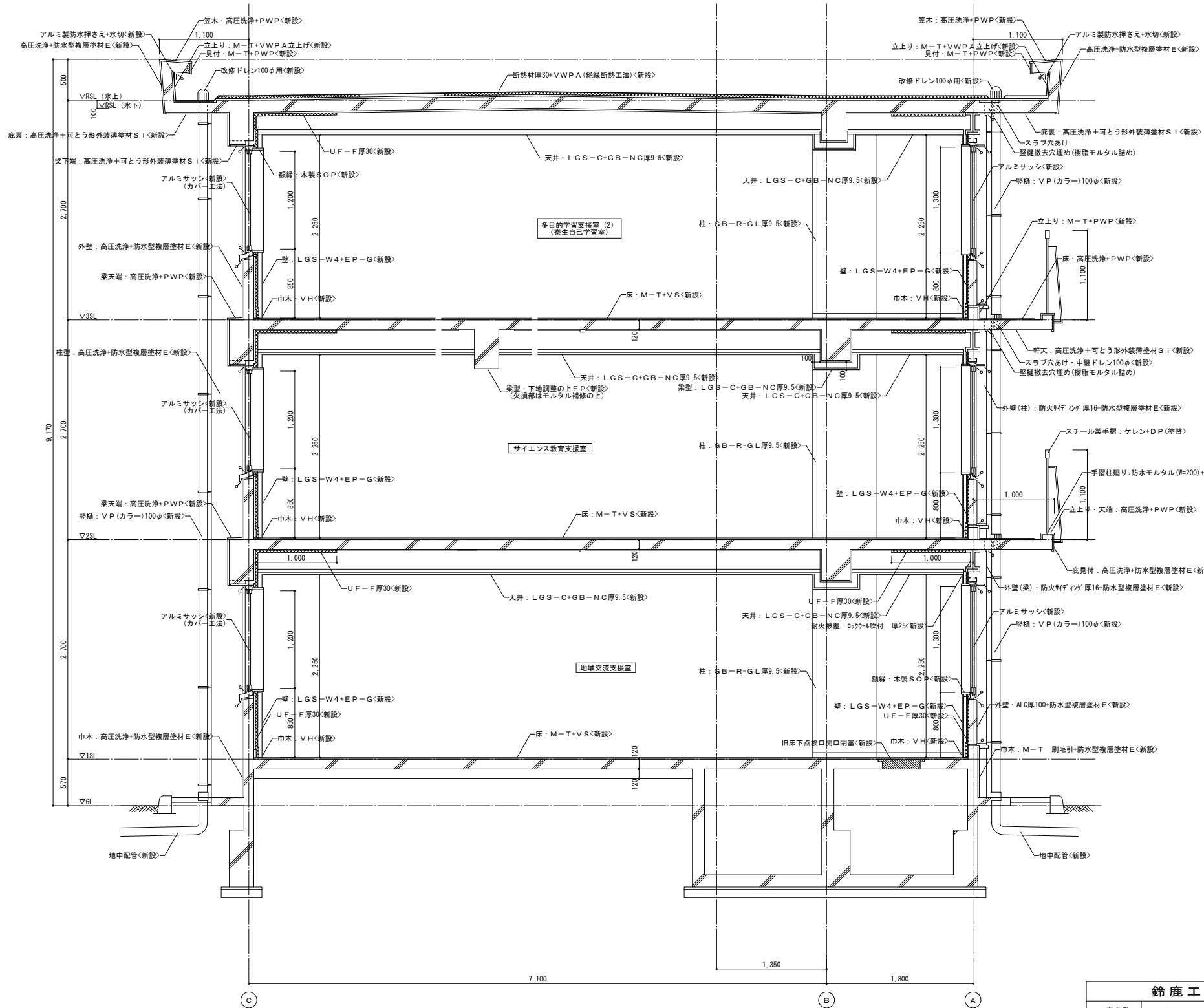
検 図 製 図



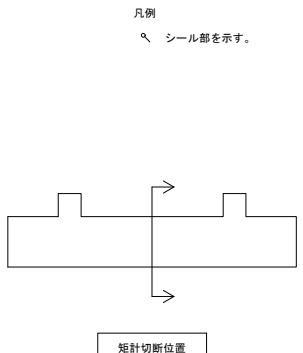
改修後 矩計図 (耐震補強部) 1/30


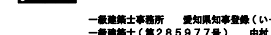



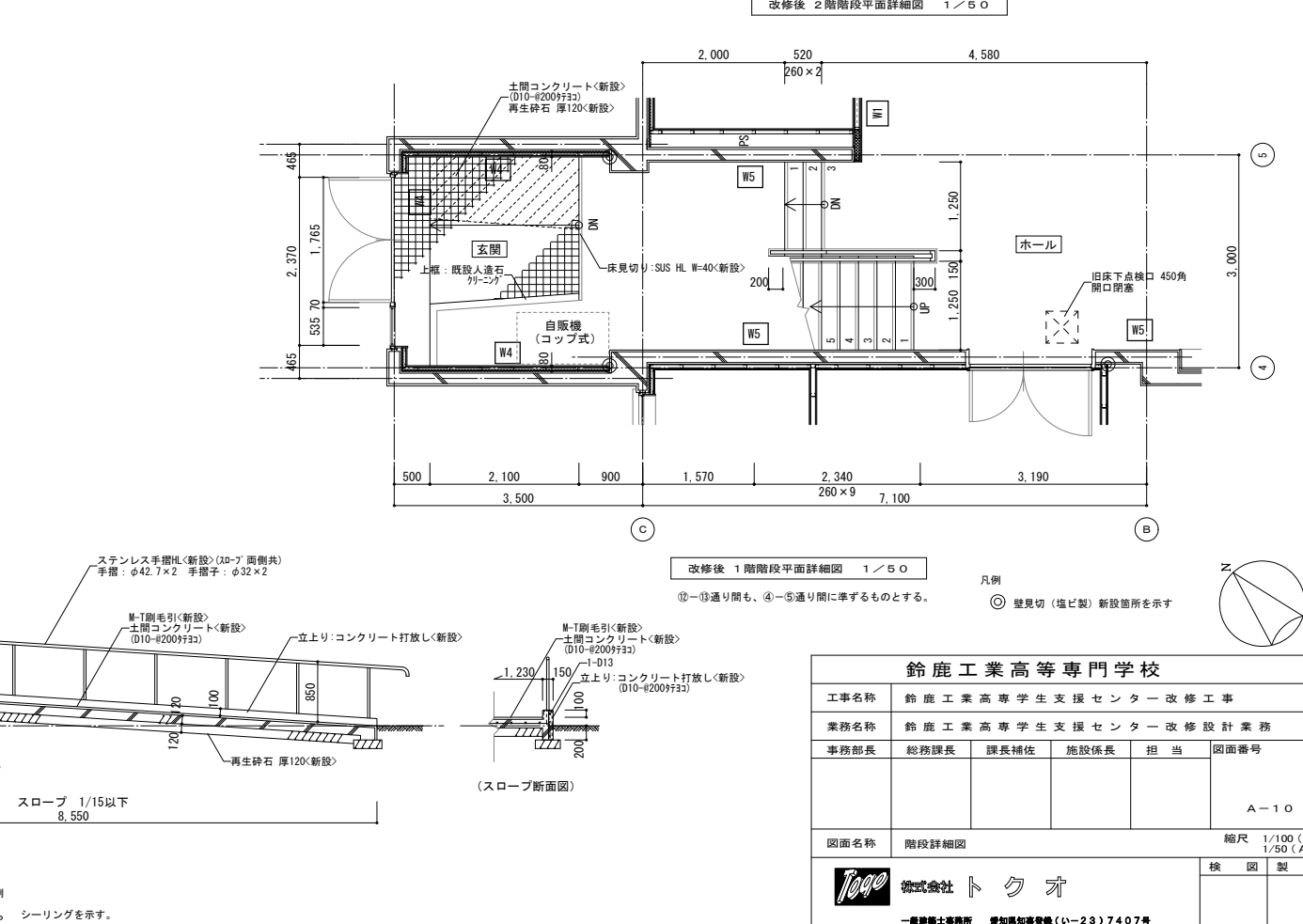
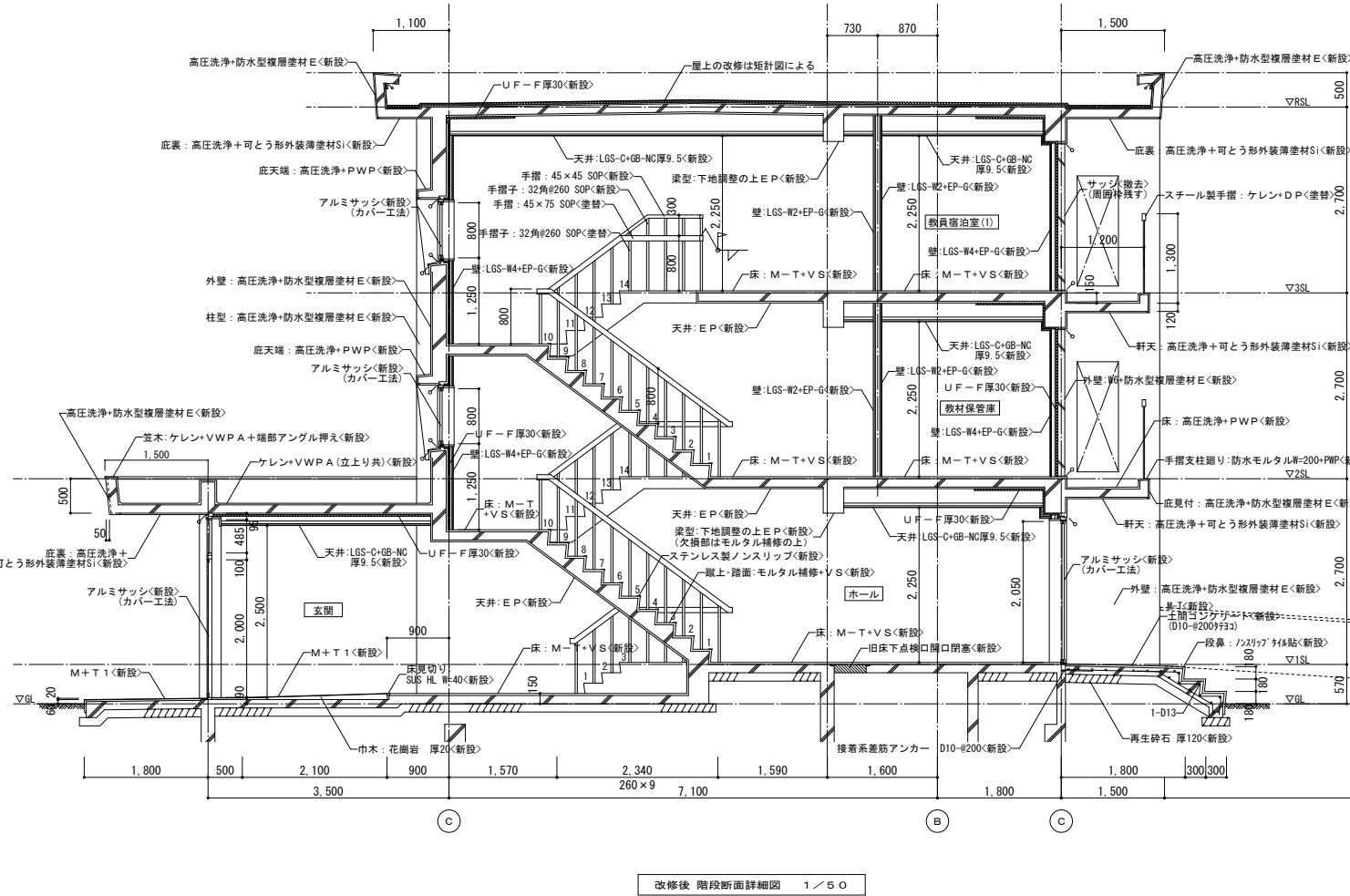
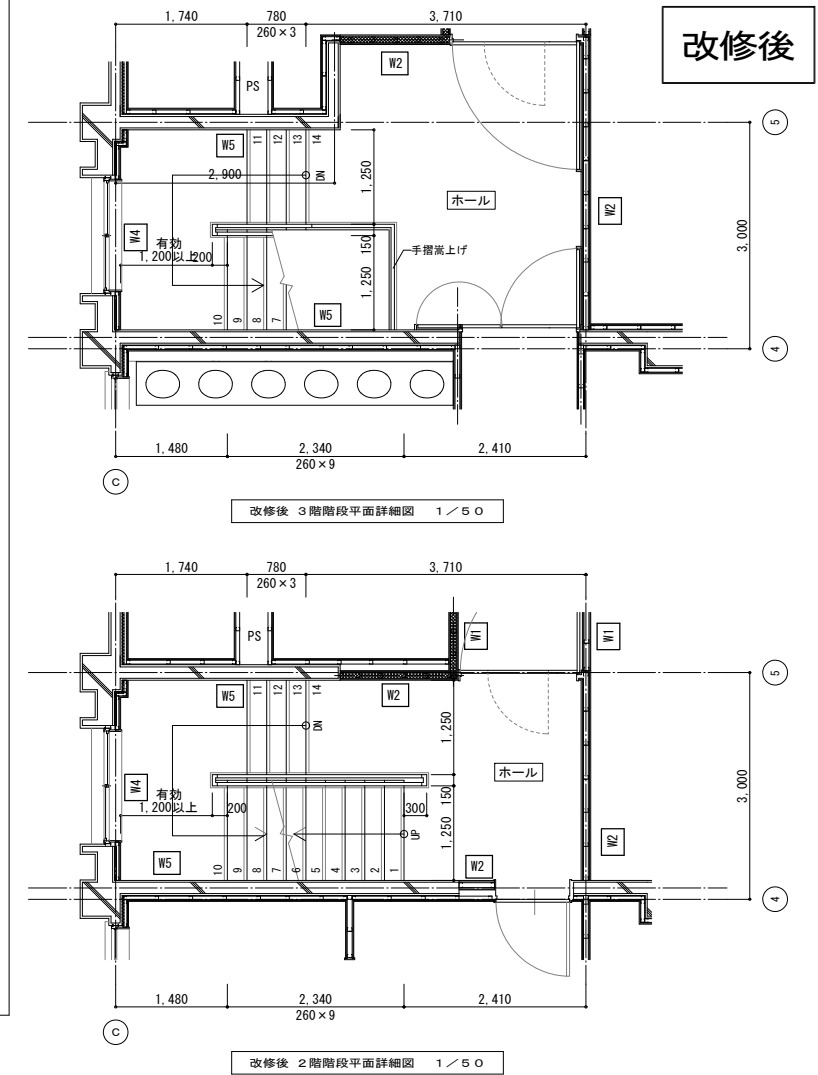
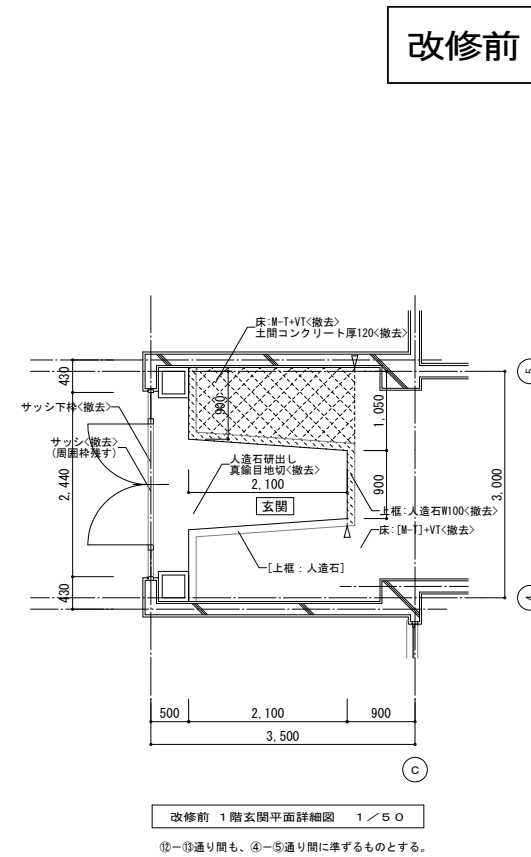
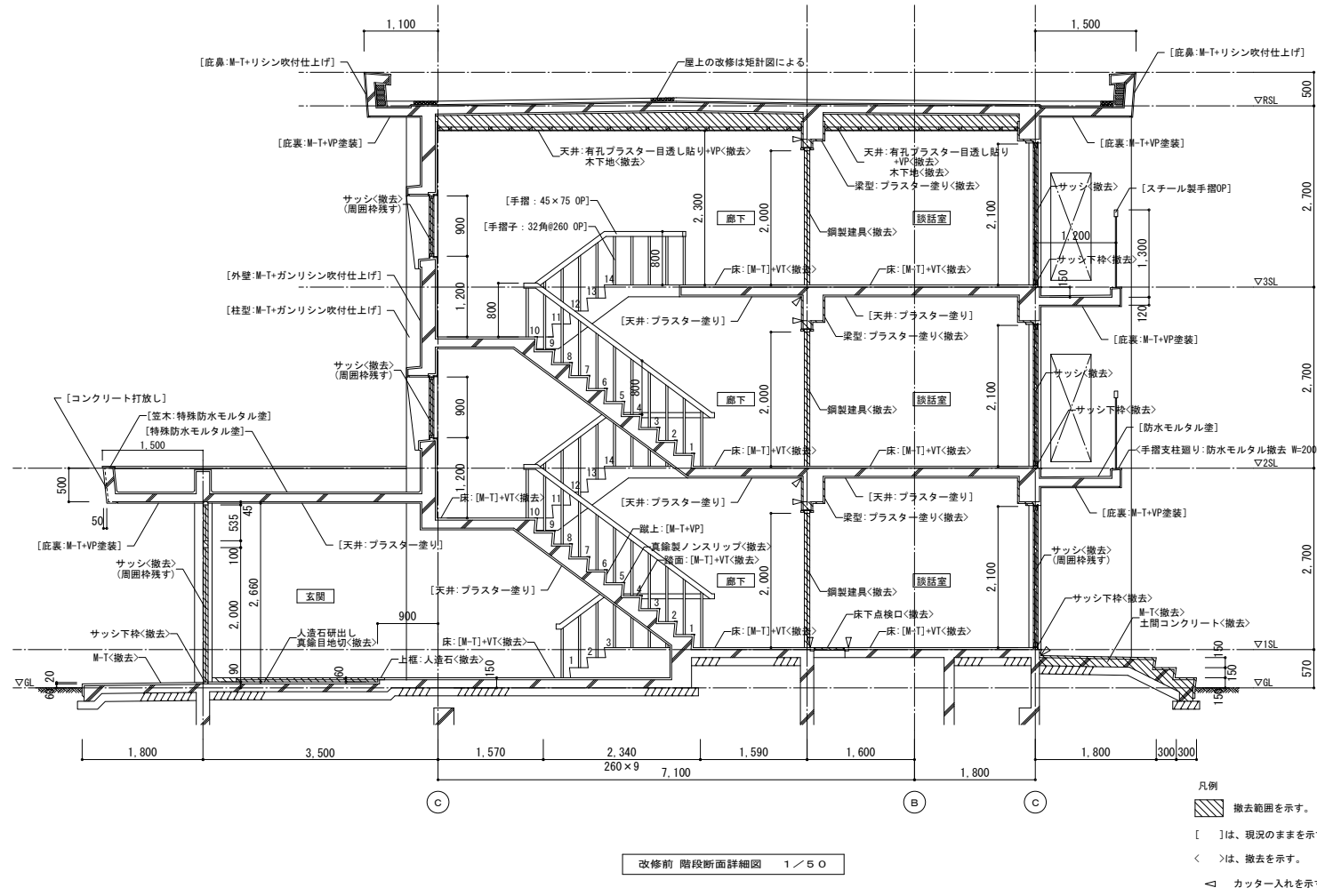
改修後 柱平面詳細図 (耐震補強部) 1/30




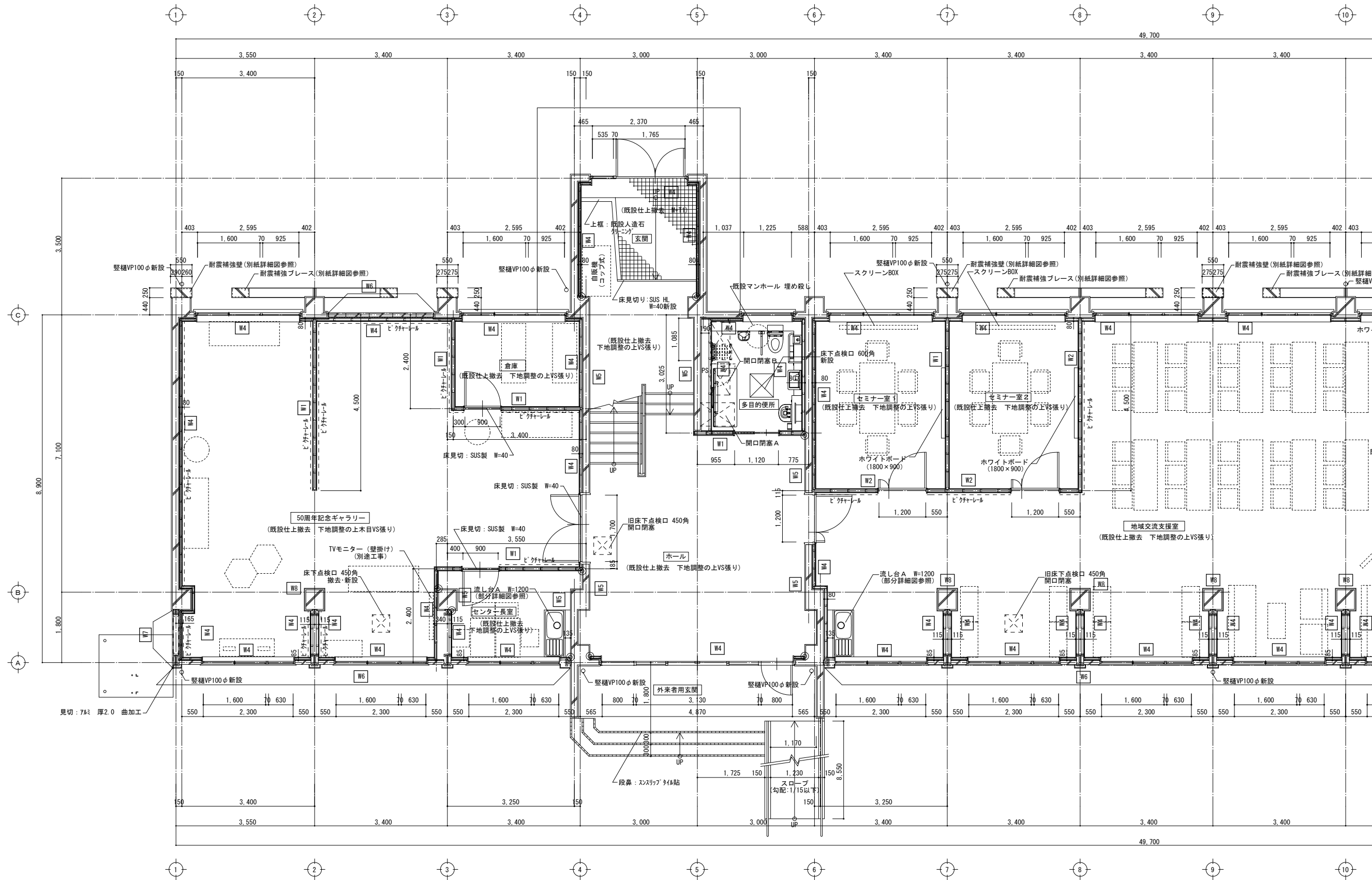
改修後 矩計図 1/30



鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-09
図面名称	矩計図 (改修後)			縮尺	1/60 (A3) 1/30 (A1)
				検	製
				一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-23) 7407号	
				一級建築士 (第285977号) 中村 知夫	



鈴鹿工業高等専門学校				
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事			
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当
				図面番号
				A-10
図面名称	階段詳細図	縮尺	1/100 (A3) 1/50 (A1)	検 図 製 図
 株式会社 トクオ				
一級建築士事務所 徳島県知事登録 (イ-23) 7407号 一級建築士 (第285977号) 中村 知夫				

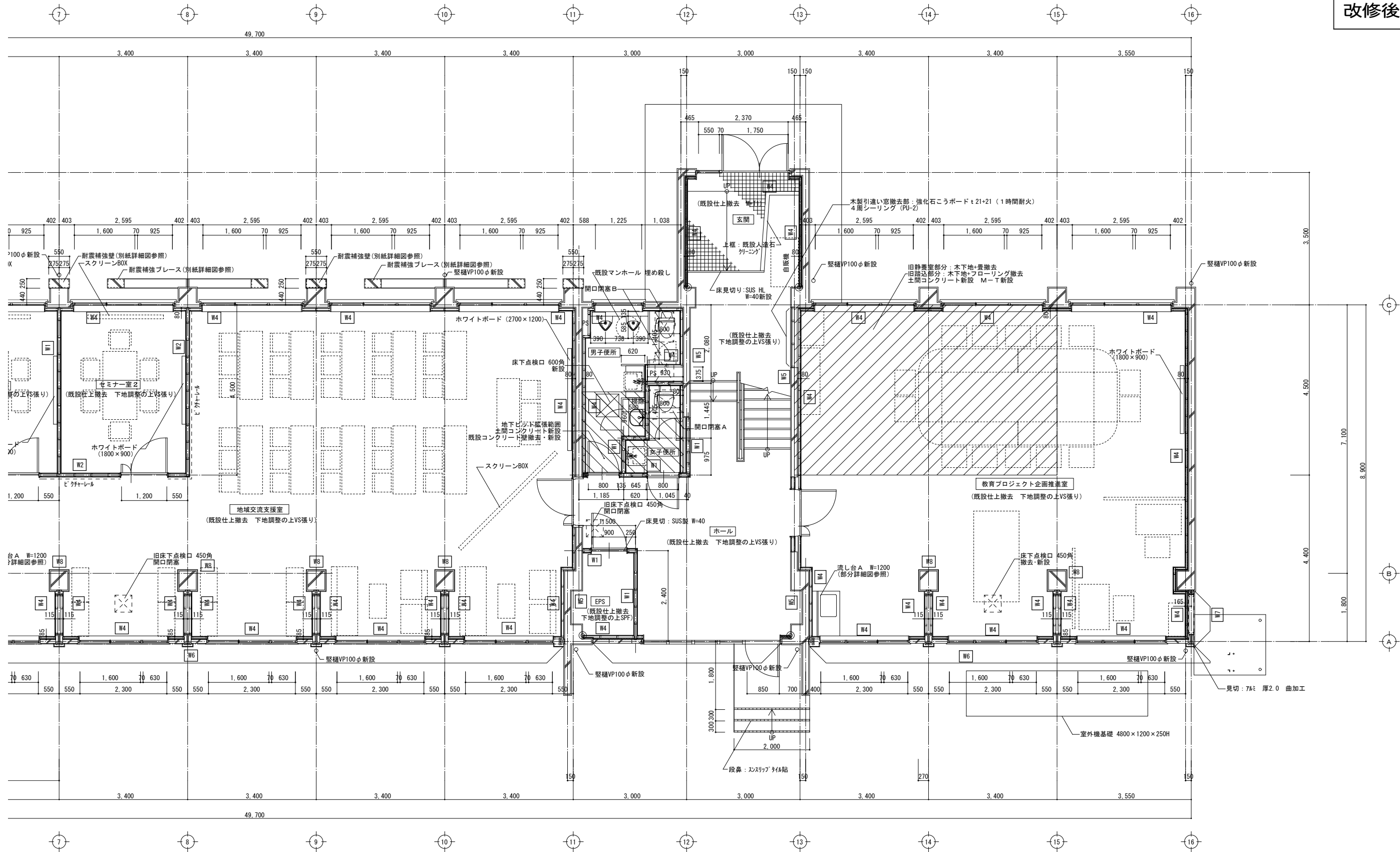


仕上 リスト

W1	軽量鉄骨壁W=65下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5(両面)	W4	軽量鉄骨壁W=50下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5(片面)	W7	軽量鉄骨壁下地45mmの上もみ 厚30(両面)
W2	軽量鉄骨壁W=65下地+強化せっこうボード厚15+15 (両面) (耐火構造)	W5	既設床下地調整	W8	せっこうボード厚12.5 (GL工法)
W3	軽量鉄骨壁下地W=65下地(千鳥配置)+ケ73ケル 24K厚50 充填+強化せっこうボード厚12.5+強化せっこうボード厚12.5(両面) (耐火構造)(遮音壁)	W6	外壁:ALC厚100一部防火サイディング厚16	○	壁見切(塩ビ製)新設箇所を示す

※ 外部に面する壁には硬質ウレタンフォーム厚30吹付とする

鈴鹿工業高等専門学校						
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事					
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務					
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号	
					A-11	
図面名称	1階平面詳細図1(改修後)				縮尺	1/100(A3) 1/50(A1)
トクオ 株式会社					検	製
一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫						

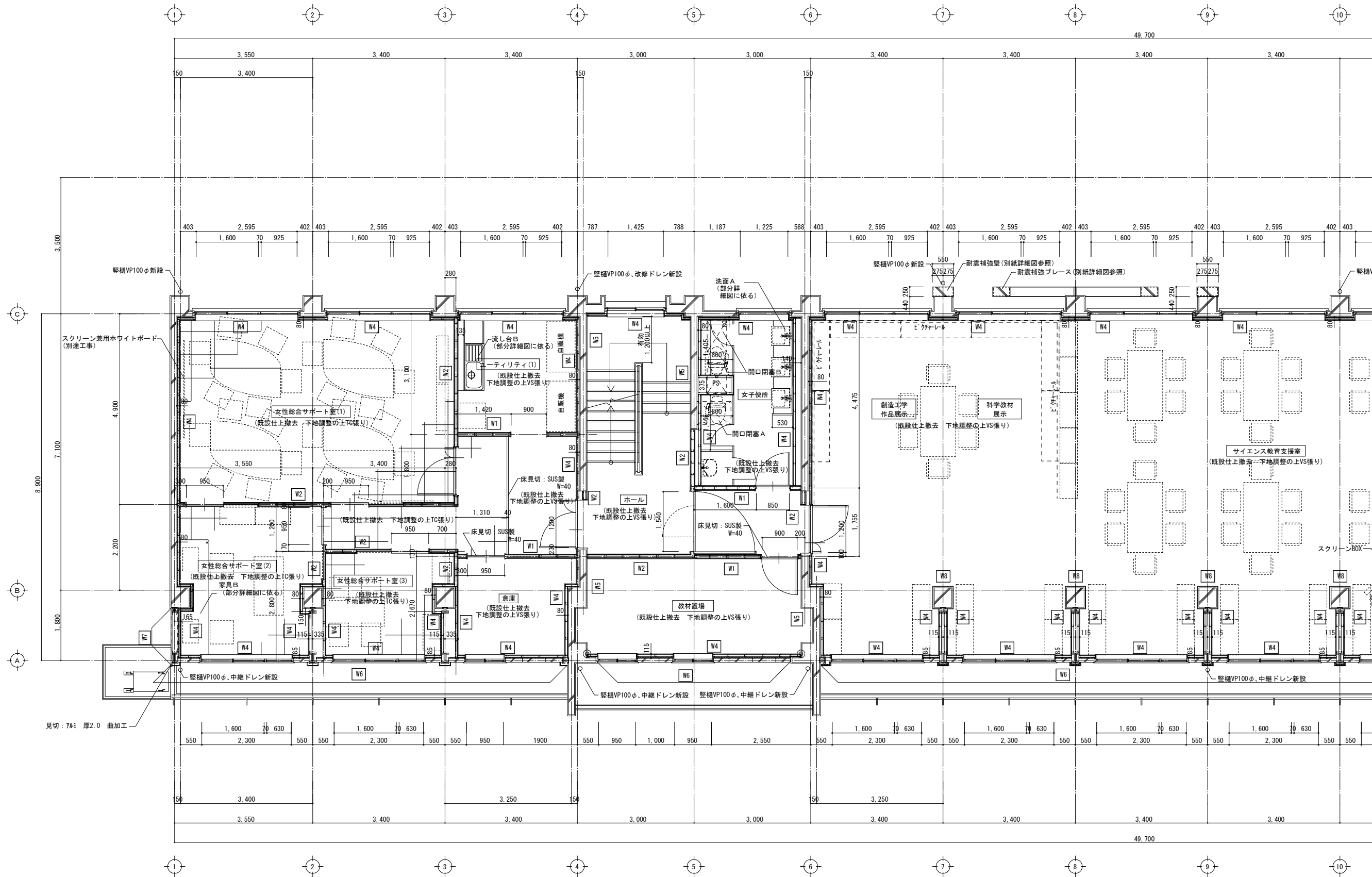


仕上 リスト

W1	軽量鉄骨壁W=65下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5 (両面)	W4	軽量鉄骨壁W=50下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5 (片面)	W7	軽量鉄骨壁下地φ90以上の上り材 厚30(両面)
W2	軽量鉄骨壁W=65下地+強化せっこうボード厚15+15 (両面) (耐火構造)	W5	既設床下地調整	W8	せっこうボード厚12.5 (G.L.工法)
W3	軽量鉄骨壁下地W=65下地(千鳥配置)+φ375x40 24K厚50 充填+強化せっこうボード厚12.5+強化せっこうボード厚12.5(両面) (耐火構造)(遮音壁)	W6	外壁: ALC厚100一部防火サイディング厚16	○	壁見切(塩ビ製)新設箇所を示す

※ 外部に面する壁には硬質ウレタンフォーム厚30吹付とする

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-12
図面名称	1階平面詳細図2 (改修後)			縮尺	1/100 (A3) 1/50 (A1)
				検	製
株式会社 トクオ 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫					

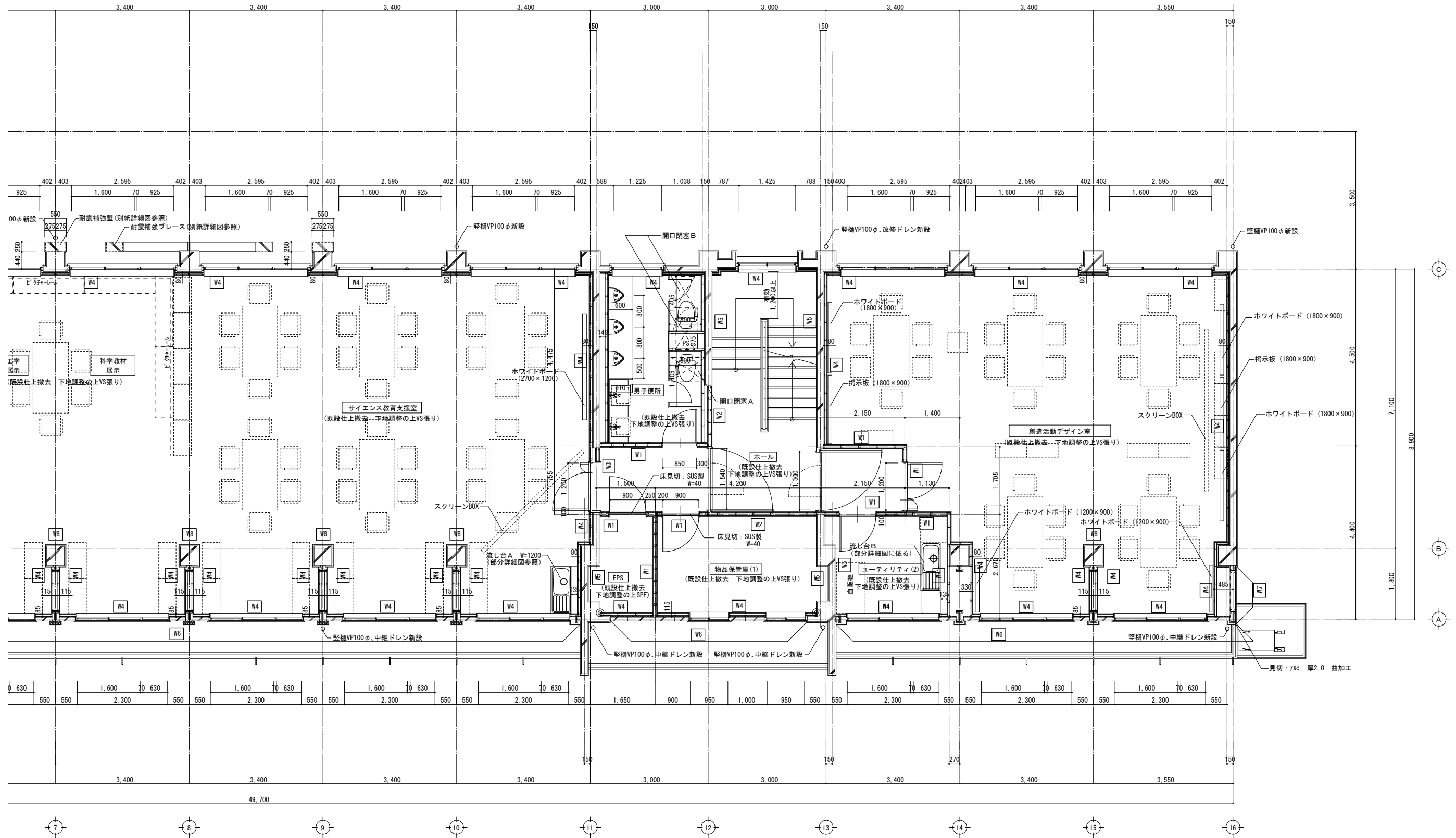


仕上 リスト

W1	軽量鉄骨壁W=65下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5 (両面)	W4	軽量鉄骨壁W=50下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5 (片面)	W7	軽量鉄骨壁下地材の上部材 厚30(両面)
W2	軽量鉄骨壁W=65下地+強化せっこうボード厚15+15 (両面) (耐火構造)	W5	既設材の地下調整	W8	せっこうボード厚12.5 (G.L.工法)
W3	軽量鉄骨壁下地W=65下地(千鳥配置)+G3カケル 24K厚50 充填+強化せっこうボード厚12.5+強化せっこうボード厚12.5(両面) (耐火構造)(遮音壁)	W6	外壁: ALC厚100一部防火サイディング厚16	○	壁見切(塩ビ製)新設箇所を示す

※ 外部に面する壁には硬質ウレタンフォーム厚30吹付とする

鈴鹿工業高等専門学校						
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事					
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務					
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号	A-13
図面名称	2階平面詳細図1 (改修後)					縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
株式会社 トクオ						検 図 製 図
一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫						

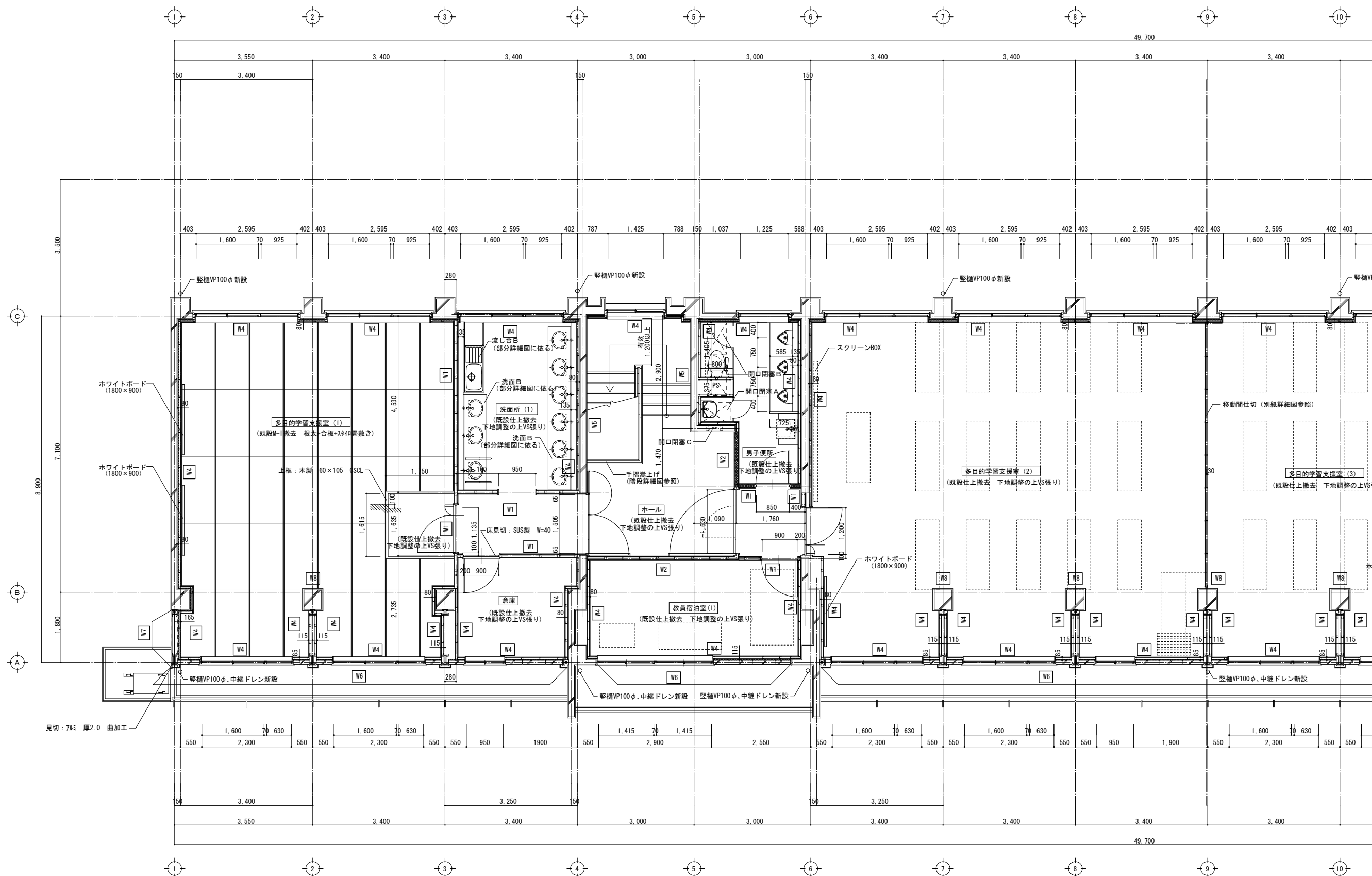


仕上 リスト

W1	軽量鉄骨壁W=65下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5 (両面)	W4	軽量鉄骨壁W=50下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5 (片面)	W7	軽量鉄骨壁下地/タタミの上/タタミ 厚30(両面)
W2	軽量鉄骨壁W=65下地+強化せっこうボード厚15+15 (両面) (耐火構造)	W5	既設タタミ下地調整	W8	せっこうボード厚12.5 (GL工法)
W3	軽量鉄骨壁下地W=65下地(千鳥配置)+ケラール 24K厚50 充填+強化せっこうボード厚12.5+強化せっこうボード厚12.5(両面) (耐火構造)(遮音壁)	W6	外壁: ALC厚100一部防火サイディング厚16	○	壁見切(塩ビ製) 新設箇所を示す

※ 外部に面する壁には硬質ウレタンフォーム厚30吹付とする

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-14
図面名称	2階平面詳細図2 (改修後)				縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
トクオ 株式会社					検 図 製 図
一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫					

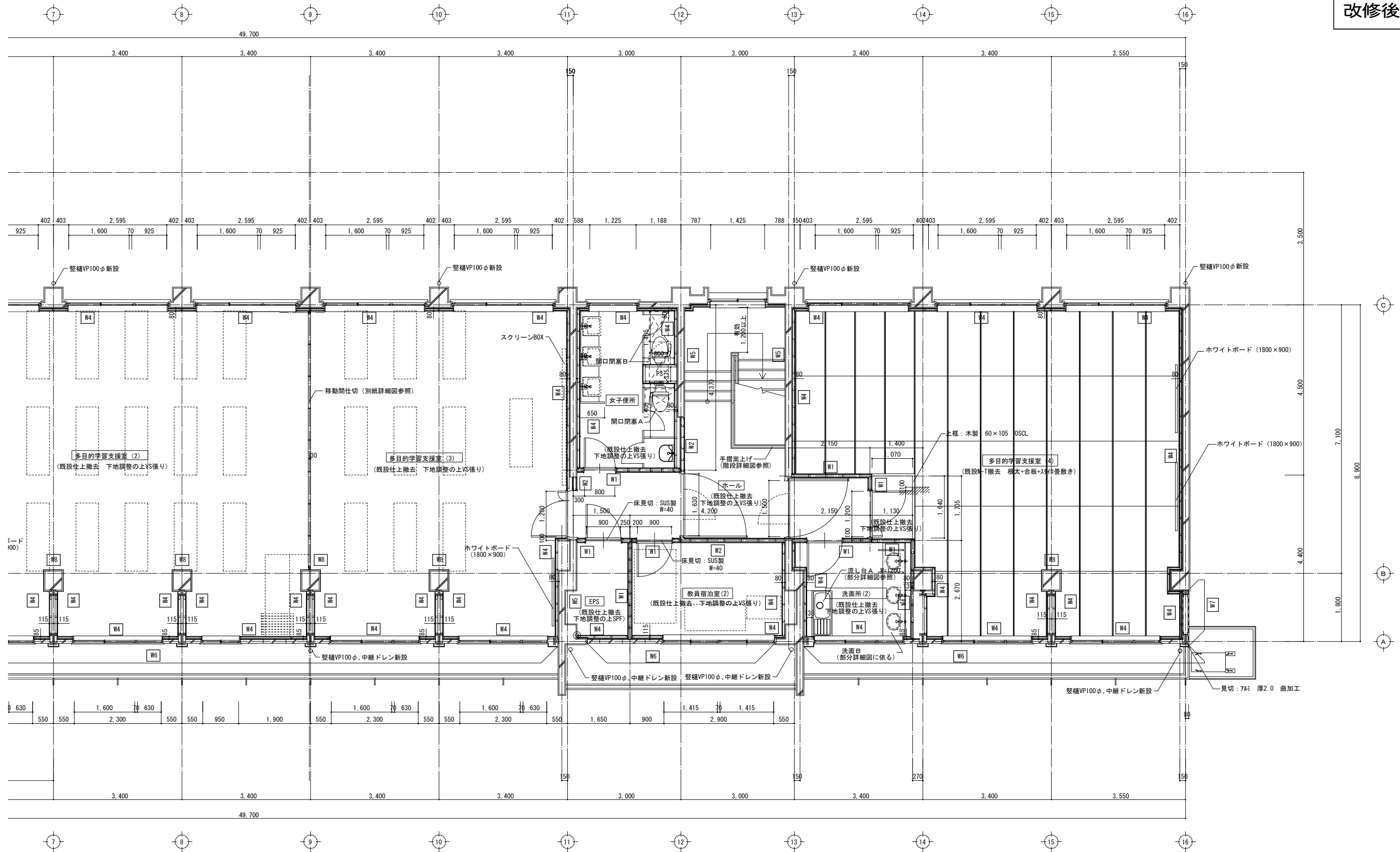


仕上 リスト

W1	軽量鉄骨壁W=65下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5 (両面)	W4	軽量鉄骨壁W=50下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5 (片面)	W7	軽量鉄骨壁下地材のみの上もみ 厚30(両面)
W2	軽量鉄骨壁W=65下地+強化せっこうボード厚15+15 (両面) (耐火構造)	W5	既設タイル下地調整	W8	せっこうボード厚12.5 (GL工法)
W3	軽量鉄骨壁下地W=65下地(千鳥配置)+7#スカーフ 24K厚50 充填+強化せっこうボード厚12.5+強化せっこうボード厚12.5(両面) (耐火構造)(遮音壁)	W6	外壁: ALC厚100一部防火サイディング厚16	○	壁見切 (塩ビ製) 新設箇所を示す

※ 外部に面する壁には硬質ウレタンフォーム厚30吹付とする


鈴鹿工業高等専門学校						
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事					
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務					
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号	A-15
図面名称	3階平面詳細図1 (改修後)					縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
株式会社 トクオ 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫						検 図 製 図

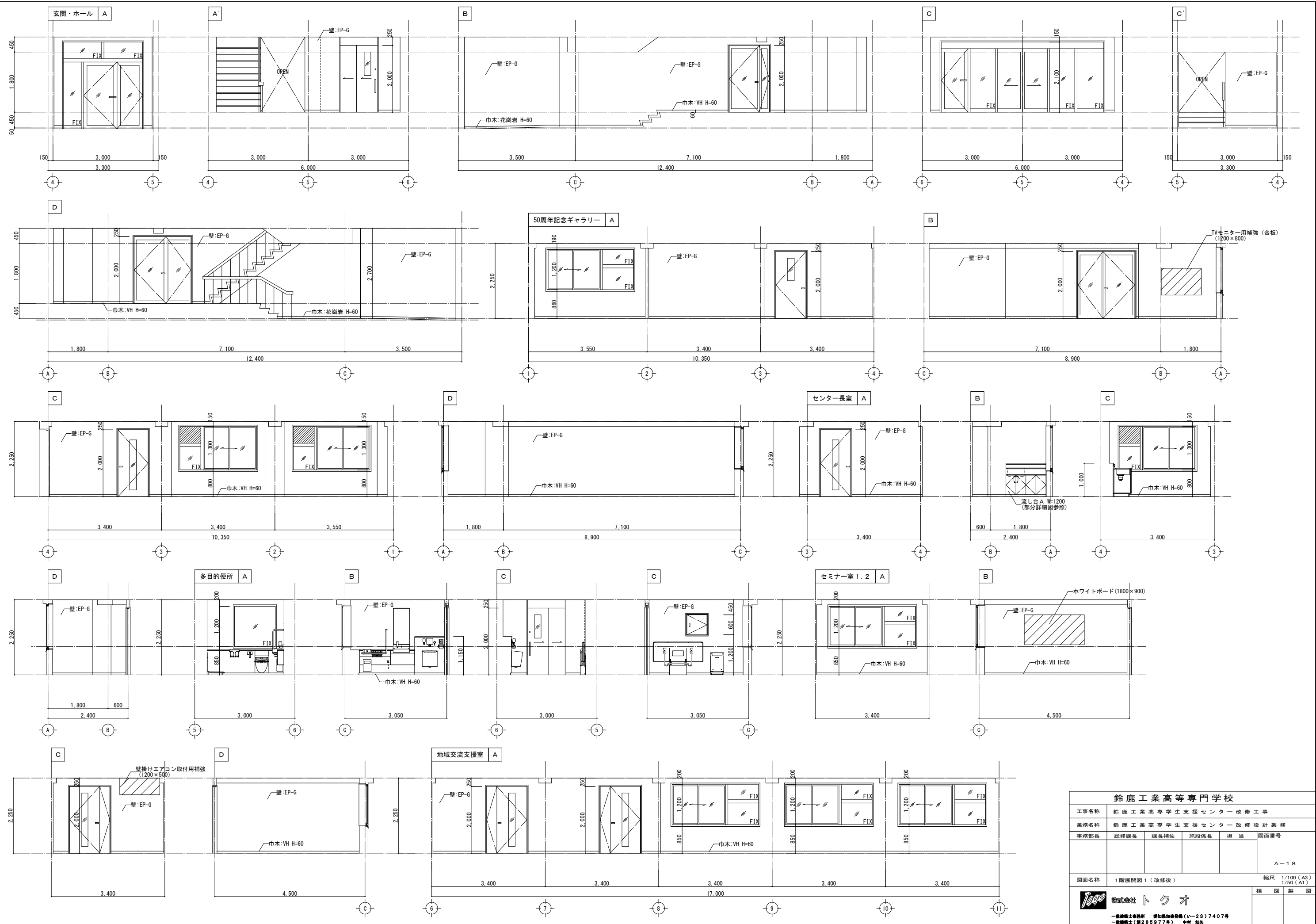



仕上 リスト

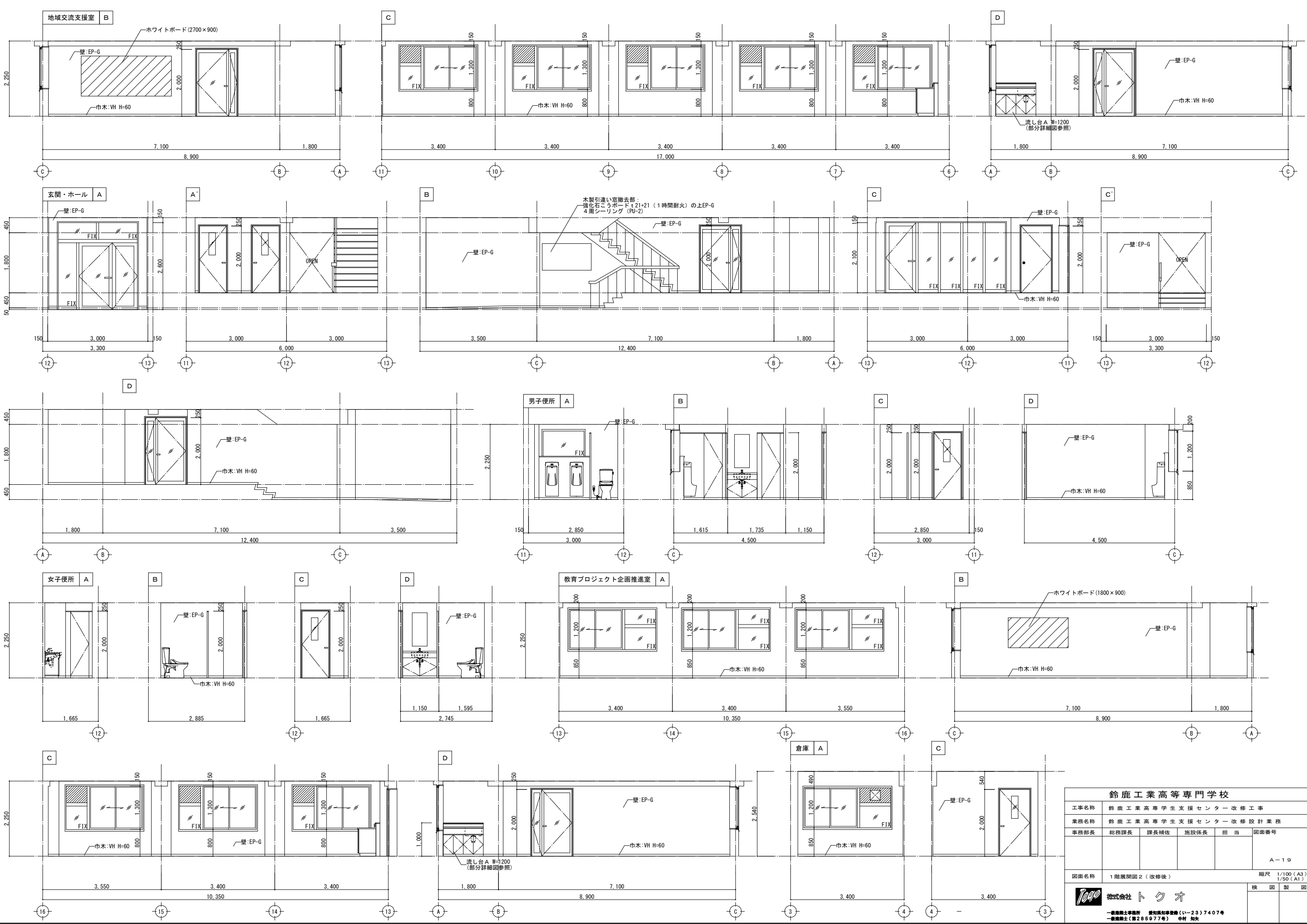
W1	軽量鉄骨壁W=65下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5 (両面)	W4	軽量鉄骨壁W=50下地+せっこうボード厚12.5 +せっこうボード厚9.5 (片面)	W7	軽量鉄骨壁下地/タイルの上材厚 厚30 (両面)
W2	軽量鉄骨壁W=65下地+強化せっこうボード厚15+15 (両面) (耐火構造)	W5	既設タイル下地調整	W8	せっこうボード厚12.5 (GL工法)
W3	軽量鉄骨壁下地W=65下地(千鳥配置)+ケラール 24K厚50 充填+強化せっこうボード厚12.5+強化せっこうボード厚12.5 (両面) (耐火構造) (遮音壁)	W6	外壁: ALC厚100一部防火サイディング厚16	○	壁見切 (塩ビ製) 新設箇所を示す

※ 外部に面する壁には硬質ウレタンフォーム厚30吹付とする

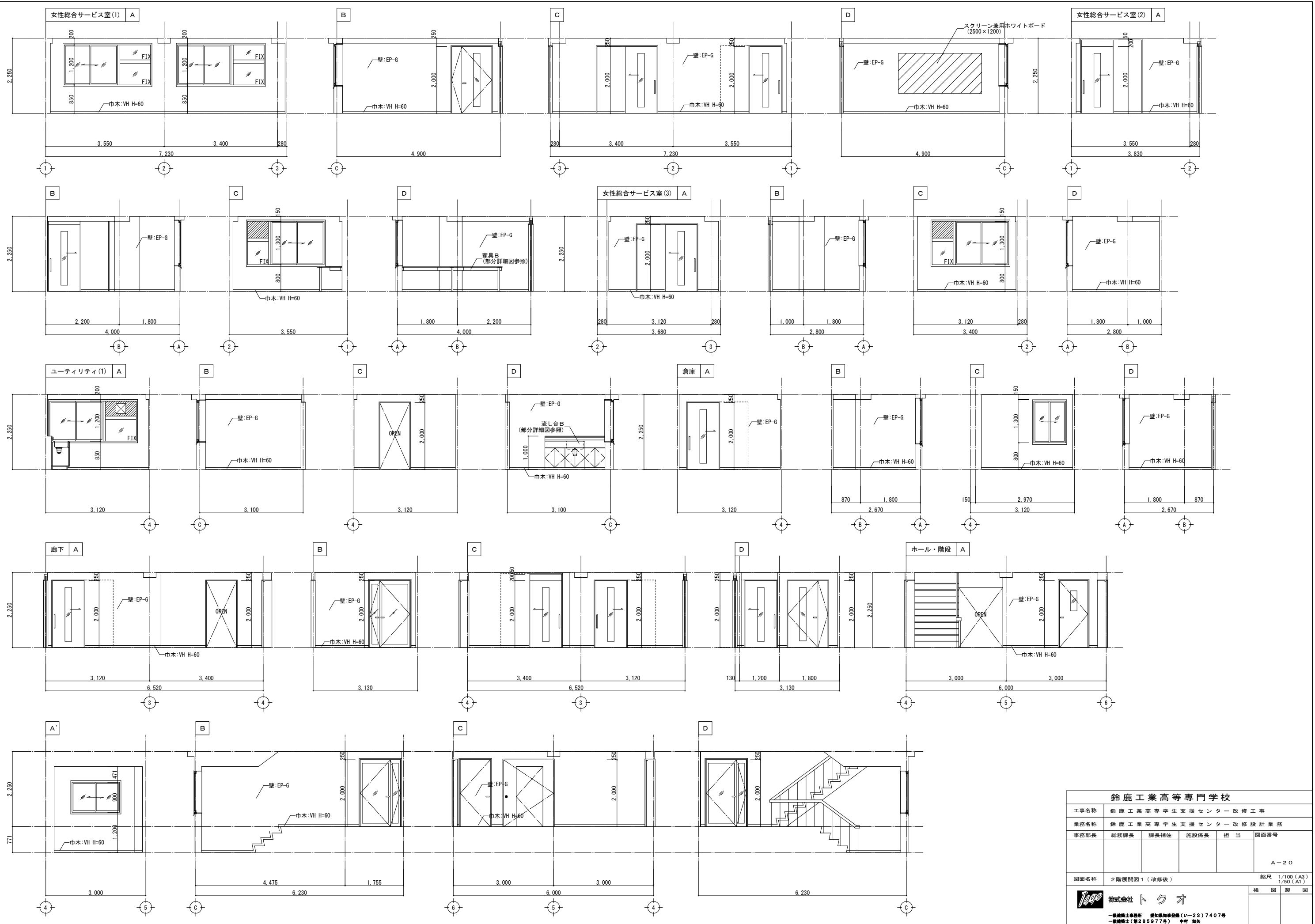
鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-16
図面名称	3階平面詳細図2 (改修後)				縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
 トクオ 一般建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-23) 7407号 一般建築士 (第285977号) 中村 知夫					検 図 製 図




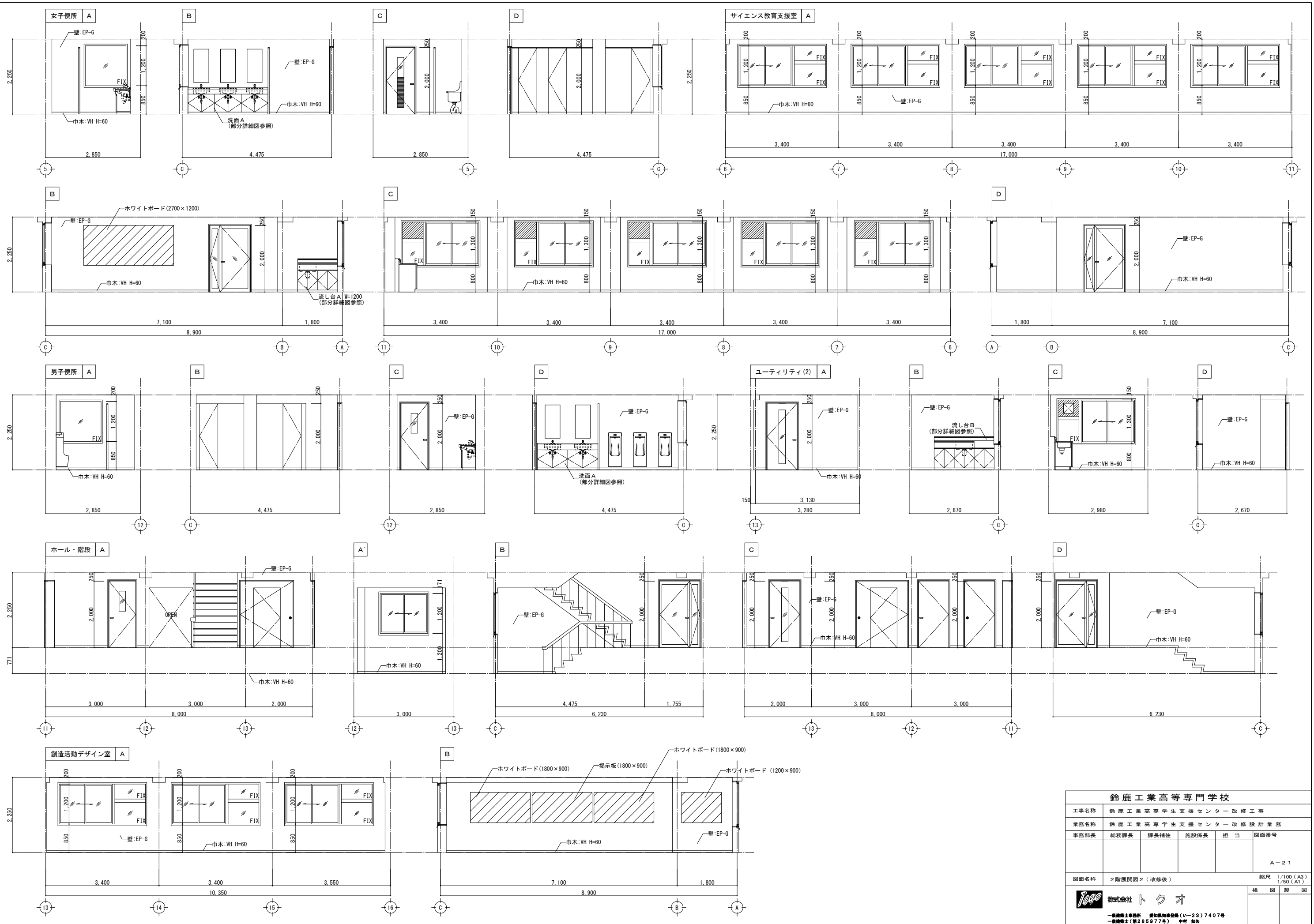
鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-1B
図面名称	1階展開図1 (改修後)				縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
					検 図 製 図
<small>一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫</small>					




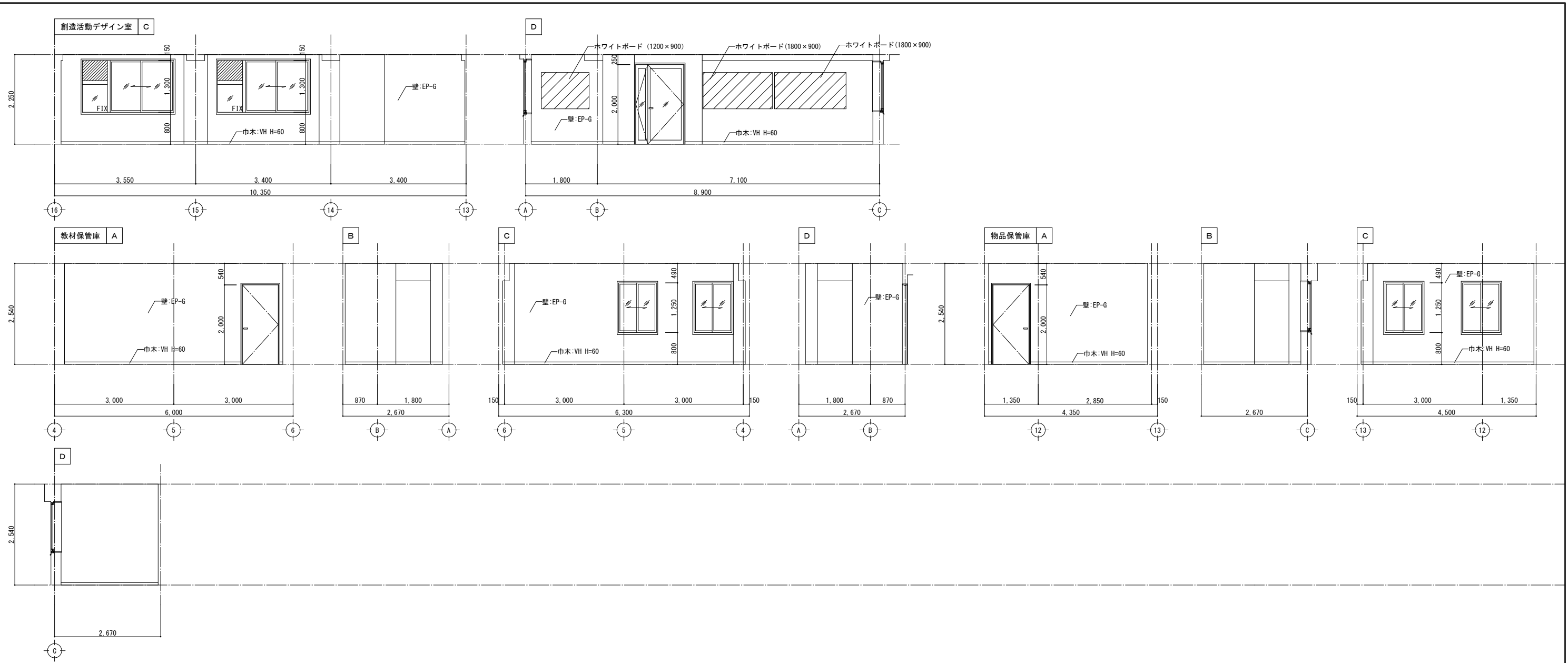
鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-19
図面名称	1階展開図2 (改修後)				縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
株式会社 トクオ					検 図 製 図
<small> 一 般 施 工 事 務 所 愛 知 県 知 事 登 録 (一 - 2 3) 7 4 0 7 号 一 般 施 工 士 (第 2 8 5 9 7 7 号) 中 村 知 夫 </small>					




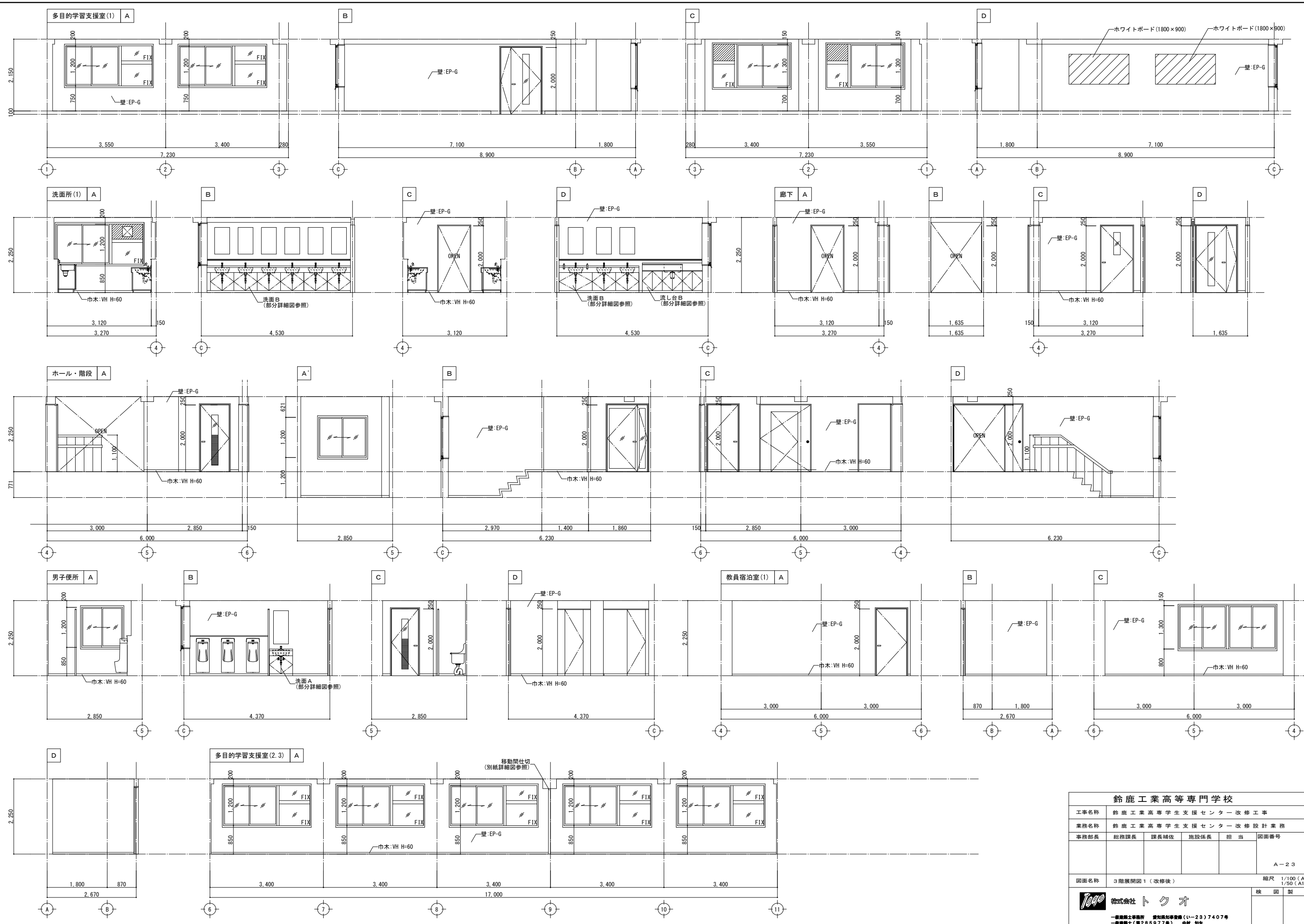
鈴鹿工業高等専門学校						
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事					
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務					
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号	
					A-20	
図面名称	2階展開図1 (改修後)				縮尺	1/100 (A3) 1/50 (A1)
 トクオ <small>一級建築士事務所 愛知県登録番号(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫</small>					検	製
					図	図



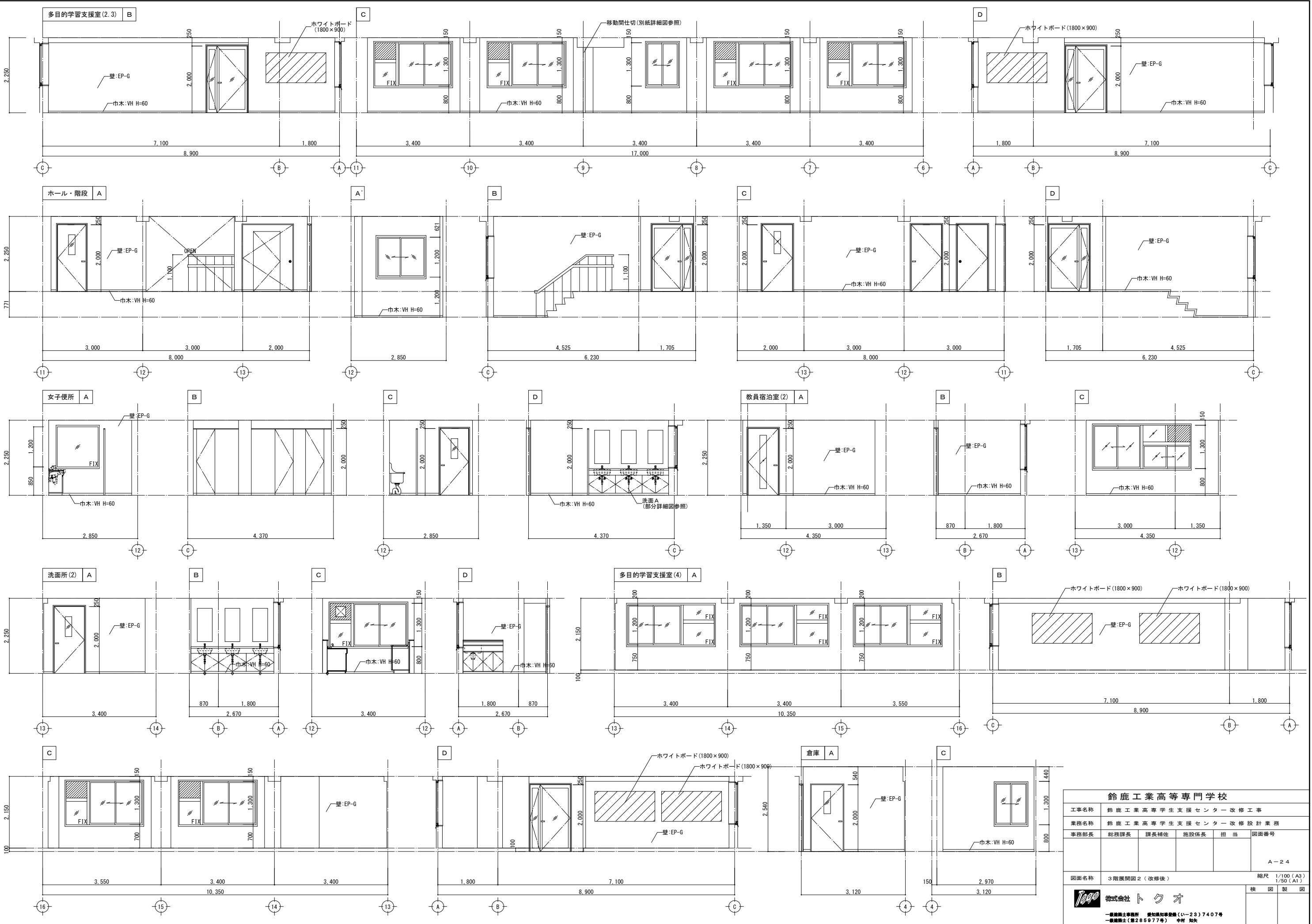
鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-21
図面名称	2階展開図2 (改修後)				縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
 トクオ株式会社					検 図 製 図
一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫					




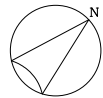
鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-22
図面名称	2階展開図3 (改修後)				縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
 株式会社 トクオ					検 図 製 図
<small> 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫 </small>					



鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-23
図面名称	3階展開図1 (改修後)				縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
トーヨー 株式会社 トクオ					検 図 製 図
<small> 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫 </small>					

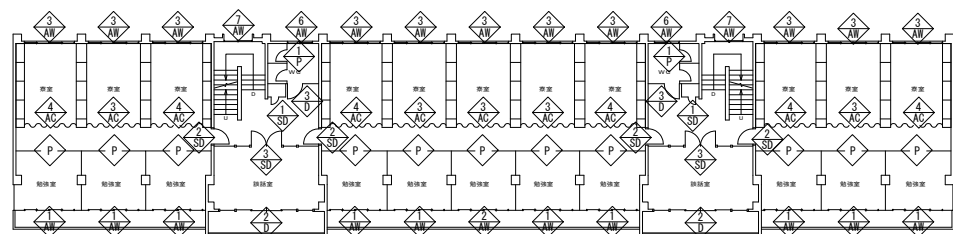


鈴鹿工業高等専門学校				
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事			
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当
				図面番号
				A-24
図面名称	3階展開図2 (改修後)		縮尺	1/100 (A3) 1/50 (A1)
 株式会社 トクオ			検	製
<small>一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫</small>				

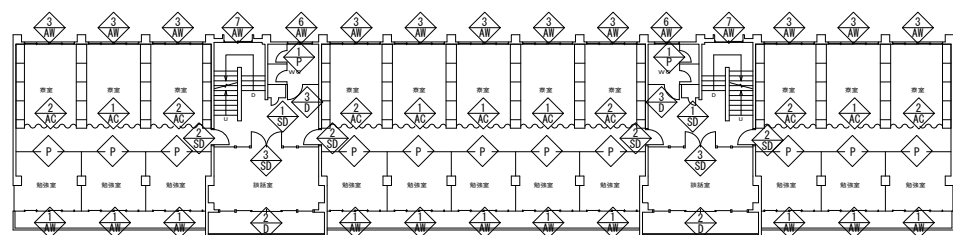


改修前

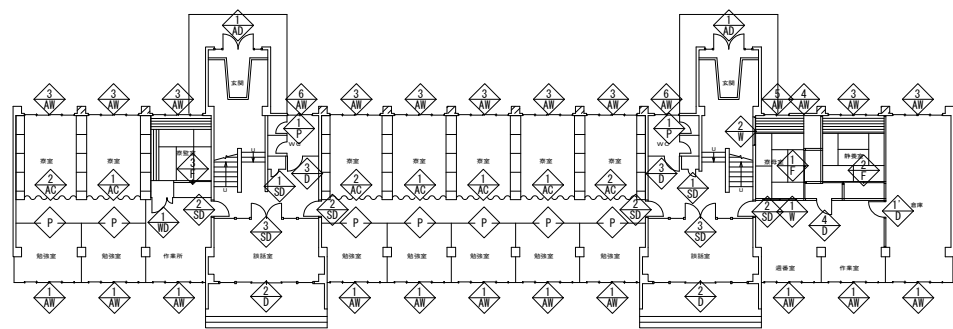
◆撤去建具を示す



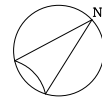
改修前 3階建具キープラン 1/200



改修前 2階建具キープラン 1/200

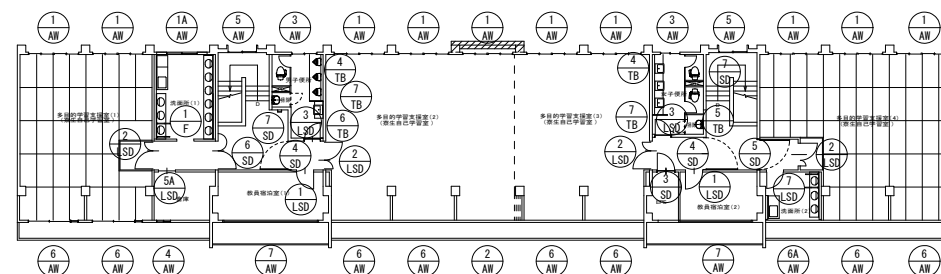


改修前 1階建具キープラン 1/200

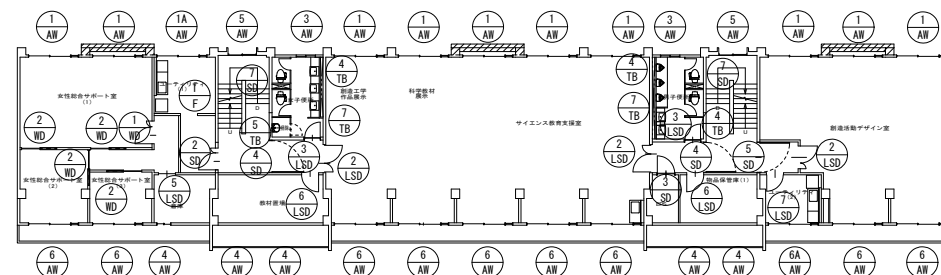


改修後

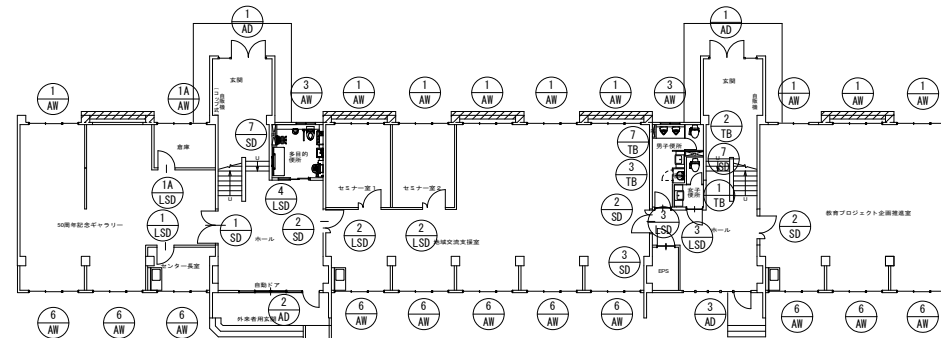
○新設建具を示す



改修後 3階建具キープラン 1/200



改修後 2階建具キープラン 1/200



改修後 1階建具キープラン 1/200

記号	数量	1階					2階					3階					合計	断面図	名称											
		数量	1階	2階	3階	合計	数量	1階	2階	3階	合計	数量	1階	2階	3階	合計														
1-D	2	-	-	-	2	11	11	10	32	-	-	1	1	10	11	11	32	1	2	-	-	1	1	6	2	2	2	6	2,440	両開きアルミドア
3-D	2	-	-	-	2	2	2	2	6	-	-	1	1	2	2	2	6	3	2	-	-	2	2	2	6	2,670	引違いアルミ窓			
4-D	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	1	4	1	-	-	1	-	-	1	2,670	アルミ引違い両袖ハメコシ窓			
1-F	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	1	-	-	1	2,670	引違いアルミサッシュ ステンレス網戸付			
2-F	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	1	-	-	1	450	内開きアルミサッシュ ステンレス網戸付			
3-F	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	1	3	1	-	-	1	-	-	1	1,500	引違いアルミサッシュ ステンレス網戸付			
1-W	2	2	2	2	6	2	2	2	6	2	2	2	6	2	2	2	6	1	2	2	2	6	1	-	-	1	1,300	引違いアルミサッシュ ステンレス網戸付		
2-W	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	1	-	-	1	815	片開きベニヤフラッシュ戸			
1-P	2	-	-	-	2	2	-	-	2	2	-	-	2	2	-	-	2	1	2	-	-	2	-	-	2	2,000	片開きアルミ窓			
2-P	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	1	815	片開きベニヤフラッシュ戸			
3-P	2	2	2	2	6	2	2	2	6	2	2	2	6	2	2	2	6	3	2	2	2	6	2	2	2	6	1,450	片開きベニヤフラッシュ戸		
1-S	2	-	-	-	2	2	-	-	2	2	-	-	2	2	-	-	2	3	2	2	2	6	2	2	2	6	2,420	3本引フスマ		
2-S	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	3	1	-	-	1	-	-	1	3,250	3本引フスマ			
3-S	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	3	1	-	-	1	-	-	1	1,750	引違いふすま戸			
1-G	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1,800	引違いガラス窓			
2-G	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1,420	引違いフラッシュ窓			
3-G	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1,800	引違いフラッシュ窓			
1-H	2	-	-	-	2	2	-	-	2	2	-	-	2	2	-	-	2	3	2	2	2	6	2	2	2	6	2,000	片開きベニヤフラッシュ戸		
2-H	4	4	4	4	12	4	4	4	12	4	4	4	12	4	4	4	12	3	4	4	4	12	4	4	4	12	1,450	片開きベニヤフラッシュ戸		
3-H	2	2	2	2	6	2	2	2	6	2	2	2	6	2	2	2	6	3	2	2	2	6	2	2	2	6	2,420	3本引フスマ		
1-I	7	11	11	11	29	7	11	11	29	7	11	11	29	7	11	11	29	3	7	11	11	29	7	11	11	29	2,160	3本引フスマ		
2-I	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	3400	2,160	3本引フスマ	
3-I	2540	2540	2300	2300	29	2540	2540	2300	29	2540	2540	2300	29	2540	2540	2300	29	3	2540	2540	2300	29	2540	2540	2300	29	2,160	3本引フスマ		
1-J	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1,100	ベニヤフラッシュ親子開き戸			

鈴鹿工業高等専門学校

工事名称 鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修工事
 業務名称 鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修設計業務
 事務部長 総務課長 課長補佐 施設係長 担当 図面番号 A-25

図面名称 建具表1 (キープラン・既設図) 縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
 検 図 製 図

トクオ 株式会社
 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号
 一級建築士(第285977号) 中村 知夫

記号数量	① AW					①A AW					② AW					③ AW					④ AW					⑤ AW				
	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計
姿図																														
場所	多目的学習支援室等					倉庫、ユティリティ(1)、洗面所(1)					サイエンス教育支援室					各便所					教材保管庫、物品保管庫(1)					階段室				
形式	アルミニウム製引違い窓+FIX窓					アルミニウム製引違い窓+FIX窓					アルミニウム製引違い窓					アルミニウム製引違い窓					アルミニウム製引違い窓					アルミニウム製引違い窓				
仕上	アルミ複合皮膜(シルバー)					アルミ複合皮膜(シルバー)					アルミ複合皮膜(シルバー)					アルミ複合皮膜(シルバー)					アルミ複合皮膜(シルバー)					アルミ複合皮膜(シルバー)				
硝子	FL3+A6+FL3					FL3+A6+FL3					FL3+A6+FL3					FL3+A6+F4(型)					FL3+A6+FL3					FL3+A6+PW6.8				
金物	内外アルミカバー枠、アルミ水切、CR、付属金物一式					内外アルミカバー枠、アルミ水切、CR、付属金物一式					アルミ水切、CR、付属金物一式					内外アルミカバー枠、アルミ水切、CR、付属金物一式					アルミ水切、CR、付属金物一式					内外アルミカバー枠、アルミ水切、CR、付属金物一式				
備考	カバー工法、網戸					カバー工法、網戸					網戸					カバー工法					網戸					カバー工法、網戸				
記号数量	⑥ AW					⑥A AW					⑦ AW					① AD					② AD					③ AD				
階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	
数量	11	8	8	29	-	1	1	2	2	-	-	2	2	2	2	-	-	-	2	2	1	-	-	1	1	-	-	-	1	
姿図																														
場所	多目的学習支援室等					多目的学習支援室等					教員宿泊室					玄関					外来者用玄関					ホール				
形式	アルミニウム製引違い窓+FIX窓					アルミニウム製引違い窓+FIX窓					アルミニウム製2連引違い窓					アルミニウム製両開き扉戸+袖FIX+欄間FIX					アルミニウム製引分け自動ドア+片開き扉戸+FIX					FIX+片開き扉戸				
仕上	アルミ複合皮膜(シルバー)					アルミ複合皮膜(シルバー)					アルミ複合皮膜(シルバー)					アルミ複合皮膜(シルバー)					アルミ複合皮膜(シルバー)					アルミ複合皮膜(シルバー)				
硝子	FL3+A6+FL3					FL3+A6+FL3					FL3+A6+FL3					T5					T5					T5				
金物	アルミ水切、CR、付属金物一式					アルミ水切、CR、付属金物一式					アルミ水切、CR、付属金物一式					内外アルミカバー枠、PH、CL、TT、LH、F、T、DC、付属金物一式					内外アルミカバー枠、PH、CL、TT、LH、T、DC、本締錠、付属金物一式					内外アルミカバー枠、PH、CL、TT、LH、F、T、DC、付属金物一式				
備考	網戸					網戸					網戸					カバー工法(下枠撤去)、SUS番摺、衝突防止マーク(SUS)					カバー工法(上下枠撤去)、SUS番摺(レール、タッチスイッチ、補助センサー)、衝突防止マーク(SUS)					SUS番摺、衝突防止マーク(SUS)				
記号数量	① SD					② SD					③ SD					④ SD					⑤ SD					⑥ SD				
階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	
数量	1	-	-	1	3	1	0	4	4	1	1	1	3	3	-	2	2	4	4	-	1	1	2	2	-	-	1	1		
姿図																														
場所	ホール					ホール、階段室					EPS					階段室					階段室					階段室				
形式	親子開き耐熱ガラス入り防火戸					親子開き耐熱ガラス入り防火戸					両開き鋼製扉					煙感知器連動小扉片開き鋼製扉					煙感知器連動小扉片開き鋼製扉					煙感知器連動両開き鋼製扉				
仕上	SOP					SOP					SOP					SOP					SOP					SOP				
硝子	耐熱板ガラス 透明 厚5					耐熱板ガラス 透明 厚5					-					-					-					-				
金物	H、LH、CL、TT、DC、F、T、付属金物一式					H、LH、CL、TT、DC、F、T、付属金物一式					H、CH、CL、DC、F、付属金物一式					CH、AH、順位調整器、ドアキャッチ、付属金物一式					CH、AH、順位調整器、ドアキャッチ、付属金物一式					CH、AH、順位調整器、ドアキャッチ、付属金物一式				
備考	常閉 特定防火設備(遮煙)、SUS番摺					常閉 特定防火設備(遮煙)、SUS番摺					常閉 特定防火設備(遮煙)、SUS番摺					常開 特定防火設備(遮煙)、SUS番摺					常開 特定防火設備(遮煙)、SUS番摺					常開 特定防火設備(遮煙)、SUS番摺				
記号数量	⑦ SD																													
階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	
数量	2	2	2	6																										
姿図																														
場所	PS点検口																													
形式	片開き鋼製扉																													
仕上	SOP																													
硝子	-																													
金物	スプリングヒンジ、軸吊りヒンジ、平面ハンドル、戸当りゴム																													
備考																														

硝子記号	
T	フロート強化ガラス
FL	フロート板硝子
F	型板硝子
FW	網入型板硝子
PW	網入磨板硝子
A	空気層
金物記号	
AH	オートヒンジ
PH	ピボットヒンジ
H	丁香
DC	ドアチェック
CL	シリンダー錠
LH	レバーハンドル
CH	ケースハンドル
F	フランス落し
T	戸当り
CR	クレセント錠(サブロック付)
TT	サムターン

鈴鹿工業高等専門学校

工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-26
図面名称	建具表 2 (新設)				縮尺 1/100 (A3) 1/50 (A1)
トクオ					
<small>一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫</small>					

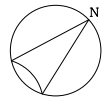
記号数量	① LSD					①A LSD					② LSD					③ LSD					④ LSD					⑤ LSD									
	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計					
	数量	1	-	2	3	数量	1	-	-	1	数量	2	3	4	9	数量	2	2	2	6	数量	1	-	-	1	数量	-	1	-	1					
姿図																																			
場所	センター長室、教員宿泊室(1)(2)					倉庫					セミナー室、多目的学習支援室(1)					男子便所、女子便所					多目的便所					倉庫									
名称	片開き鋼製軽量扉					片開き鋼製軽量扉					親子開き鋼製軽量扉					片開き鋼製軽量扉					壁収納2連引込み鋼製軽量扉(壁収納)					壁収納引込み鋼製軽量扉(壁収納)									
仕上	枠: SOP 扉: 焼付塗装 枠: 135 扉: 40					枠: SOP 扉: 焼付塗装 枠: 135 扉: 40					枠: SOP 扉: 焼付塗装 枠: 135 扉: 40					枠: SOP 扉: 焼付塗装 枠: 135 扉: 40					枠: SOP 扉: 焼付塗装 枠: 135 扉: 32					枠: SOP 扉: 焼付塗装 枠: 135 扉: 40									
硝子	T4					T4					T4					F4					F4					T4									
金物	H、LH、CL、TT、DC、T、付属金物一式					H、LH、CL、TT、DC、T、付属金物一式					H、LH、CL、TT、DC、F、T付属金物一式					H、LH、DC、T、付属金物一式					引手、ハガ-戸車、自閉装置、レール、I7'3/8'、表示付大型TT、付属金物一式					引手、ハガ-戸車、傾斜レール、I7'3/8'、CL、TT、付属金物一式									
備考																																			
記号数量	⑤A LSD					⑥ LSD					⑦ LSD																								
	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計					
	数量	-	-	1	1	数量	0	2	0	2	数量	-	1	1	2	数量	-	-	-	-	-	数量	-	-	-	-	数量	-	-	-	-				
姿図																																			
場所	倉庫					教材置場、物品保管庫(1)					ユーティリティ(2)、洗面所(2)																								
名称	壁収納引込み鋼製軽量扉(壁収納)					片開き鋼製軽量扉					片開き鋼製軽量扉																								
仕上	枠: SOP 扉: 焼付塗装 枠: 135 扉: 40					枠: SOP 扉: 焼付塗装 枠: 135 扉: 40					枠: SOP 扉: 焼付塗装 枠: 135 扉: 40																								
硝子	T4					T4					T4																								
金物	引手、ハガ-戸車、傾斜レール、I7'3/8'、CL、TT、付属金物一式					H、LH、DC、T、付属金物一式					H、LH、CL、TT、DC、T、付属金物一式																								
備考																																			
記号数量	① WD					② WD					① TB					② TB					③ TB					④ TB									
	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計					
	数量	-	1	-	1	数量	-	4	-	4	数量	1	-	-	1	数量	1	-	-	1	数量	1	-	-	1	数量	1	-	-	1	数量	-	3	2	5
姿図																																			
場所	女性総合サポート室(1)					女性総合サポート室					女子便所					男子便所					男子便所					男子便所、女子便所									
名称	親子開き木製扉					壁収納引込み木製扉(壁収納)					トイレブース					トイレブース					トイレブース					トイレブース									
仕上	枠: SOP 扉: ポリ合板(木目)フラッシュ 枠: 135 扉: 40					枠: SOP 扉: ポリ合板(木目)フラッシュ 枠: 135 扉: 40					メラミン化粧板 40					メラミン化粧板 40					メラミン化粧板 40					メラミン化粧板 40									
硝子	T4					T4					-					-					-					-									
金物	H、LH、CL、TT、DC、F、T付属金物一式					引手、ハガ-戸車、傾斜レール、I7'3/8'、CL、TT、付属金物一式					SUS巾木・頭カギ、表示付スライドカギ、取手、5/8"トリヘンジ、T、付属金物一式					SUS巾木・頭カギ、表示付スライドカギ、取手、5/8"トリヘンジ、T、付属金物一式					SUS巾木・頭カギ、取手、5/8"トリヘンジ、T、付属金物一式					SUS巾木・頭カギ、表示付スライドカギ、取手、5/8"トリヘンジ、T、付属金物一式									
備考																																			
記号数量	⑤ TB					⑥ TB					⑦ TB					① F																			
	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計	階	1階	2階	3階	合計															
	数量	-	1	1	2	数量	-	-	1	1	数量	1	2	2	5	数量	-	1	1	2															
姿図																																			
場所	女子便所					男子便所					男子便所、女子便所					ユーティリティ(1)、洗面所(1)																			
名称	トイレブース					トイレブース					トイレブース					三方枠																			
仕上	メラミン化粧板 40					メラミン化粧板 40					メラミン化粧板 40					SUS H L 135																			
硝子	-					-					-					-																			
金物	SUS巾木・頭カギ、表示付スライドカギ、取手、5/8"トリヘンジ、T、付属金物一式					SUS巾木・頭カギ、取手、5/8"トリヘンジ、T、付属金物一式					SUS巾木・頭カギ 付属金物一式																								
備考																																			

硝子記号	
T	フロート強化ガラス
FL	フロート板硝子
F	型板硝子
FW	網入型板硝子
PW	網入磨板硝子
A	空気層
金物記号	
AH	オートヒンジ
PH	ピボットヒンジ
H	丁番
DC	ドアチェック
CL	シリンダー錠
LH	レバーハンドル
CH	ケースハンドル
F	フランス落し
T	戸当り
CR	クレセント錠(サブロック付)
TT	サムターン

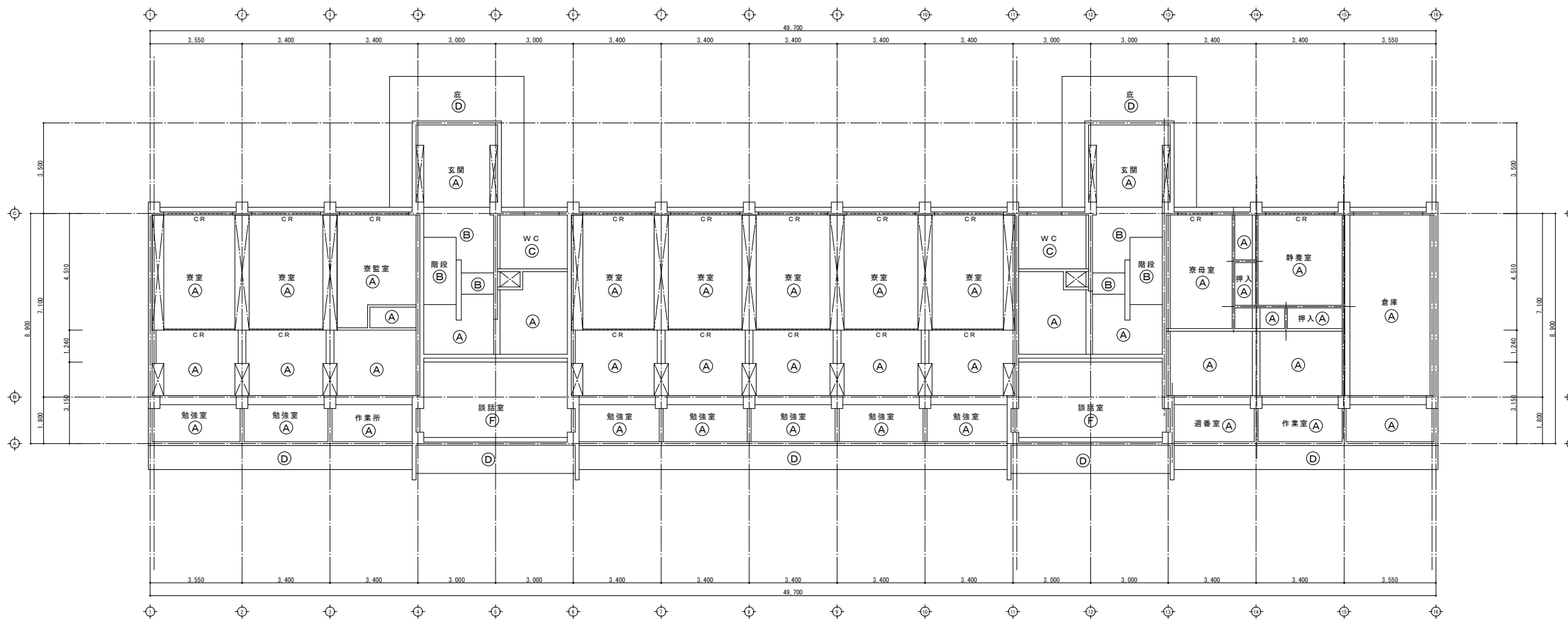
特記事項	
・網戸: スチール製24インチ 絡径0.2mm以上	
・常閉防火戸のDCはストロン-無し	
・カ-工法の枠造り寸法はカ-仕様による	

鈴鹿工業高等専門学校

工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修工事		
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修設計業務		
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長
担当	A-27		
図面名称	建具表3 (新設)	縮尺	1/100 (A3) 1/50 (A1)
		株式会社 トクオ	
一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号		一級建築士(第285977号) 中村 知夫	



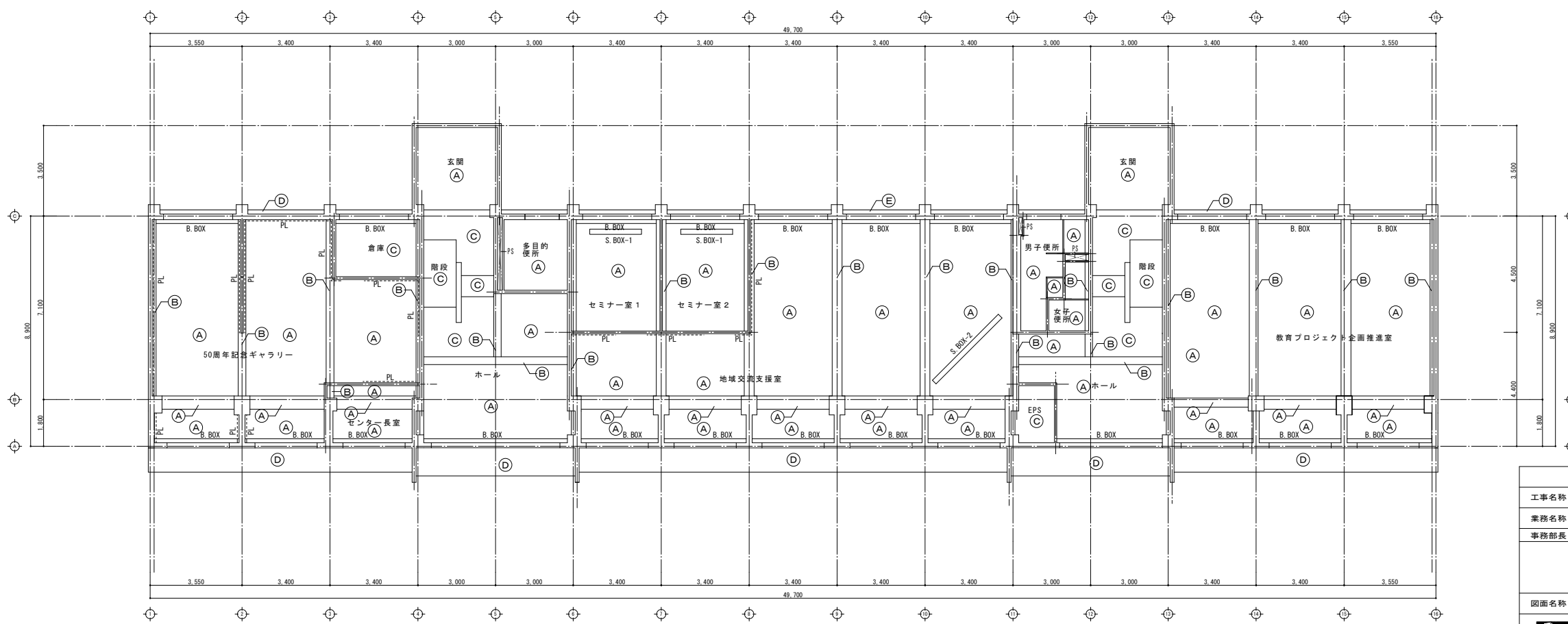
改修前



改修前 1階天井伏図 1/100

改修前 凡例	
(A)	[プラスター塗り] 梁型撤去
(B)	有孔プラスター目隠し貼り+VP<撤去>
(C)	耐水ボード目隠し貼り+VP<撤去>
(D)	コンクリート打放しの上白セメント吹付
(E)	モルタル塗りVP塗装
(F)	ゾラコート
...G.R...	カーテン(カーテンレール)<撤去>

改修後



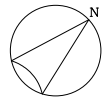
改修後 1階天井伏図 1/100

改修後 凡例	
(A)	G B-N C t=9.5 (455×910)
(B)	梁型 下地補修の上EP
(C)	EP
(D)	高圧洗浄+可とう形外装塗装材 S i
B.BOX	ブラインドボックス 木製SOP塗 W=150
S.BOX-1	スクリーンボックス 木製SOP塗 W=200
S.BOX-2	1L=2000, 2L=3600
PL	ピクチャーレール
天井点検口 450角 新設 10箇所	

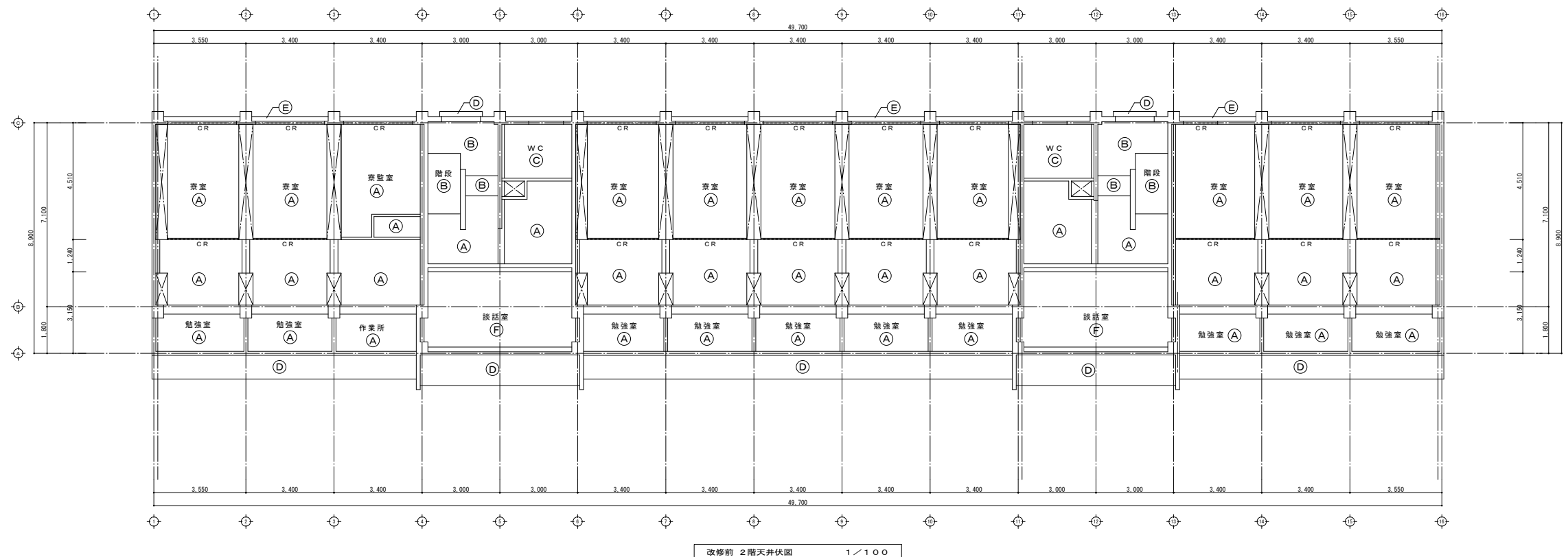
開口補強サイズ	数量	備考
450×450	10	天井点検口
200×2000	2	スクリーンボックス
200×3600	1	スクリーンボックス
900×900程度	10	天井カセット型エアコン
220×1235	33	照明器具

鈴鹿工業高等専門学校

工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修工事			
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修設計業務			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当
				図面番号
				A-2B
図面名称	1階天井伏図	縮尺	1/200 (A3)	1/100 (A1)
				検 図 製 図
一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫				

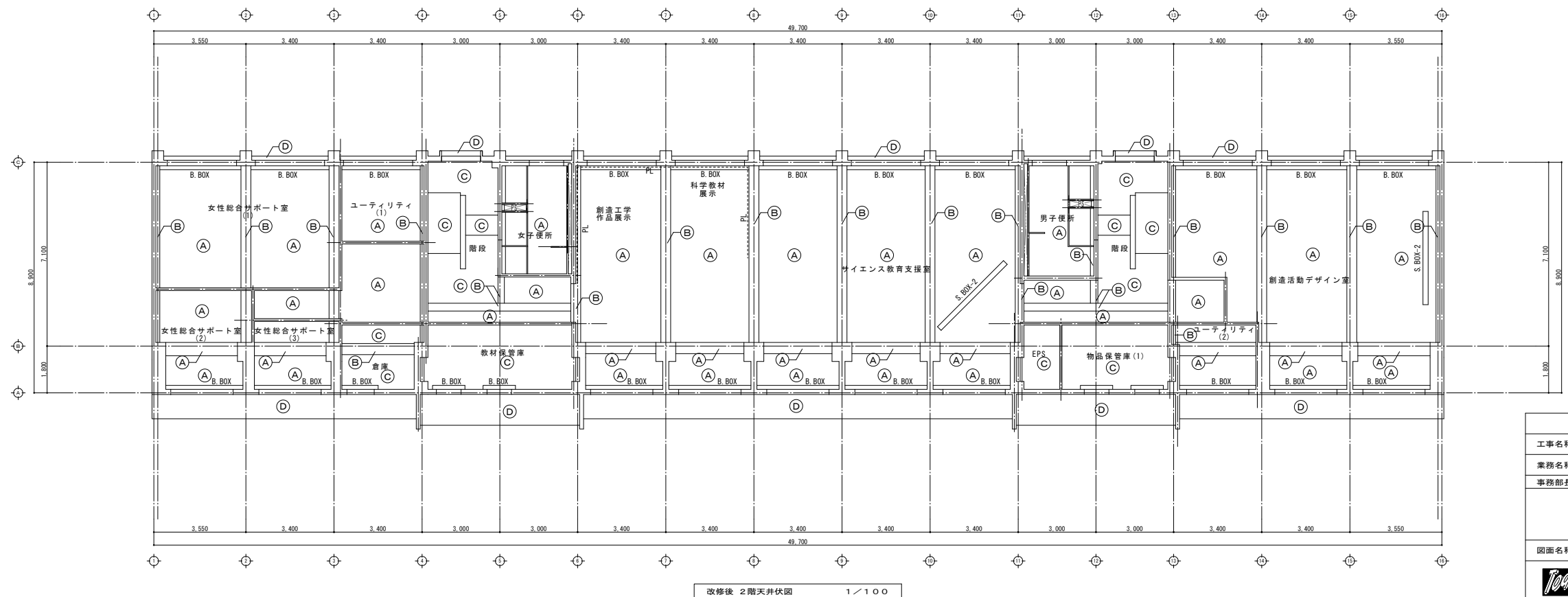


改修前



改修前 凡例	
(A)	plaster 梁型とも
(B)	有孔プラスター目隠し貼り+VP<撤去>
(C)	耐水ボード目隠し貼り+VP<撤去>
(D)	コンクリート打放しの上白セメント吹付
(E)	モルタル塗りVP塗装
(F)	ソラコート
...G.R...	カーテン(カーテンレール)<撤去>

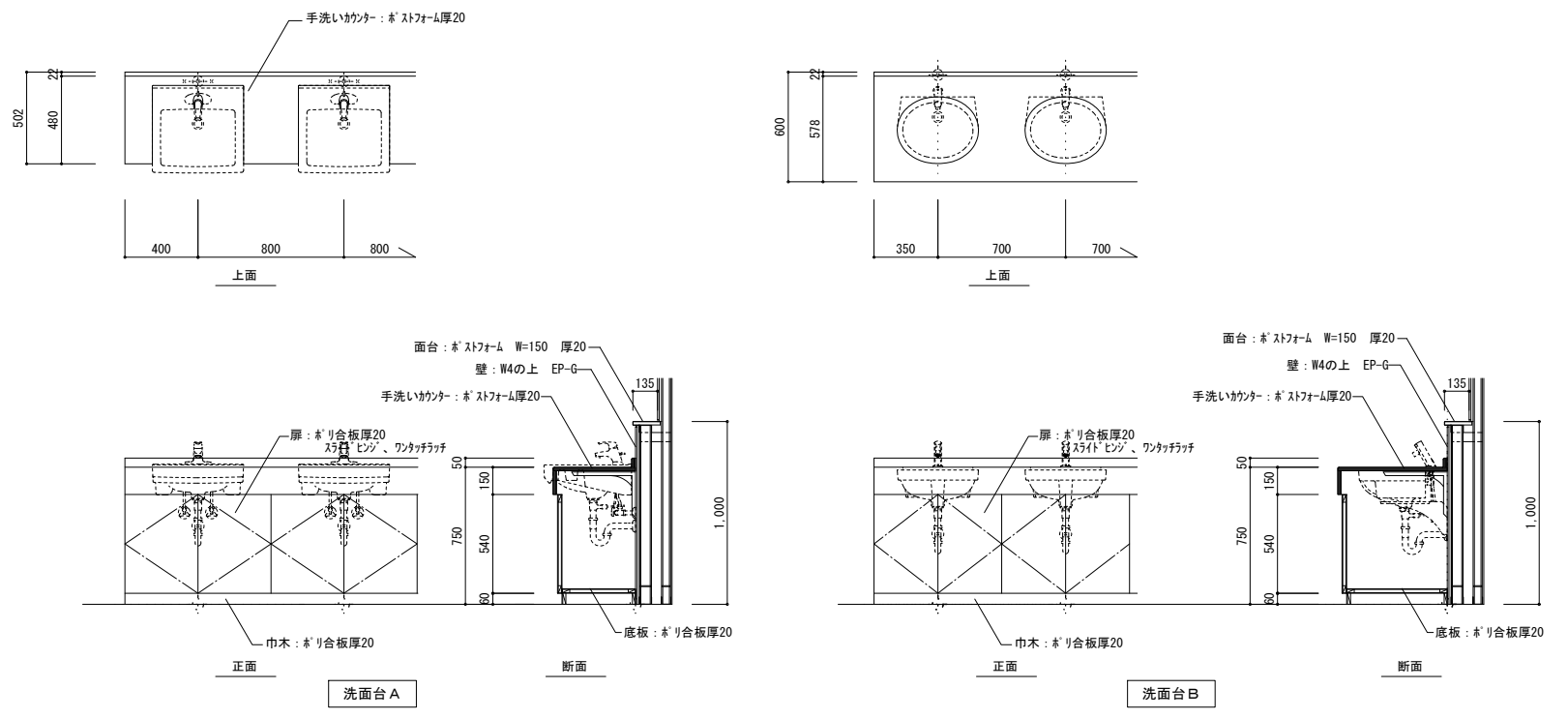
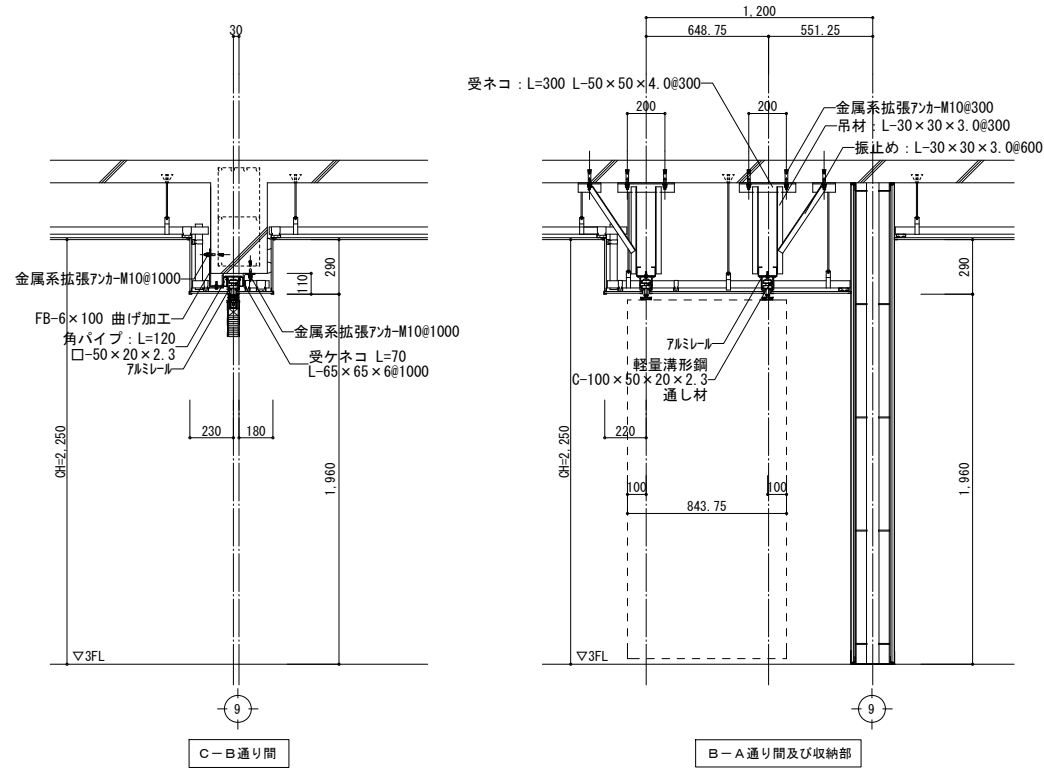
改修後



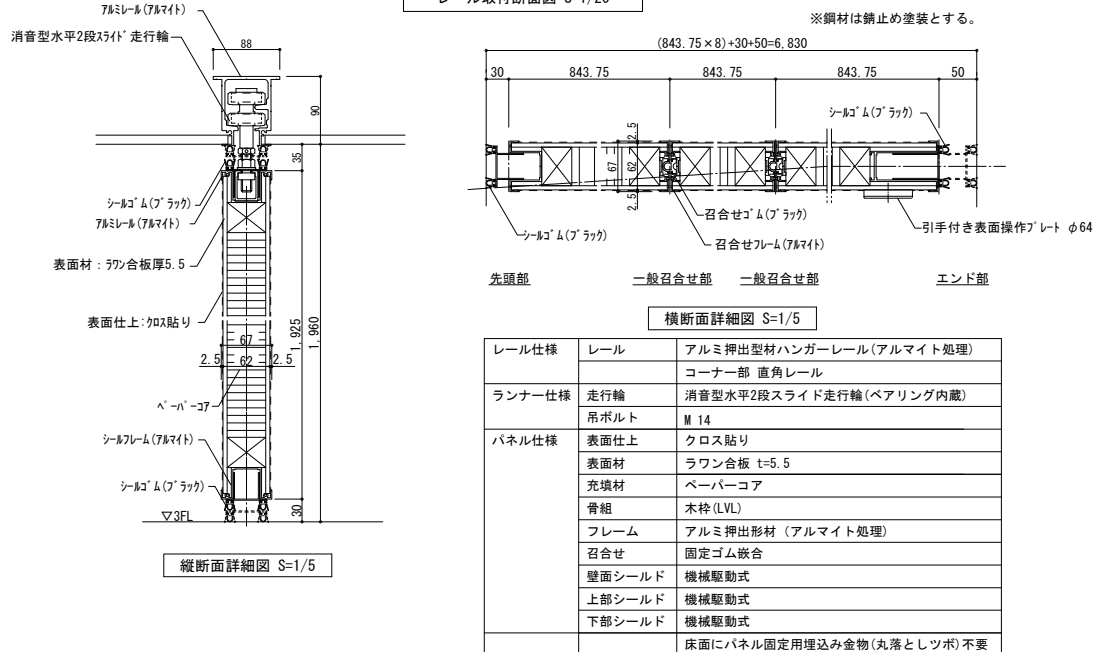
改修後 凡例	
(A)	GB-NC t=9.5(455×910)
(B)	梁型 下地補修の上EP
(C)	EP
(D)	高圧洗浄+可とう形外装薄塗材 S i
B. BOX	ブラインドボックス 木製SOP塗 W=150
S. BOX-1	スクリーンボックス 木製SOP塗 W=200
S. BOX-2	1.L=2000, 2.L=3600
PL	ピクチャーレール
天井点検口 450角 新設 8箇所	

開口補強サイズ	数量	備考
450×450	8	天井点検口
200×3600	2	スクリーンボックス
900×900程度	8	天井カセット型エアコン
220×1235	32	照明器具
600φ	7	照明器具

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-29
図面名称	2階天井伏図		縮尺	1/200 (A3) 1/100 (A1)	
トクオ			株式会社		
<small> 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫 </small>					

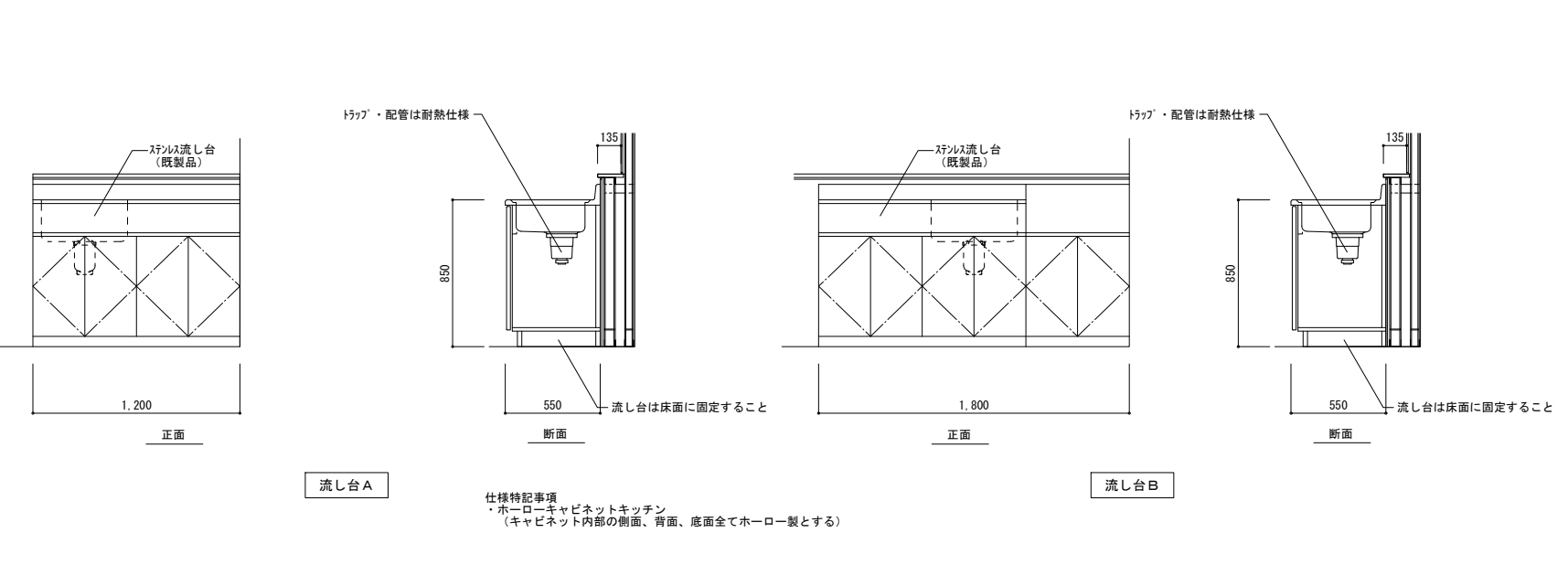


レール取付断面図 S=1/20



流し台 詳細図

1/5・1/20



便所ピット拡張詳細図

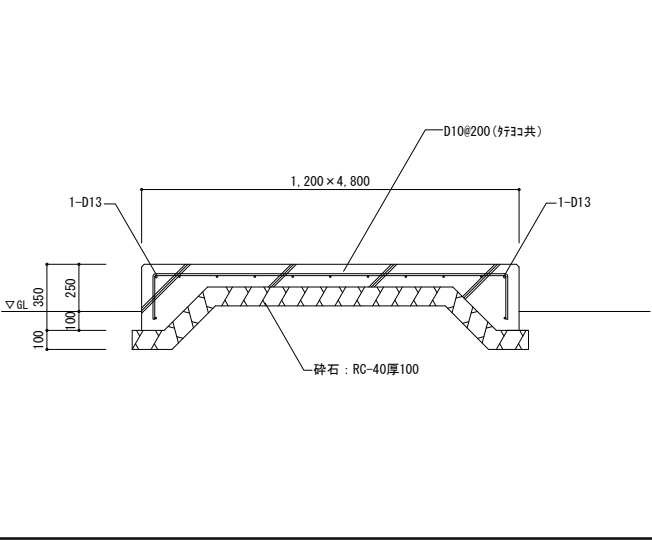
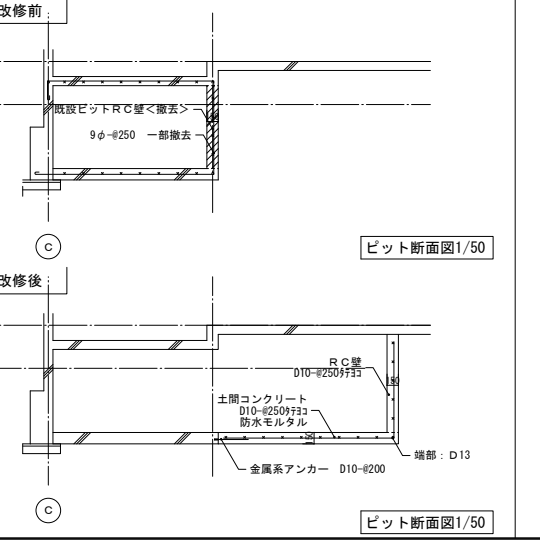
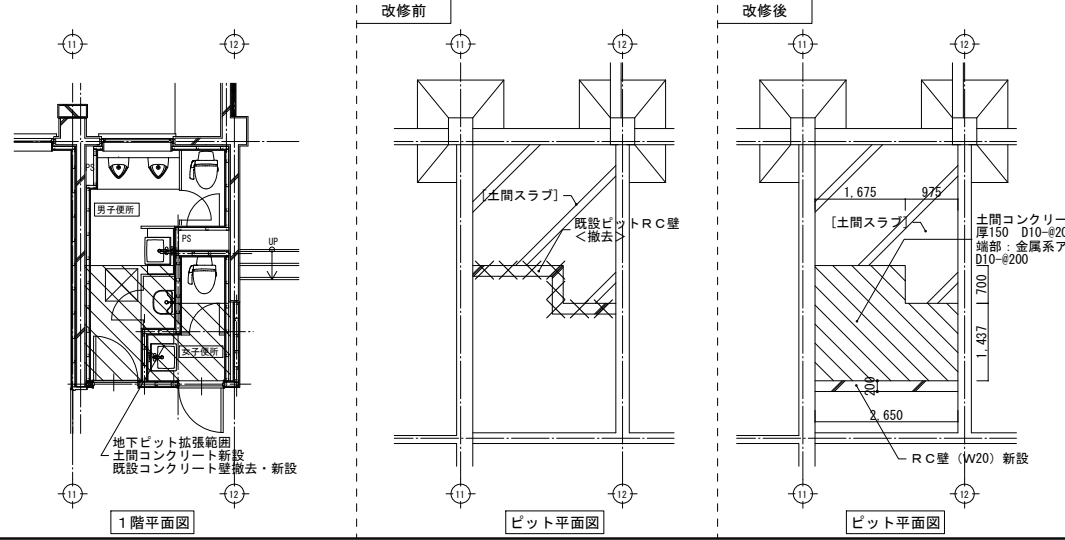
1/50, 70

室外機基礎 詳細図

1/20

上框部 断面詳細図

1/10

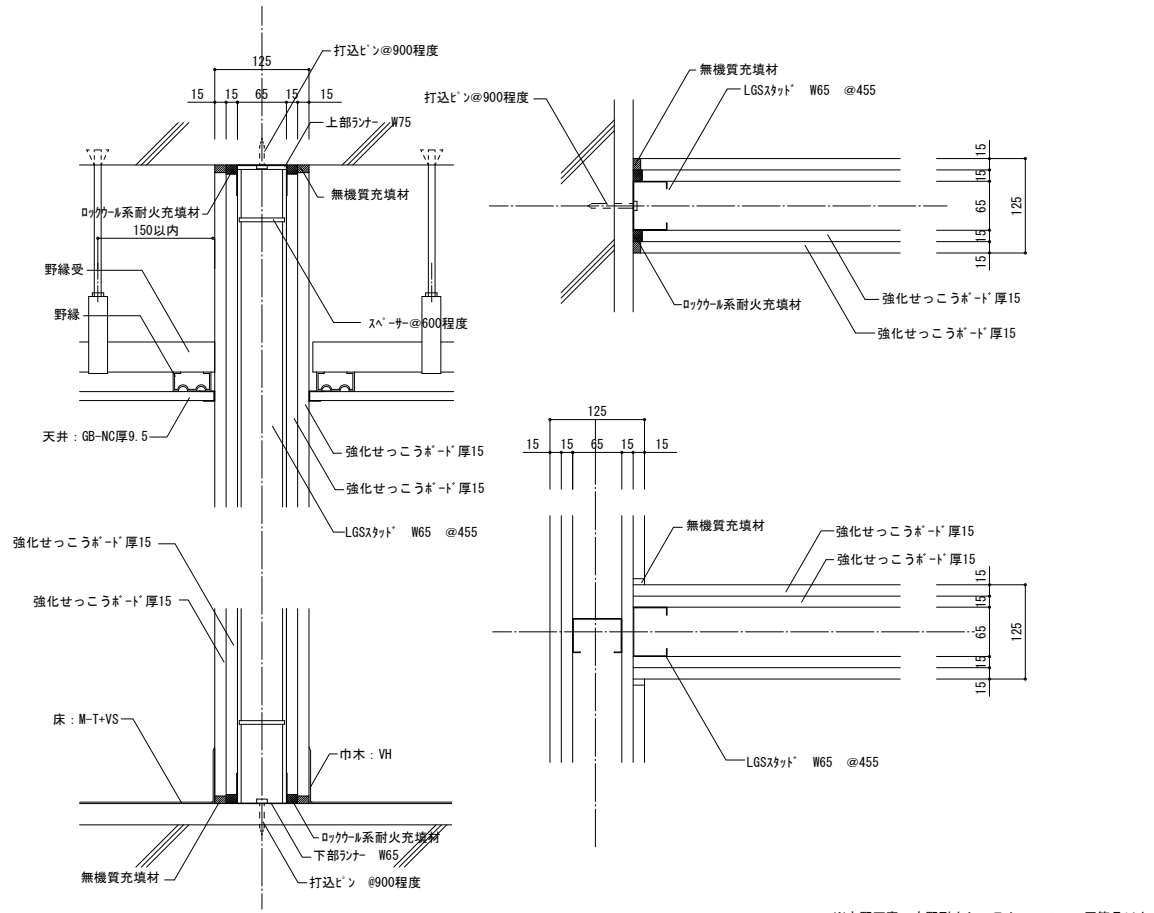


構造用合板 厚12
 シート厚敷 厚55
 上框 : 60×105 OSCL
 シーリング : MS-2 5×5
 床 : M-T+VS 厚30
 根太 : 45×45@450
 鋼いも砂丸

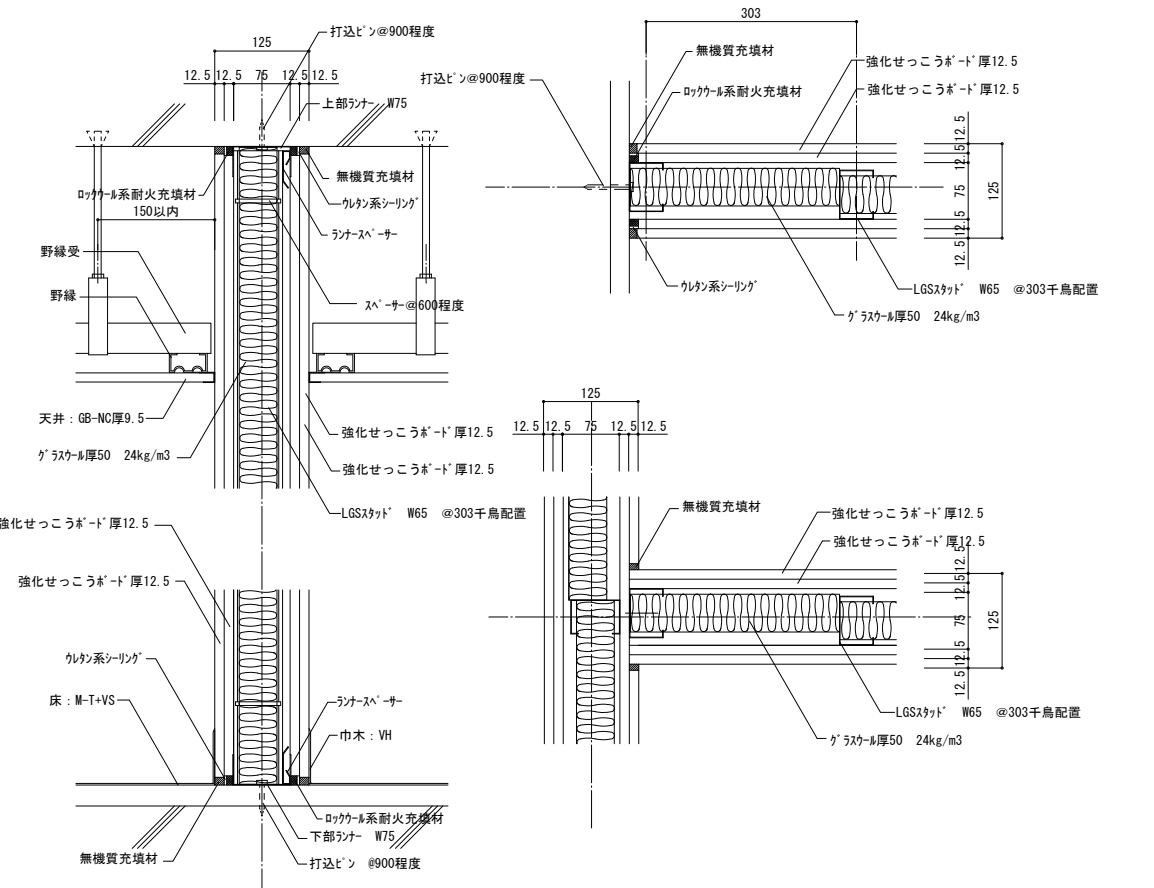
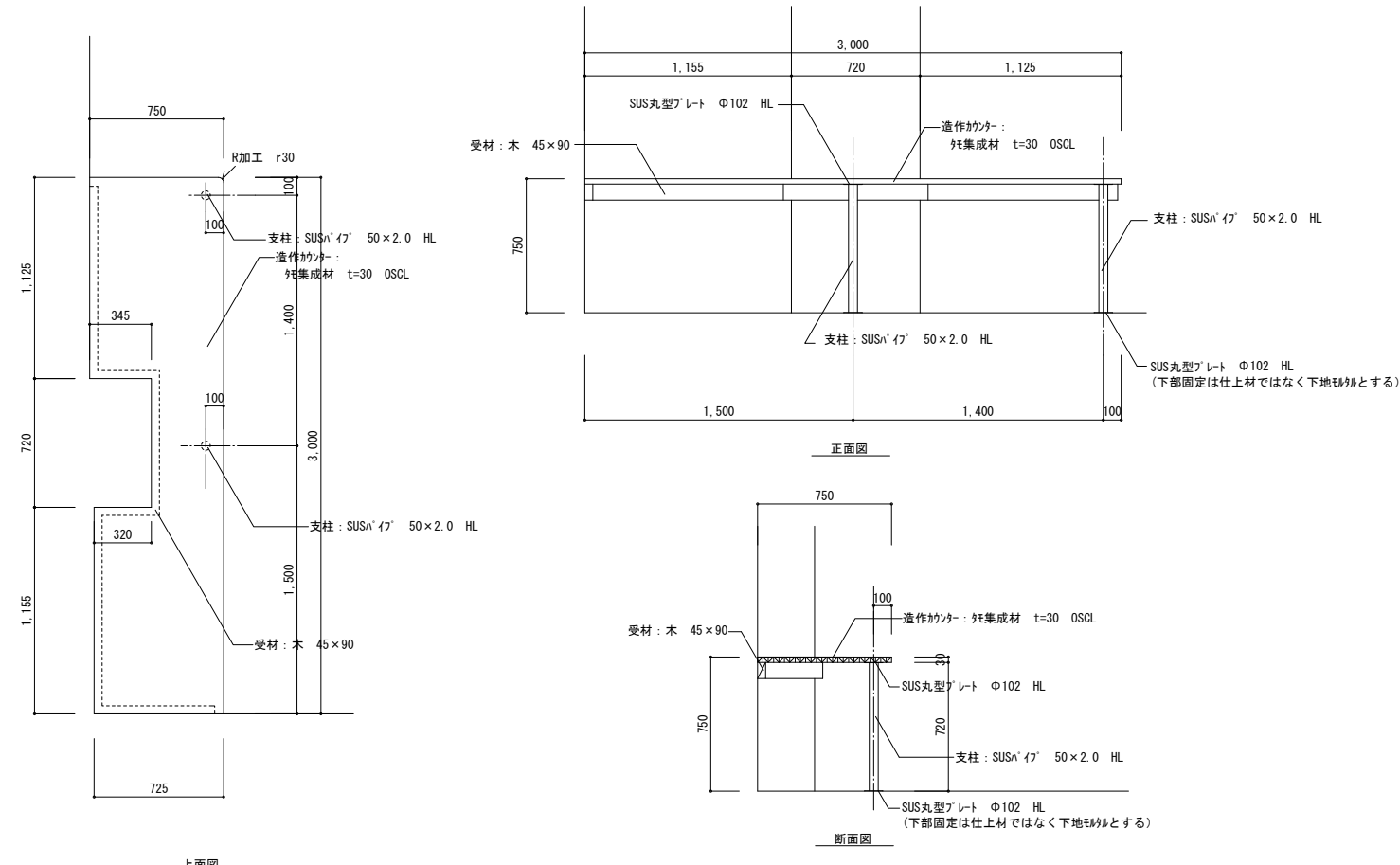
鈴鹿工業高等専門学校

工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修工事			
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修設計業務			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当
				図面番号
				A-33
図面名称	部分詳細図 3	縮尺	図示	
			検 図 製 図	

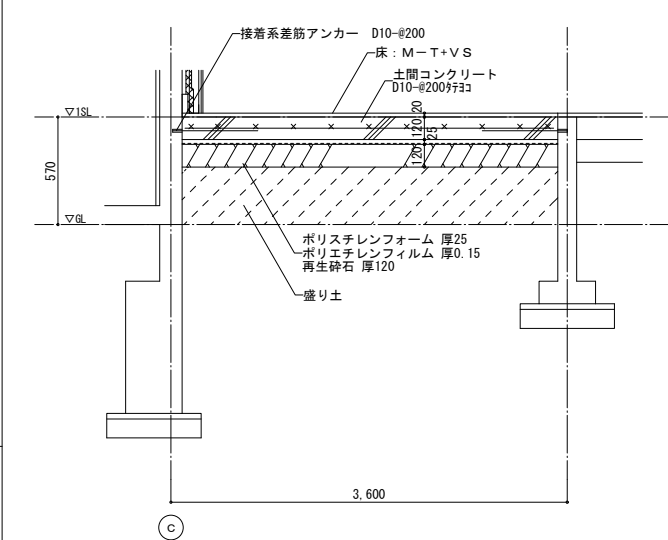
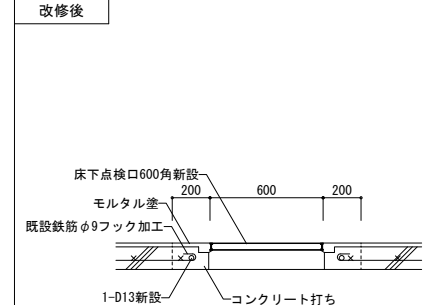
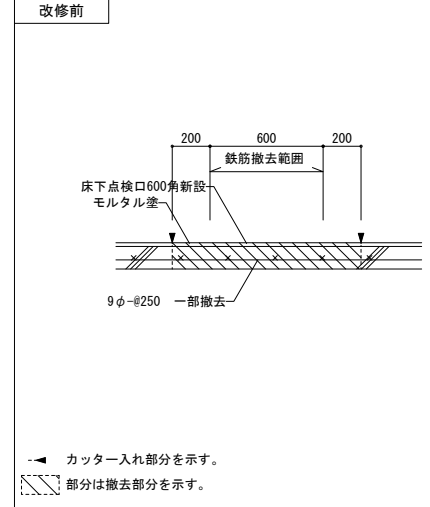
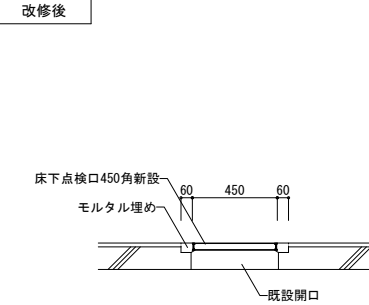
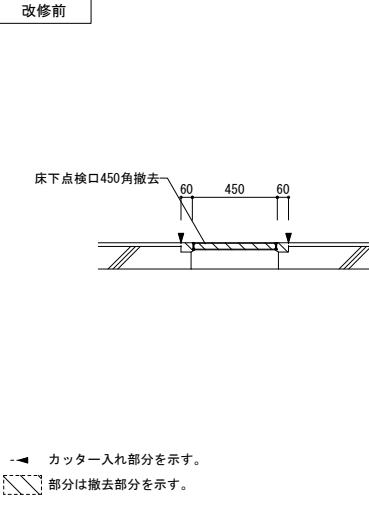
株式会社 トクオ
 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号
 一級建築士(第285977号) 中村 知夫



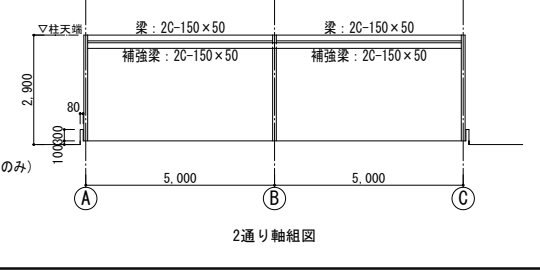
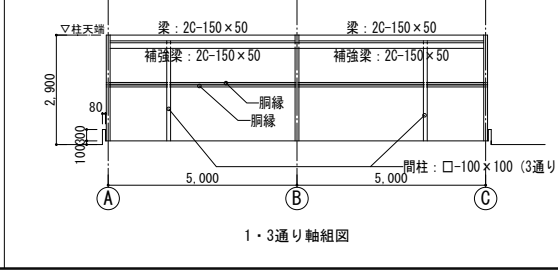
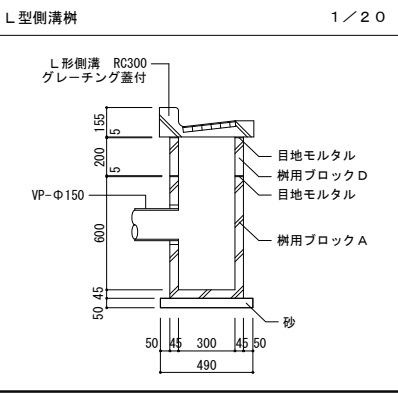
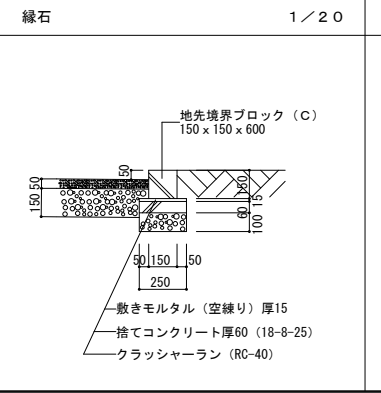
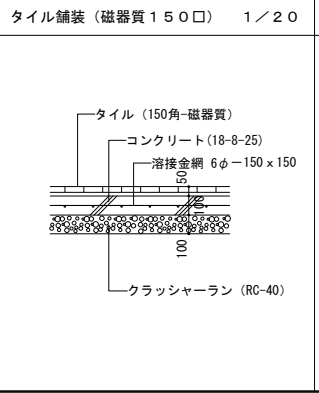
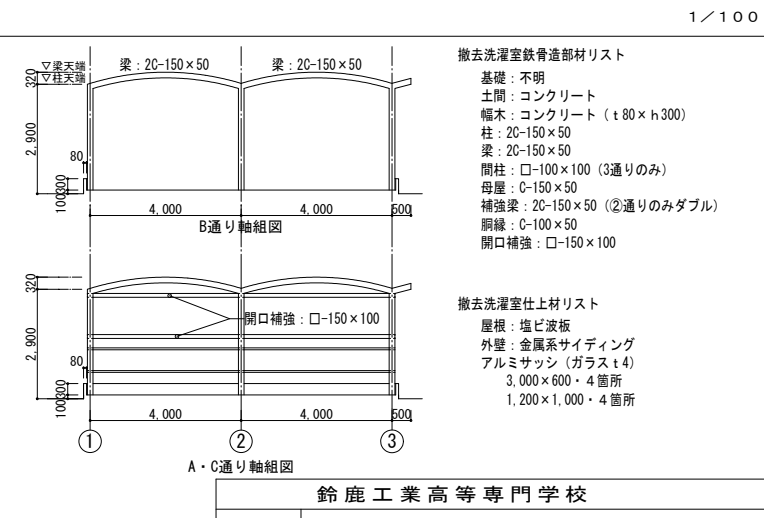
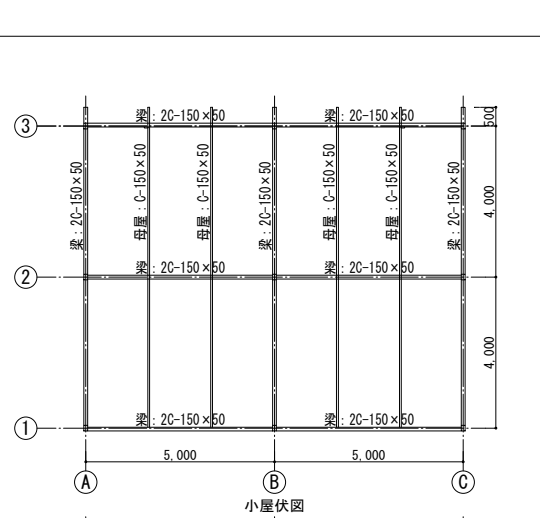
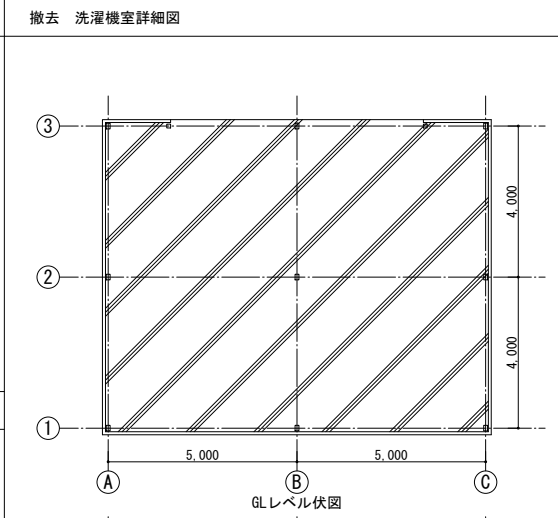
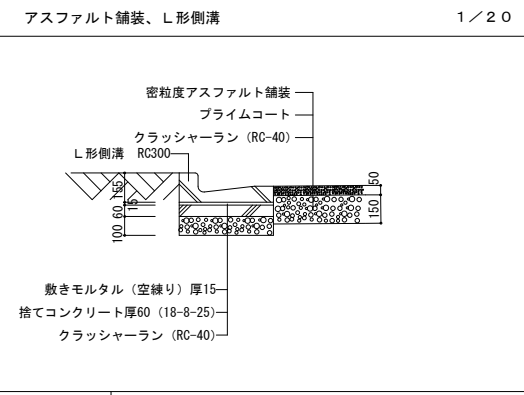
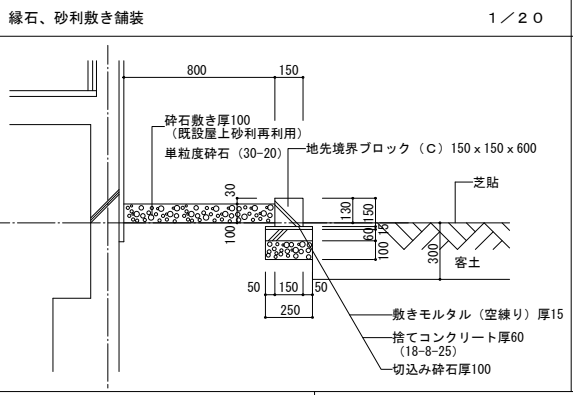
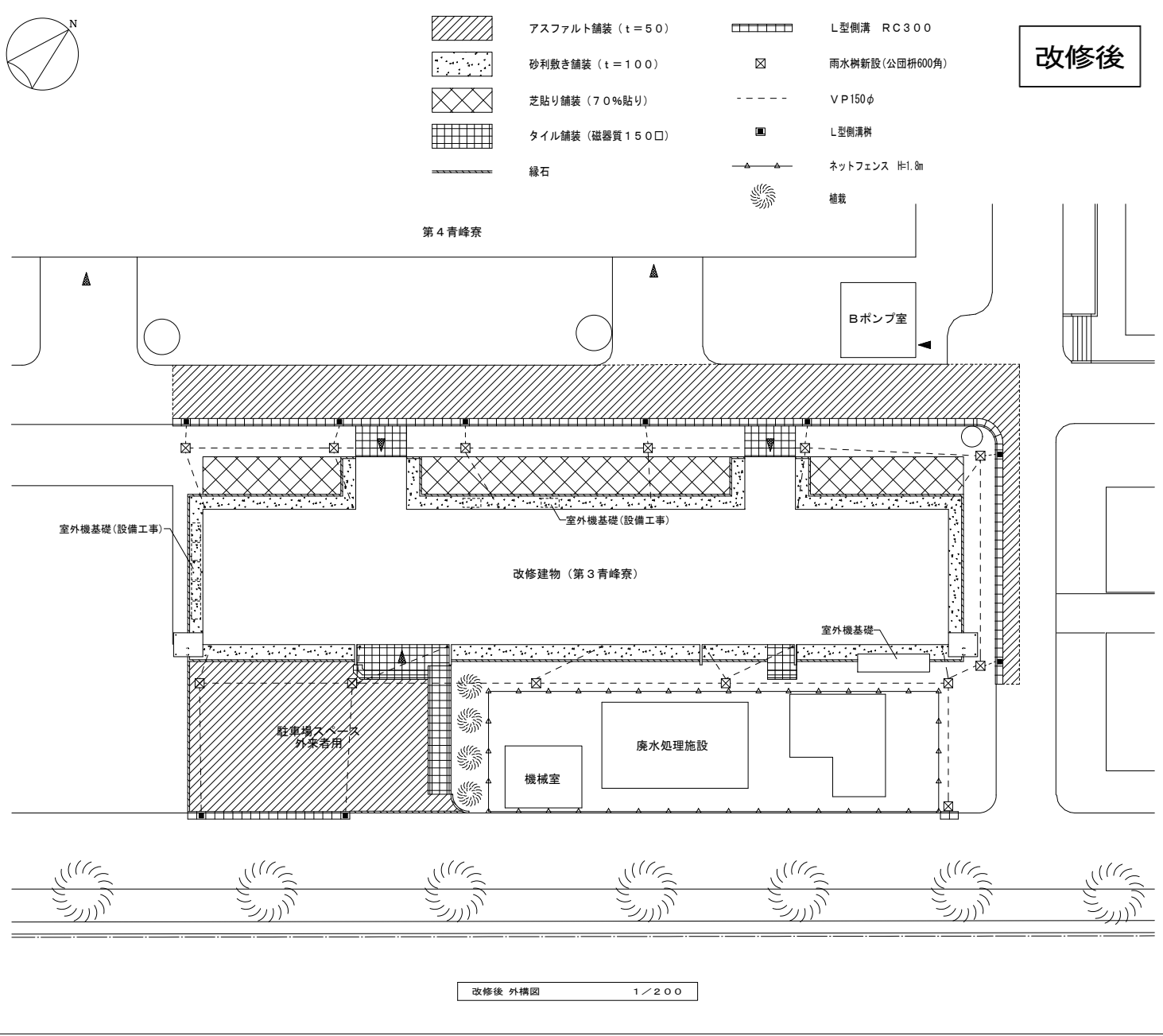
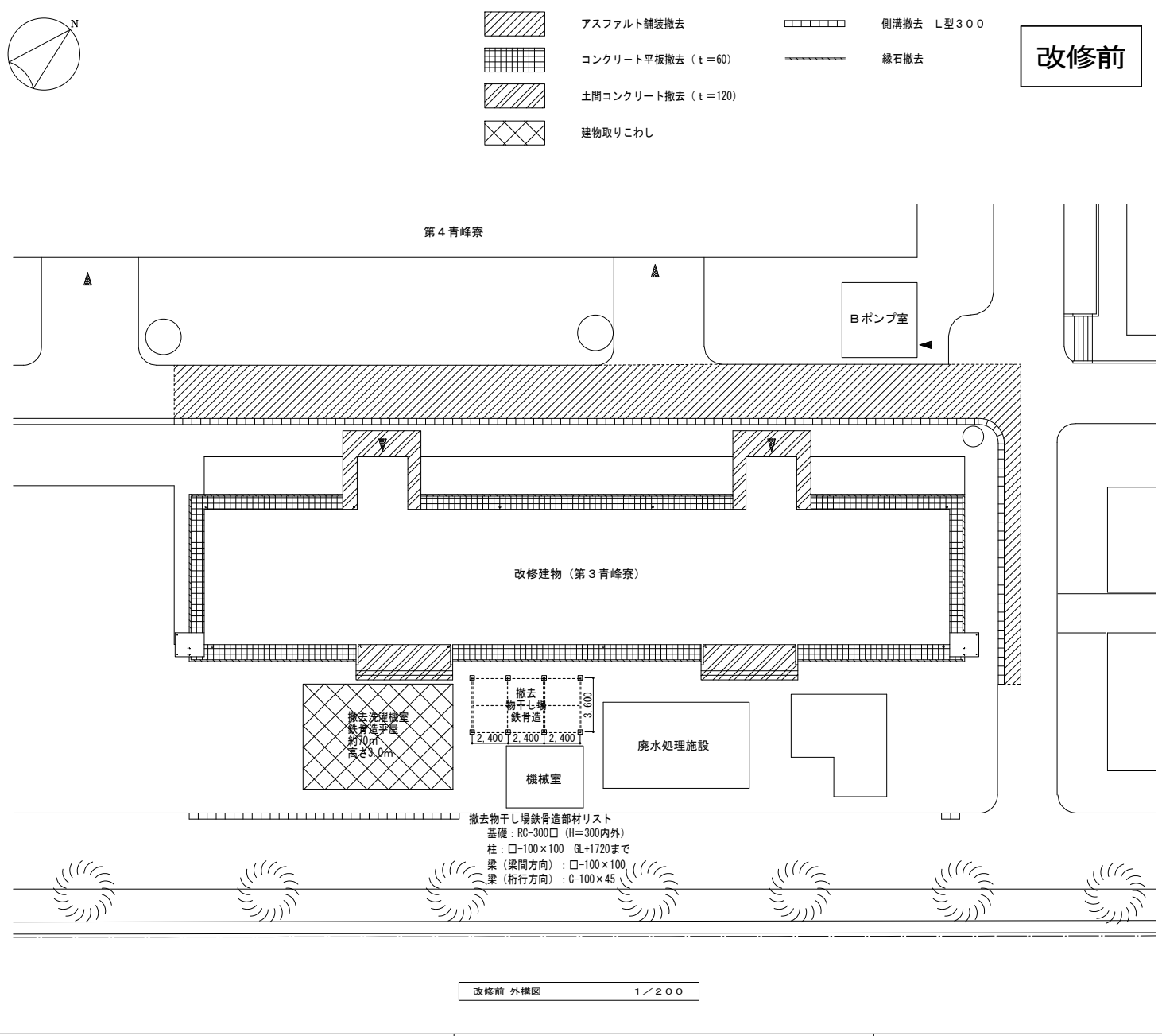
※吉野石膏 吉野耐火システム B15 同等品以上




※吉野石膏 吉野遮音システム S12・W1 同等品以上



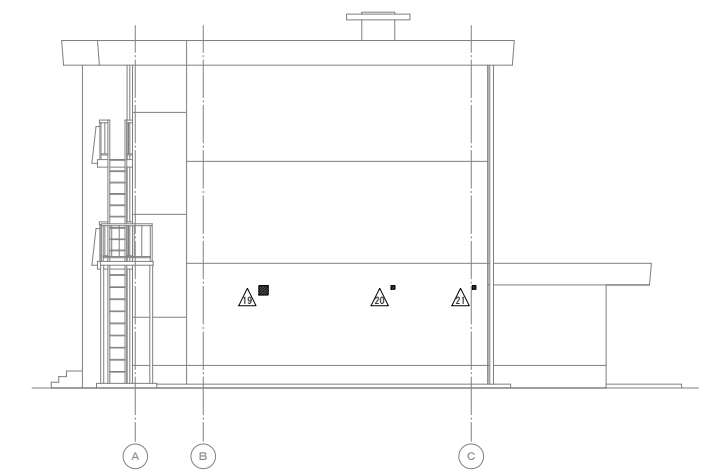
鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-34
図面名称	部分詳細図4				縮尺 図示
	株式会社 トクオ				検 図 製 図
	<small> 一 鈴鹿工業高等専門学校 建築部 建築課 (1-23) 7407号 一 鈴鹿工業高等専門学校 建築部 建築課 (2-85977号) 中村 知夫 </small>				



鈴鹿工業高等専門学校				
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修工事			
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 支援センター 改修設計業務			
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当
				図面番号
				A-35
図面名称	外構図	縮尺	1/40, 200, 400 (A3) 1/20, 100, 200 (A1)	
				
<small>一級建築士事務所 愛知県知事登録 (イ-23) 7407号 一級建築士 (第285977号) 中村 知夫</small>				



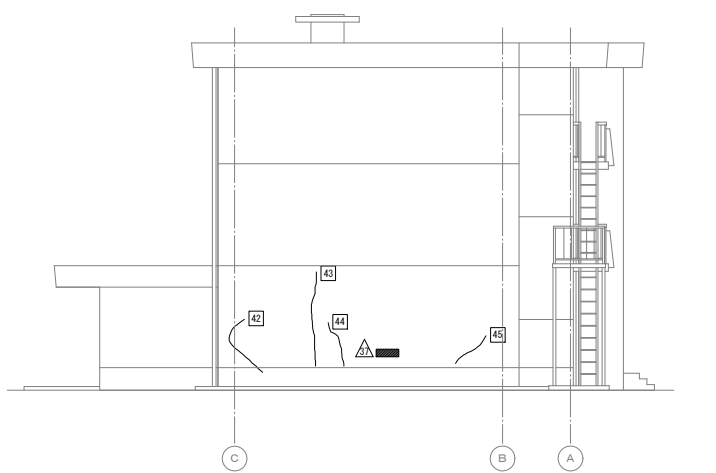
既設 南立面図 1/100



既設 東立面図 1/100



既設 北立面図 1/100



既設 西立面図 1/100

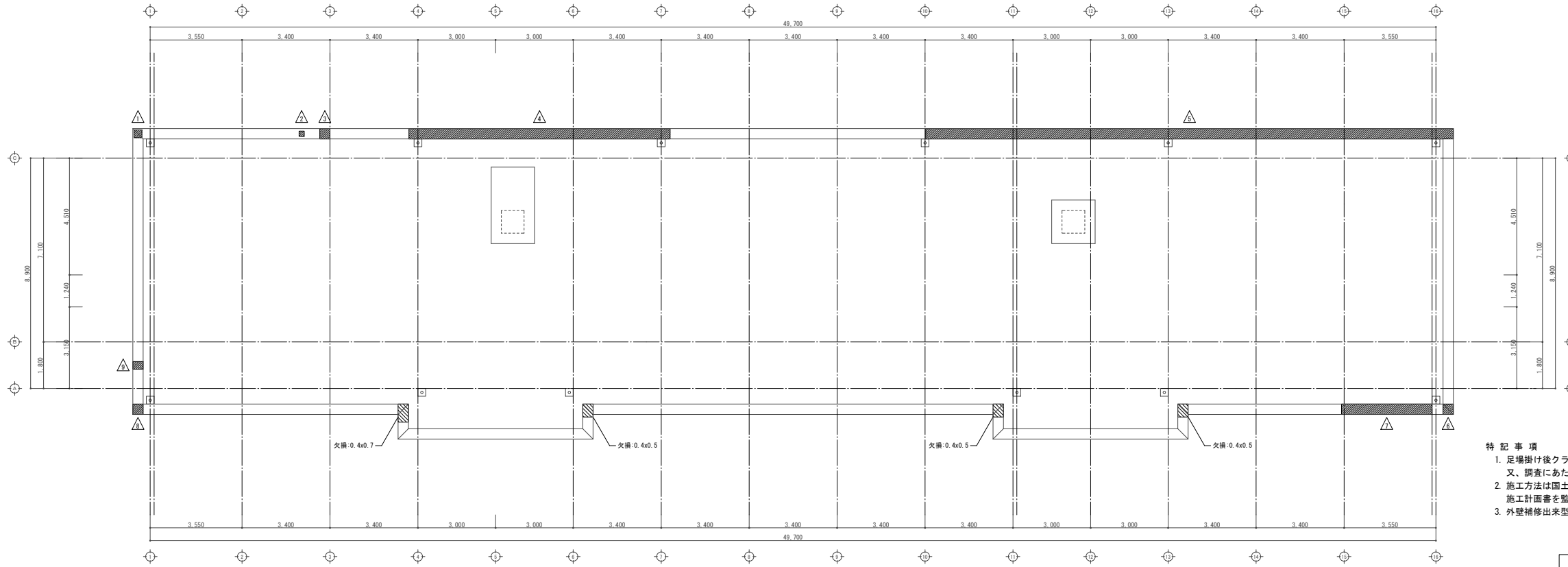
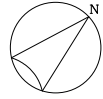
	モルタル浮き				ひび割れ										
	縦	横	一般部	狭幅部	縦	横	一般部	狭幅部							
			m				m								
1	0.8	1.5	1.2	21	0.3	0.3	0.09	1	0.2	0.8	21	0.4	41	2.2	
2	0.2	2.8	0.56	22	0.3	0.3	0.09	2	0.2	0.8	22	0.7	42	2.2	
3	0.3	0.3	0.09	23	0.2	0.2	0.04	3	0.1	0.1	23	0.8	43	2.7	
4	0.5	0.7	0.35	24	0.3	0.3	0.09	4	0.3	0.3	24	0.9	44	1.7	
5	0.4	0.4	0.16	25	0.2	0.5	0.1	5	0.1	0.1	25	1	45	1.8	
6	1.2	0.8	0.96	26	0.2	0.1	0.02	6	0.1	0.1	26	1	46	0.2	
7	0.3	0.2	0.06	27	0.5	1	0.5	7	0.3	0.3	27	1.5			
8	0.5	1.8	0.9	28	0.3	0.3	0.09	8	0.8	0.8	28	1.5			
9	0.6	0.8	0.48	29	0.5	2.4	1.2	9	0.4	0.4	29	1			
10	0.3	0.6	0.18	30	0.3	0.3	0.09	10	0.2	0.2	30	1			
11	0.9	2	1.8	31	0.2	0.2	0.04	11	0.6	0.6	31	0.4			
12	0.7	0.6	0.42	32	0.5	1	0.5	12	1	1	32	1			
13	0.5	0.5	0.25	33	1.7	0.3	0.51	13	1	1	33	2			
14	0.2	2.8	0.56	34	0.5	1.5	0.75	14	0.9	0.9	34	0.7			
15	0.3	0.2	0.06	35	0.2	1.6	0.32	15	1	1	35	0.4			
16	0.5	0.4	0.2	36	0.7	0.3	0.21	16	0.2	0.2	36	1.8			
17	0.6	1.8	1.08	37	0.6	0.2	0.12	17	0.7	0.7	37	0.5			
18	0.2	0.1	0.02	38	2.5	0.4	1	18	1	1	38	0.9			
19	0.5	0.5	0.25					19	0.4	0.4	39	0.8			
20	0.4	0.3	0.12					20	0.4	0.4	40	0.3			
計			9.7	0			5.76	0		10.3	0	18.6	0	10.8	0
				計			15.46	0				合計		39.7	0

- 特記事項
- 足場掛け後クラック、浮き欠損部分の調査を行い調査報告書を監督員に提出すること。又、調査にあたりモルタルの厚さも調査すること。
 - 施工方法は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」に準拠し、施工計画書を監督員に提出し承諾を得ること。
 - 外壁補修出来型施工報告書を提出すること。

外壁・内壁 モルタル浮き補修	
アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法(全面)	
外壁・内壁 クラック補修	
ひびわれ1mm以上	Uカットシーリング材充填工法
ひびわれ0.2mm以上1mm未満	自動低圧式エポキシ樹脂注入工法

鈴鹿工業高等専門学校

工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-36
図面名称	立面図(モルタル浮き・クラック補修図)				縮尺 1/200 (A3) 1/100 (A1)
トクオ 株式会社					検 図 製 図
<small> 一級建築士事務所 愛知県知事登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知矢 </small>					



モルタル浮き				
	一般部		m ²	狭幅部 m
	縦	横		
1	0.3	0.3	0.09	
2	0.2	0.2	0.04	
3	0.4	0.2	0.08	
4	10.1	0.4	4.04	
5	20.4	0.4	8.16	
6	0.4	0.4	0.16	
7	0.4	3.5	1.4	
8	0.4	0.4	0.16	
9	0.3	0.4	0.12	
計			14.25	

- 特記事項
- 足場掛け後クラック、浮き欠損部分の調査を行い調査報告書を監督員に提出すること。
又、調査にあたりモルタルの厚さも調査すること。
 - 施工方法は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」に準拠し、
施工計画書を監督員に提出し承諾を得ること。
 - 外壁補修出来型施工報告書を提出すること。

既設 3階平面図 1/100

外壁・内壁 モルタル浮き補修
アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法 (全面)

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 学生支援センター 改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					A-37
図面名称	屋根伏図 (モルタル浮き・クラック補修図)				縮尺 1/200 (A3) 1/100 (A1)
					検 図 製 図
一級建築士事務所 愛知県登録番号 (イ-23) 7407号 一級建築士 (第285977号) 中村 知夫					

鋼板内蔵コンクリート構造による補強工法 特記仕様書 その1

12.02.16 改訂

○総則○

特記仕様書の運用方法

- 印を付した事項は■印を付した事項のみを適用する。
- 表中の数字、文字、または記号を記入する事項は記入してある事項のみを適用する。
- で抹消した章および項目の当該特記事項はすべて適用しない。
- 特記された材料、製造所、製品名、施工業者などの取扱い、特記されたもの又は同等品以上のものとする。ただし、同等品以上のものを使用する場合は、工事監理者の承諾を受ける。

○鋼板内蔵コンクリート構造による補強工法コンセプト○

- 鋼板内蔵コンクリート構造による補強工法とは既存鉄筋コンクリート構造物躯体の外側に、鋼板を内蔵したRC部材を固着力およびあと施工アンカーにて固定・一体化し、既存建物の靱性改善・耐力向上をはかる工法を行う。

○鋼板内蔵コンクリート構造による補強工法施工手順○

- 標準的な施工手順を以下に示す。なお作業上の都合により手順が入れ替わってもよいものとする。



1. 使用材料

1.1 補強鋼板

- 材質 JISG3136 ■SN400B □SN400C □他()
JISG3101 □SS400 □他()
JISG3106 □SM400B □SM400C □他()
- 板厚 □9mm □12mm □16mm ■19mm ■22mm □25mm
- 接合方法 ■高力ボルト接合(S10T) □溶接接合

1.2 座金

- 材質 SS400相当

1.3 鉄筋

- アンカー筋 径 □D16 ■D19 □D22
材質 SD345
- 組立筋 径 D13
材質 SD295A、B
- 乱れ防止筋 径 D10
材質 SD295A、B
- 割裂防止筋 径 D6
材質 SD295A、B
径 φ6 (JIS G 3551 に適合するもの)
材質 WFP、WFC、BFSR235、BFSR295、BFS D295
- 打増し部補強筋 径 補強詳細図による
材質 SD295A、B

1.4 コンクリート

- 種類 ■普通コンクリート □流動化コンクリート
□その他()
- 設計基準強度 (30) N/mm²
- 最大粗骨材寸法 20mm又は、25mm
- 使用混和剤 高性能AE減水剤
- スランプ 21cm
- その他、コンクリートに関する規定はJASS5に準ずるものとする。

1.5 あと施工アンカー

- 種類 接着系あと施工アンカー
- 下記メーカーもしくは同等品以上、またはJCAA認証品とする
・日本ヒルティ株式会社 HVUアンカー、HITアンカー[RE型]
・旭化成ケミカルズ株式会社 ARケミカルセッター [APシリーズ、HPシリーズ]、[EX400]
・日本デコラックス株式会社 ケミカルアンカー [Rタイプ、GEタイプ、Hタイプ、RSタイプ、RXタイプ]
・前田工織株式会社 ボルトメイト [TGシリーズ]
・フィッシャー フィッシャーレジンアンカー [RMタイプ]
・エヌパット株式会社 パーフィクス [レジンカプセル、ハーモニックアンカー]
・サンコーテクノ株式会社 サイズミックカプセル [VEタイプ]

2. 部材規定

2.1 あと施工アンカー

- 鋼板取付き側端部処理
□D16……M16(5/8")のネジ加工
■D19……M20(3/4")のネジ加工
□D22……M22(7/8")のネジ加工
- 有効埋め込み深さ 10da ※daは鉄筋の呼び径
- へりあき 2.5da以上かつ既存躯体の主筋の内側
- ふちあき あと施工アンカーの有効埋め込み深さの2倍以下
- ピッチ 7.5da以上かつあと施工アンカーの有効埋め込み深さの2倍以下
- ゲージ 通常は5.5da以上、千鳥状配置の場合は4da以上かつあと施工アンカーの有効埋め込み深さの2倍以下
- 配列 配列は2列以上とし、部材に均等ピッチで配置する

2.2 鋼板

- 入り隅処理 r=30mm以上のコーナー加工
- アンカー用孔 □D16……φ35mm以下 ■D19……φ40mm以下 □D22……φ45mm以下

2.3 割裂防止筋

- 形状など 形状 □楕円 ■長円のループ形状(■閉鎖型 □スパイラル)
■U型形状 ■柱梁接合部(□I型形状 □メッシュ筋 ■両方可) □図面による
- ループ形状の場合の端部処理 ■重ね継手 □フラッシュパット溶接
※重ね継手の場合は、重ね長さ10da以上とし、溶接長さは片面6daとする

- 下記メーカーもしくは同等品以上とする
・株式会社テクノサポート 製作品
・ジャパンライフ株式会社 製作品
・有限会社東洋建材工業所 製作品

2.4 組立筋

- 本数
- | 補強部材せい(φD) mm | 本数 |
|---------------|----------|
| ■ φD<600 | 4本 |
| ■ 600≦φD<900 | 6本 |
| □ 900≦φD<1200 | 8本 |
| □ 1200≦φD | 300ピッチ以下 |

2.5 座金

- 形状 □φ50以上 ■φ45×45以上
- 厚み 9mm

3. 施工

3.1 既存部下地処理工事

- 補強部材が取付く部分の既存躯体表面は構造体コンクリートを露出させ、適切な目荒しなどの処理を行う。
- 目荒し深さと範囲
a) チッパーの場合
目荒し深さは既存躯体面から5~10mm程度の凹みとし、目荒し面積は接合面の全面に渡り面積比で30~50%程度の目荒しを行う。
b) ピシャン、水圧(ウォータージェット)の場合
目荒し深さは既存躯体面から5mm程度の凹みとし、目荒し面積は接合面の全面に渡り面積比で95~100%の目荒しを行う。(水圧による目荒しを実施する場合には、試験にて水圧を調整すること。)
- 目荒しは他の部分に影響を与えないよう、目荒しの境界にカッターを入れ、不要な範囲の損傷は避ける。
また、目荒しは、必要最小限となるような方法とし、鉄筋が露出するほど祈りすぎないように注意する。

3.2 アンカー工事

- あと施工アンカーの施工は、アンカーについての十分な知識を持ち訓練された技能を持った者が実施する。
あと施工アンカーの施工に際しては、JCAA「(社)日本建築あと施工アンカー協会」の資格取得者(主任技士、技術管理士、第1種施工士のいずれか)、もしくはAAC「あと施工アンカー工事協同組合」の資格取得者(専)を現場毎に1名以上配置する。
- 既存躯体の鉄筋その他の埋設物を損傷しないよう、穿孔する。
- 既存躯体内の埋設物(鉄筋・配線・配管等)に当たる場合は以下の対応を行う。
a) 主筋に当たる場合: 最末端の主筋の内側へ納まるよう再穿孔する。
b) せん断補強筋に当たる場合: 上下左右いずれかの方向へ再穿孔する。
c) 配線、配管に当たる場合: 最末端の主筋の内側へ納まるよう、再穿孔する。
d) 穿孔に失敗した孔の処理は原則として、工事監理者の指示によりコンクリートと同等の性状が得られる材料(モルタル、樹脂)を充填することとする。
- アンカーの埋め込み深さを確認するため、穿孔時に深さを実測し確認する。確認数量は工事監理者の指示による。
- アンカーの検査は以下により行う。
a) 打音検査は、アンカーの全数について行う。
b) 引張試験は、1ロットに対して本数の0.5%以上かつ3本以上とし、ロットから無作為に抜き取る。1ロットは棟ごと、アンカー径ごと、既存コンクリート強度の異なる層ごとに、当該作業員が1日に施工したものとする。
引張試験荷重は下記程度とする。(引張荷重は接着系アンカー1本当りの引張耐力の2/3程度とする。)
尚、基礎上部ずれ防止用あと施工アンカーについては引張試験は行わないものとする。
c) 有効埋め込み深さが10da以外のアンカー及び引張力を期待するアンカーについては、別途詳細図にて引張荷重を示す。


柱の引張試験荷重	既存コンクリート強度(N/mm ²)			
	13.5	15	17.6	21
アンカー径				
D16	□42(階)	□46(階)	□46(階)	□46(階)
D19	□59(階)	□64(階)	■67(全階)	□67(階)
D22	□79(階)	□86(階)	□90(階)	□90(階)

(単位: kN)

梁の引張試験荷重	既存コンクリート強度(N/mm ²)			
	13.5	15	17.6	21
アンカー径				
D16	□42(階)	□46(階)	□46(階)	□46(階)
D19	□59(階)	□64(階)	■67(全階)	□67(階)
D22	□79(階)	□86(階)	□90(階)	□90(階)

(単位: kN)

- 目荒し及びあと施工アンカー打設の両作業終了後、既存躯体表面の水洗いを行う。

鈴鹿工業高等専門学校						
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校 改修工事					
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校 改修設計業務					
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号	
					S-01	
図面名称	鋼板内蔵コンクリート構造による補強工法 特記仕様書 その1				縮尺	-
					検 図 製 図	
一級建築士事務所 建設業登録(イ-23)7407号 一級建築士(第285977号) 中村 知夫						

3. 3 鋼板加工・取付け工事

- (1) 鋼板の表面に付着した油膜などの、付着力を低下させる付着物は除去する。
- (2) 鋼板 1 ピースあたり、4 本以上のアンカーにより取付ける。
- (3) 鋼板の取付けは、4 本以上のアンカーに対して鋼板の両側からナット・座金を用いて軸方向に対して最も外端にあるアンカーを固定する。また、鋼板 1 ピースの長さが 2.0m を越える場合は、2.0m 以内に 2 箇所づつ追加する。その他のアンカーは鋼板の外側にのみ、ナット・座金を使用する。
- (4) 鋼板取付けのナット締付け量はモンキーレンチなどを用い、手締めとする。締付けトルクは指定しない。
- (5) あと施工アンカーと鋼板の孔が合わない場合は、原則としてあと施工アンカーを台直して収める。やむを得ず、鋼板の孔をふかす場合は、工事監理者の承認を得ることとし、ふかしが大きくなる場合は欠損部に相当する添え板を鋼板面に溶接補強する。
- (6) 建て入れ直しは以下による。
 - a) 面内方向
 - 建て入れ直しは、レバーブロックなどにより行い、建て入れの精度は鋼板接合部が全数取付けられ、所定のかぶり厚さが確保できる範囲であれば、支障はない。
 - b) 面外方向
 - 建て入れ直しは、あと施工アンカーにセットされたナットと座金を用いて行ってもよい。建て入れ直しの精度は、頂部の鋼板から下げ降りを下げるなどして、面外方向の出入りは正規の位置より±3mm以内とする。ただし、既存躯体の精度が悪いときは、工事監理者の指示による。

3. 4 鉄筋工事

- (1) 組立筋の継手は、位置は特に規定はしないが、鋼板接合部位置からずらすことが望ましい。組立筋は 3 本以上が交差することのないよう配慮する。3 本交差する場合は、梁の組立筋を切断することが望ましい。
- (2) U 型割裂防止筋の定着長さはその部材に使用する標準割裂防止筋の長さ+150mm 以上とする。
- (3) 柱・梁共に打増しがある場合、材軸方向筋は原則として柱筋を通し配筋とし、梁筋の柱への定着は規定しない。

3. 5 コンクリート工事

- (1) 調合は J A S S 5 による。
- (2) 発注は、レディーミクストコンクリートとする。また、工場は J I S 表示許可を受けていなければならない。
- (3) コンクリートの打ち込み、締め固めは J A S S 5 による。
- (4) 養生は以下による。
 - a) 早強ポルトランドセメントおよび普通ポルトランドセメントを使用する場合は、コンクリートの圧縮強度が 10N/mm² 以上となることを確認すれば、せき板・支保工の撤去および以降の湿潤養生を打ち切ることができる。
 - b) 湿潤養生期間中の上階へのコンクリート打設は、下階の養生状態に対して影響が少ないため連日にわたり行っても良い。但し、直下階の養生は打ち切ってはならない。
 - c) 上階に日々連続してコンクリートを打設する場合も、前日打設したコンクリートに悪影響を与えないよう、作業の管理を行う。
- (5) 品質管理の検査項目は、J A S S 5 に規定されている項目のうち、圧縮強度、スランプ、空気量、コンクリート温度、塩化物量とする。
- (6) 圧縮強度の試験は、コンクリート打設日毎に 3 台の運搬車からテストピースを採取し、標準養生の 7 日（4 週強度推定用）、28 日（「構造体コンクリート強度推定試験用」、〔「使用するコンクリートの調合強度管理のための試験」を兼ねるものとする〕）について各 3 本ずつ行う。その他、型枠脱型用、予備など必要に応じて採取するものとし、目的に準じた養生方法で管理する。

3. 6 型枠工事

- (1) せき板の材料および種類は J A S S 5 による。
- (2) 型枠の加工および組立ては以下による。
 - a) セパレータの取付けは鋼板を利用してもよい。
 - b) 補強部材には、打ち継ぎ部分には打ち継ぎ目地を設け、また適宜に化粧目地を設ける。
 - c) 補強部材には、目地の設置を考慮し 25mm 程度の打増しは可とする。

3. 7 防水工事

- (1) シーリングを必要とする目地は以下による。
 - a) 既存躯体と補強体の新旧コンクリートの打ち継ぎ面の目地幅（幅 25mm、深さ 20mm）
 - b) 補強体に設けた、化粧目地（幅 15mm、深さ 15mm）
 - c) その他、防水上必要と認められる目地および補強体と他材料との接合部
 - d) 笠木などの防護策を講じた場合の防水上必要と認められる目地
- (2) シーリング材を充填する目地
 - a) 目地幅は、シーリング材がムーブメントに対する追従性を確保できる寸法とし、かつ、シーリング材を十分に充填できる寸法とする。
 - b) 目地深さは、シーリング材の接着性、耐久性を十分に確保でき、硬化阻害を起こさない寸法とし、かつ、シーリング材を十分に充填できる寸法とする。
 - c) その他、J A S S 8 に準ずる。

3. 8 打増しの規定

- (1) 補強部材取付けに伴う打増し部分に適用する配筋は打増し厚により以下に規定する。

打増し厚	配筋規定
■ 0mm～50mm未満	配筋不要
□ 50mm以上～100mm未満	メッシュ筋（φ6@100シングルクロス）
■ 100mm以上	補強詳細図による

3. 9 庇・バルコニー・片持ち梁などがある場合の規定

- (1) 補強部材が連層で設置される場合で、庇やバルコニー・片持ち梁などはね出し部材がある場合は、補強部材が連続するよう、連結部分のはね出し部材を研り取り、鋼板が連続し応力伝達が可能となるような対処を行わねばならない。
- (2) 庇・バルコニー・片持ち梁等の根元を撤去・復旧する場合は、必ず支保工等で充分に養生すること。
- (3) 庇・バルコニー・片持ち梁等のはね出し部材を復旧する場合は、原則として既存鉄筋を接合復旧できる長さ（梁面から 300mm 以上）を残して撤去し、復旧方法の詳細は図面による。

3. 10 検査

- (1) 3.1～3.9 の各工事について、ビタコラム工法協会の検査員の検査を受けること。ただし、3.7 防水工事は除くものとする。


4. その他

4. 1 既存躯体不良の処置

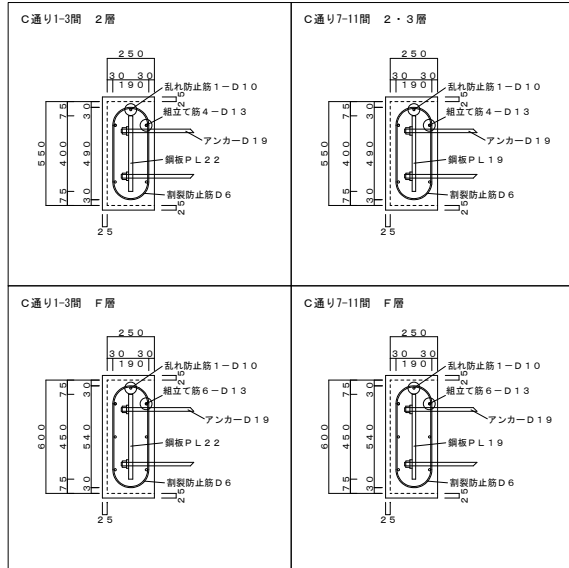
- (1) 既存躯体の不良については、工事監理者と処置方法を協議する。

4. 2 補強部材の仕上げ

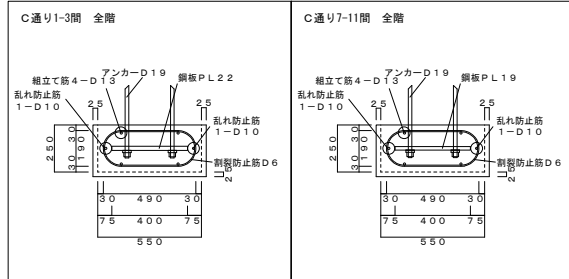
- (1) 小地震時の微小変形やコンクリートの乾燥収縮によるひび割れの対応として、耐久性の確保の為に、仕上げ材は防水形複層塗材 E (JISA6909) を推奨する。

鈴鹿工業高等専門学校									
工事名称	鈴鹿工業高専学生支援センター改修工事								
業務名称	鈴鹿工業高専学生支援センター改修設計業務								
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号				
					S-02				
図面名称	鋼板内蔵コンクリート構造による補強工法 特記仕様書 その2					縮尺	—		
 株式会社 トクオ 一級建築士事務所 愛知県知事登録（い-23）7407号 一級建築士（第285977号） 中村 知史						検	図	製	図

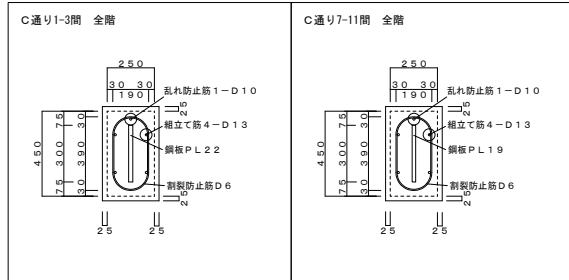
補強梁リスト 1:20



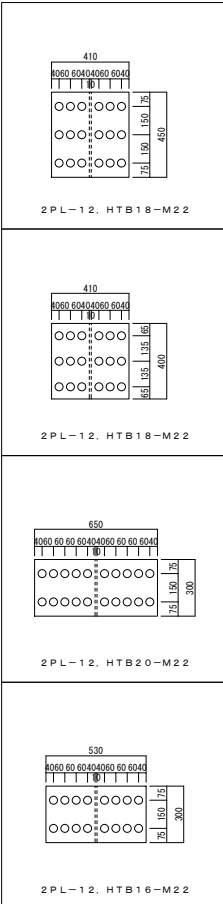
補強柱リスト 1:20



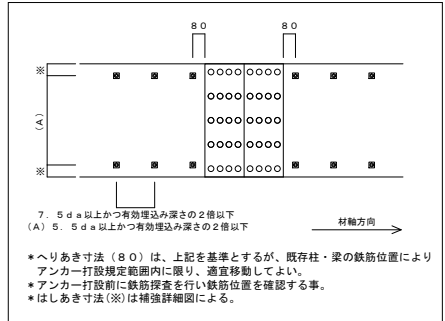
補強ブレースリスト 1:20



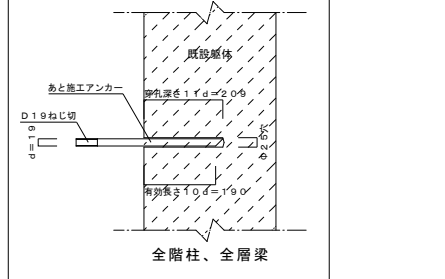
継手リスト 1:20



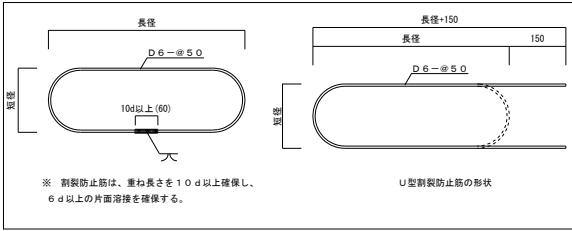
アンカー標準配置



あと施工アンカー埋込み長さ

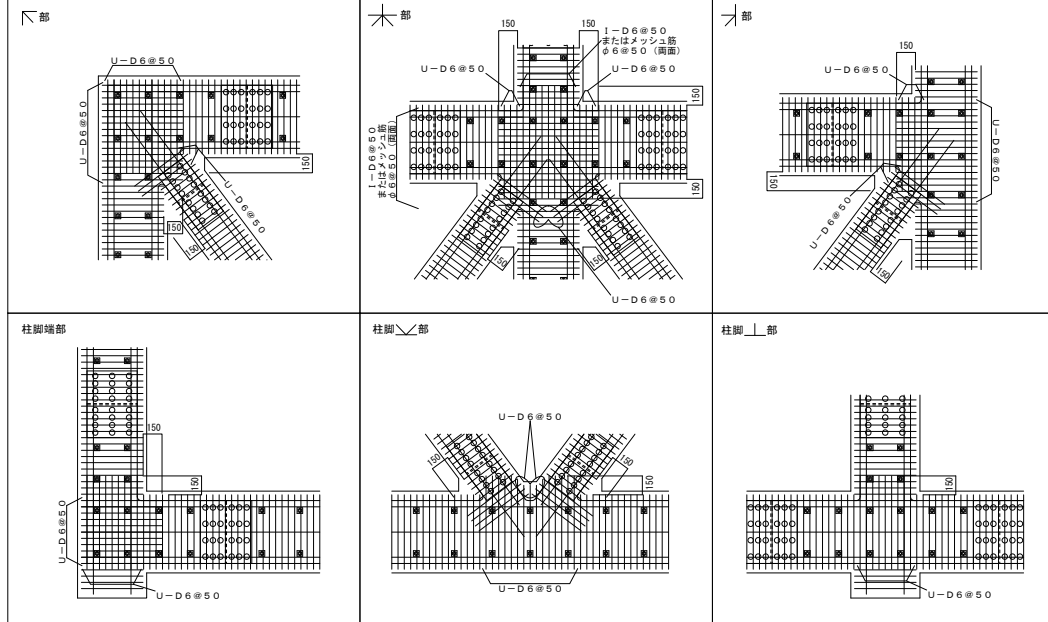


割れ防止筋の形状と溶接

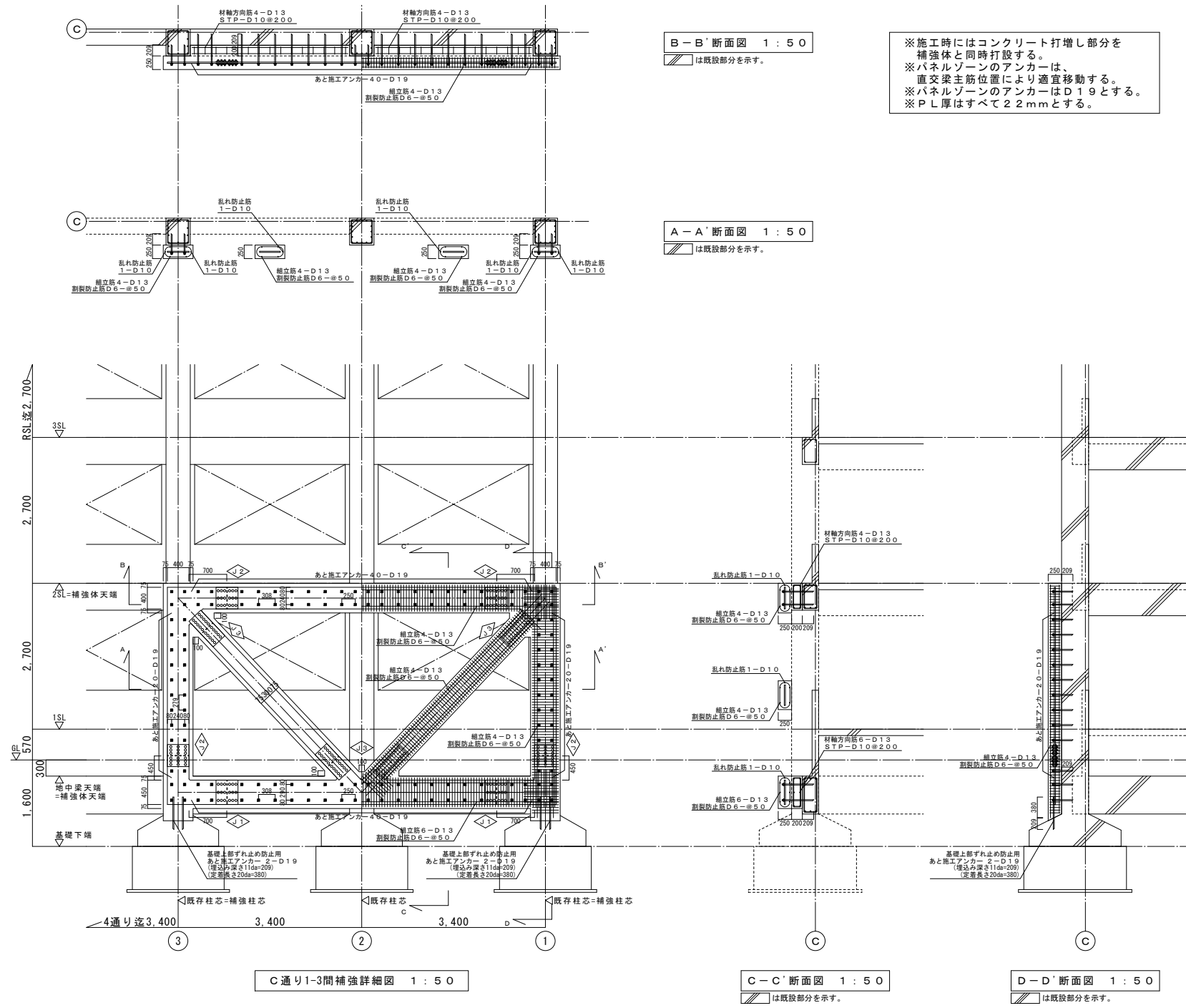


- 使用コンクリート: $F_c = 30 \text{ N/mm}^2$
- 最大粗骨材寸法: 20mm又は25mm
- 使用水和剤: 高性能AE減水剤
- スラブ: 21cm
- 使用鉄筋: SD295A, B (D6, D10, D13)
- 使用アンカー: SD345 (D19・有効埋込み長さ10da)
- 使用鋼材: SN400B
- 使用高力ボルト: S10T (M22)
- 目荒らし: 目荒らしは、十分行うものとし、範囲、程度に関しては特記仕様書による。
- 施工上留意点: 補強部材は薄厚であり、配筋が細かく、高力ボルト接合部もあるためコンクリートの充填性が非常に危惧される。コンクリート打設においては、慎重に行ない、細心の注意が必要である。このため、細径の軽便パイプレータや型枠パイプレータの使用を推奨する。


割れ防止筋配筋要領

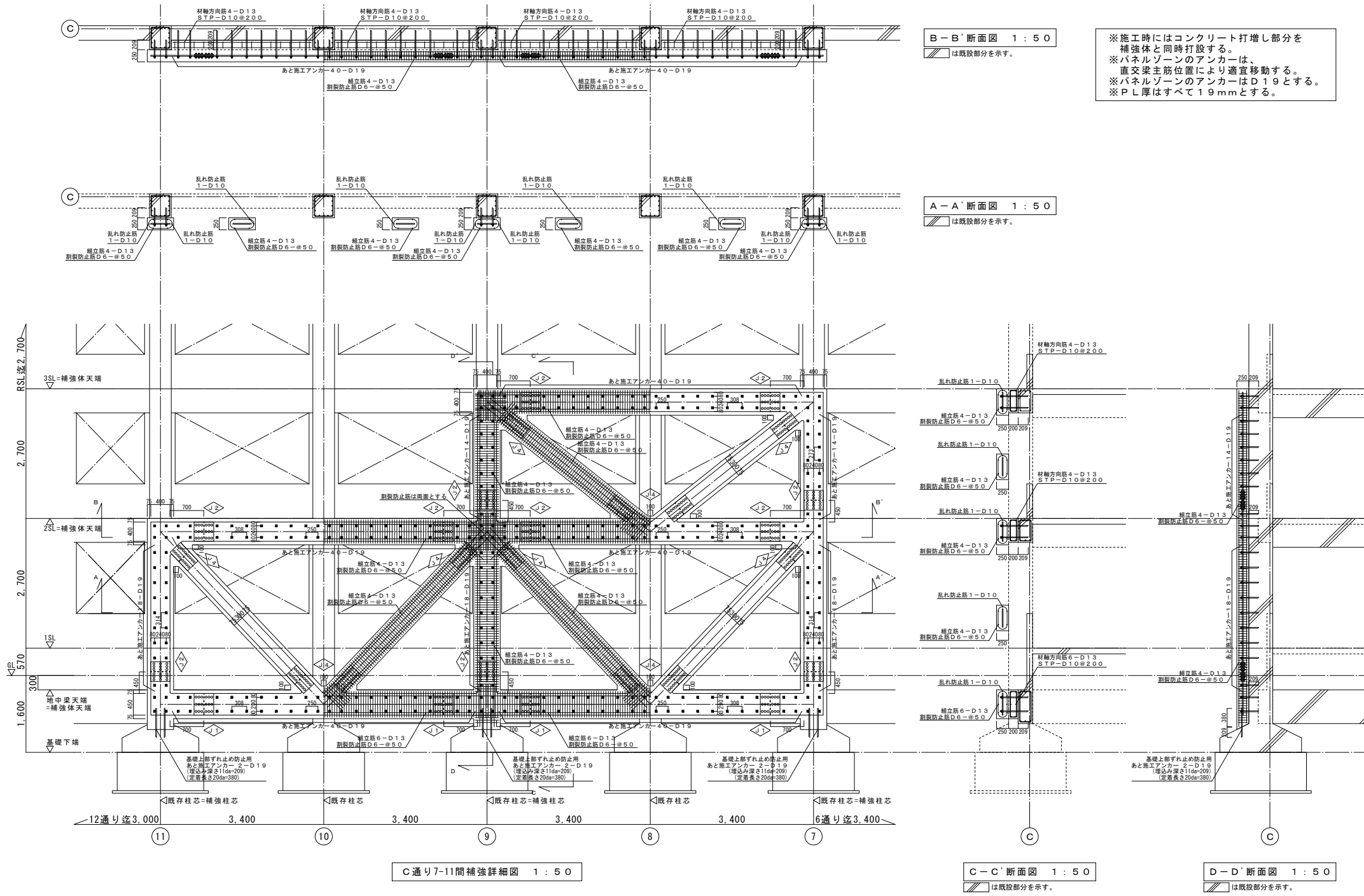


鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					S-03
図面名称	部材リスト				縮尺 1/20
株式会社 トクオ					検 図 製 図
一級建築士事務所 建設業登録(イ-23)7407号 一級建築士(第286977号) 中村 知夫					



※施工時にはコンクリート打増し部分を補強体と同時打設する。
 ※パネルゾーンのアンカーは、直交梁主筋位置により適宜移動する。
 ※パネルゾーンのアンカーはD19とする。
 ※PL厚はすべて22mmとする。

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					S-04
図面名称	補強詳細図1				縮尺 1/50
 株式会社 トクオ					検 図 製 図
一級建築士事務所 建設業登録(イ-23)7407号 一級建築士(第286977号) 中村 知夫					



※施工時にはコンクリート打増し部分を補強体と同時打設する。
 ※パネルゾーンのアンカーは、直交梁主筋位置により適宜移動する。
 ※パネルゾーンのアンカーはD19とする。
 ※PL厚はすべて19mmとする。

鈴鹿高専課外活動センター 補強詳細図 2

鈴鹿工業高等専門学校					
工事名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修工事				
業務名称	鈴鹿工業高等専門学校学生支援センター改修設計業務				
事務部長	総務課長	課長補佐	施設係長	担当	図面番号
					S-05
図面名称	補強詳細図 2				縮尺 1/50
株式会社 トクオ <small>一級建築士事務所 建設業登録(イ-23)7407号 一級建築士(第286977号) 中村 知夫</small>					検 図 製 図